颱風來

風・殺氣を孕んで

暗澹たる海の情報しきり

定期船の出帆"一寸待て"

危險をはらんだ雲が幾層にも陰暗を作つて北西方に寄せ集められて行く、殺氣をチラりとみせて東の風が間斷なしに飛ぶ、八日夜タイフーンが西北方に移動、關東州一帶に赤い暴風警報が發せられたが明けて九日は颱風前の薄氣味惡い雲行きと風の吹き廻しに、空を仰いだ皆の目が一樣に「危ないなあ」と云ふ顏をしてゐる、何處で爆られたか大きなうねりがドブリ〳〵と防波堤に押よせる、「たこま丸が木浦に引掛つた」「松本丸が山東角に假泊した」「河南丸がうねりの爲寺兒溝に着けられない」かうした暗澹たる情報がひつきりなしに入る、その結果、九日の定期船ばいかる丸も"出帆一寸待つた"で颱風圏を脱出すべく取敢ず午後二時迄出帆延期――埠頭は今嵐の前の靜けさである

悲喜の珍風景

ばいかる丸出帆延期

九日午前十時出帆の豫定であつたばいかる丸船客も乘組ひ船に閑籠り今かうといふ出帆五分前に至つて突如「低氣壓のため危險を感じ午後二時まで出帆延期す」と發表

され乘客は無論のこと見送りの人達、瞬て行けばシケ何ものぞとケビンで豪語するもの、手持無沙汰にテープを欄干に縛りつけて失望するところを知らぬ有様である、この言葉に航海の前途に一抹の不安を感じ青息吐息の幾組の婦人客「では市中を一廻り」と尾ケ浦に

ドライブすれば、ハンケチ片手の戀人同士別れの涙にまだ四時間あるさフッと笑ひが浮ぶ、このところ定期船ばいかる丸の出帆延期は

悲喜さま〴〵の珍風景を點出した

この日沖の雲合も灰色に險惡な豫告し波浪も大うねりに白いきばを見せ岸壁の船舶ですら相當の動搖を感ずるといふほどであつたが

波浪高くて入港出來ず

北西に進行する低氣壓の配置如何ではあるひは二時出帆の豫定だつたが又復明朝七前に延期された船

はばいかる丸の他若手丸、長沙丸等で河南丸はすでに港外に姿を見せてゐるが波浪の高いため入港できず寺兒溝に着する豫定であり、その他白山丸、志摩丸等は今九日入港の豫定であつたが延着は餘儀なく、昨八日解纜の松本丸も山東角に假泊中で同日天津を出た長海丸、南嶺丸等も出帆後颱風禍に直ちに引返したとの情報あり、大連無電局その他の氣象機關は頓に緊張を示してゐる

星ケ浦海岸の慘禍

激浪・男女を呑む

救助のボートは幾度も顚覆

哀れ遂に見殺し

河童共の賑ふ夏の天地星ケ浦海岸に折からの激浪に呑まれ九日午前九時四十分頃日本人一名、ロシア人女一名行方不明になつたといふ椿事が勃發し河童連の心臓を寒からしめた

◇…昨深更來、星ケ浦海岸をおそつた激浪は九日朝の日本晴にも拘らず退かず丈餘の荒波となつて物凄い光景を示したが九日午前十時四十分頃折柄水泳中の原籍宮城縣伊具郡金山町、市內大黑町百十八

上角利一方樓波大藏(二)は波打際の激浪に捲き込れ助けてくれの一言をのこしその姿を水中に沒したが樓波と同行してゐた大黑町百十八永山太(二〇)大黑町百十四手室武雄(二五)等を始め之を見てゐた星ケ浦海岸かご屋主人石野重一氏外數名は直に救助網を持ち出したるも用をなさずボートは幾度か救助に向ふさしてその都度襲ふ大波に顚覆され沖に流されてゐる樓波の姿を認めながら遂に見殺しの外なく十分餘にして樓波の姿は完全に水中に沒した

急報に依りかけつけた沙河口署員も手の下し樣もなく只傍觀するばかりであつた

◇…一方この大騷ぎと同時刻頃同じ星ケ浦海岸に游泳中ロシア人女一名(姓名不詳)が何處へ行つたか全然その姿を見せず、波打際の大波にさらはれたものと見られる、激浪は折柄の滿潮時にのり愈々物凄く前記兩名に對する救助方法なく正午頃までは依然として兩名の姿は發見されない

尚當局は本日の荒模樣を憂慮し星ケ浦一帶の水泳禁止の布告を出した

颱風禍たゝる

關東州內全小學校の虛弱兒童約百名を七月二十六日より柳樹屯の衛兵舍に收容し海水浴に身體を鍛錬してゐたが今九日を以て十五日間の海濱學校も終了したのでこれを迎へるべく大連より小蒸汽船が早朝柳樹屯に向つたが折からの低氣壓來を物語る大波に棧橋に近寄り得ず餘儀なく引返したので同兒童等は大房身に廻て汽車で歸連した

水泳講習中止

七日沖縄を襲つた猛烈な低氣壓北西に進行中警戒を要す――との情報に吃驚した大連水上警察署では先般來柳樹屯に開催中の署員水泳講習は九日一杯中止するとともに星ケ浦、老虎灘等の各海水浴場に暴風警報を通告し一般の海水浴を制止する等警戒するところあつた

數百萬圓に上る

金塊大密輸發覺

某高官、財界有力者も連坐か

新義州署大活動開始

【新義州特電九日發】新義州警察署では數日來平壤、京城、安東各地に刑事を派し大活動を開始してゐるが內容は極秘に附されてゐるも仄聞するに數年來平壤を中心に數百萬圓に上る大規模の金塊密輸事件を剔抉しつゝあるもので、平南某高官及び朝鮮財界有力者數名に檢擧の手が及ぶ形勢で新義州署は極度に緊張し二三日中には事件の全貌が明るみに出される見込である

堂々！第三艦隊

あす大連入港

天龍も午後廻航する

長江を中心に南支一帶の海上第一線警備の重任にある第三艦隊今村司令官坐乘の出雲以下第二十六、第二十七兩驅逐隊は旅大訪問のため威風堂々來航、既に旅順訪問をすませ目下長山列島を背景に火花の散る樣な海上演習を行ひつゝあるが、いよ〳〵明十日午前九時半頃大連市民卅萬の待望裡に波浪を蹴つて入港する事となつたが埠頭事務所は九日朝來艦隊入港に伴ふ繫留區の制定その他歡迎準備に忙殺されてゐる、尚旗艦出雲は卅八區に第二十六驅逐隊菱、菫、蓮は第三十九區に、第二十七驅逐隊の柿、楡、栗、栂の四隻は二隻づゝ二號三號ブイに繫留する事となつた、尚旅順要港部より天龍は十日午後枝原要港部司令官坐乘のもとに大連に廻航の豫定であると、かくて同艦隊は十六日出帆迄文字通り大連を海軍の街化すであらうとみられてゐる

"血染の制服"は觀覽しない

優待を營業政策に利用と大連署が大憤慨

警察官を題材とした映畫"血染の制服"を繞つて中央映畫館が大連警察署を營業政策に利用せんとしたことから大連署の憤激を買ひ、警官家族千數百名は「血染の制服」を見ぬといふ申合せをなし飛んだトラブルに街の話題を賑やはせてゐる

この起りは中央館が警察官を題材とした映畫を上映するには大連署の名を利用し興行價値をつけんとする營業政策から過般大連署に對し「署員家族に限り優待したい」旨を申出た、同署保安係では殊勝な申出てにその好意を受けようとしたが優待方法といふのは午前中"血染の制服"外一卷で二十錢前後の料金を取る――といふのであつたが

それでは優待が優待にならずといふので大連署で館の申出でを斷つたところ、今度は普通料金の二十錢引となり次ぎが半額にするといふ騙引のある優待方法であるへに中央館では「大連署後援」の立看板を作り更に新聞廣告及びビラに「警察官御家族へ御優待」と麗々しく印刷し全く警官家族を營業政策に利用せんとする魂膽が判明するに至つたので、同署では中央館の優待申出でを八日正式に拒絕すると同時に「大連署後援」の立看板は絕對掲げぬやう注意を發した

菱刈軍司令官

輕い赤痢に罹る

【新京特電九日發】菱刈軍司令官は八日朝突如赤痢に罹り老齡の事とて一時憂慮されて居たが其の後經過よく一週間もしたら全快するものと觀られて居る、右に附き關東軍軍醫部長は語る

菱刈軍司令官は八日朝赤痢に罹…

事件關係の面會は……

一切謝絕して調査

三谷元檢察官瀆職事件に關し

大連檢察局愼重態度

三谷元檢察官在職當時の瀆職事件に對する大連檢察局の活躍は暇然當地法曹界にセンセイションを捲き起すと同時に當時三谷氏より職權を笠に着た不法なる壓迫に苦しみそのまゝ泣き寢入りの形となつてゐた大連經濟界關係者より心ひそかなる喝采を博してゐるが、當地檢察局ではかりそめにも元檢察官の地位にあつた三谷氏の行狀調査であるだけに愼重なる態度を持し、池內首席檢察官は特に三谷氏と全然公私上の交はりもなく面識すらもなき豐島檢察官事務取扱に事件の調査を命ずることゝなり、豐島檢察官事務取扱は七日以來小林書記を從へて檢察局第一號調室に閉ち籠り赤塚榊太郎氏を喚問したのを手始めに連日綫近關係者を呼び出して嚴重な調査が行はれて

ゐるが、調査に從つて三谷氏の隱れたる半面が續々あらはれて來る模樣で、檢察局としては大阪地方檢事局より手配を受けたる錢貨關係のみならず、更に徹底的調査を行ひ二重人格者三谷錕藏氏のハイド的半面を白日の下に調べ出すものと見られ、豐島檢察官事務取扱は右事件に關する面會は一切謝絕して愼重な態度を持してゐる

日滿人射殺

匪賊二百襲來

【奉天特電九日發】八日午前十一時頃奉吉線蒼石滿南方二十支里大王溝金鑛に二百餘名の匪賊襲來し日本人湯淺伊勢男及び滿人一名を射殺し拳銃及び金品を強奪逃走したので急報により清源縣より守備隊〇〇名が討伐に出動した

同日の體溫最高三十九度、脈搏九十であつたが九日朝までの便通十四回で今朝に至り體溫三十七度、脈搏八十に下降し氣分もよく菌系はY性にして本系菌にあらず、從つて輕症のものと觀られる

"まだ五百圓の貸し"

脫稅事件の岩田遂に泥を吐く

岡本に依賴され犯行

密輸の先棒になつた岩田仙三

既報、砂糖密輸事件について所轄水上署司法係では逃亡した犯人岡本善男及びそのバックに潛む一味の密輸團の所在を鋭意探索する一方留置中の岩田仙三につき嚴重取調べを續行し、岩田は取調べに對し言を左右にしてなか〳〵泥を吐かず係官を手古摺らせてゐるが家宅搜査の結果前後三回に亘り二千圓を預け入れた貯金通帳が發見され、この證據品を突き附けられて遂に包み切れず五百圓を受けとつたのみだといふ前言を飜へして次の如き新事實を自白した

即ち岡本に依賴された岩田は既報の方法により前後五回に亘つて砂糖五車の脫稅を行ひその中二回は失敗したが第一回の報酬として六月十四日に五百圓を受け取り同六月下旬に五百圓更に七月末に千圓を受け取りこれを正隆銀行に千圓、郵便貯金として二回に分ち千圓を預け入れてゐたもので岩田は最初一車につき七百五十圓受取る約束だつたので未だ五百圓の貸しがあると放言してゐる

この自白により司法係では更に事件を重大視し各方面に謎の鍵を握る犯人岡本逮捕の網を張る一方九日早朝同じく大人貨物に働く岡本の兄同姓正巳(三)を參考人として召喚取調べを續行してゐる

密輸團の秘密を握る岡本善男

岡本の妻語る

逃亡した犯人岡本善男の自宅市內乃木町二一重本ビルに同人の妻君ますさんを訪へば語る

昨日の新聞を見てびつくりしました、未だ手紙もよこさないので何處に行つたものかさつぱり見當もつかず私は子供をかゝへて困つてゐます、岡本は平素氣の小さい意氣地のない人間でこんなことをやらうとは夢にも思ひませんでしたが……

弟を泥棒に養成

未成年は罰せられぬと

法定年齡に滿たぬ未成年者だから幾ら惡事を働いても刑務所に入らぬと飛んだ考へ違ひから幼い弟に泥棒を仕込んでゐた馬鹿な兄貴の話――市內青雲臺二九鮮人金鳳男の長男金寺男(三)は夏河家子海水浴場の飲食店「かもめ」の板場であるが弟の朝蔵(一)が未成年で惡い事をしても警察の說諭だけで濟み決して刑務所へは送られぬと弟に敎へ、一二年前から泥棒に仕込んだ結果朝蔵は十數回竊盜を働きその都度警察に留置されたが半ケ月前大連署を放還された朝蔵は兄を賴つて夏河家子にゆき海水浴場を片ッ端しから荒し廻つてゐるところを同地派出所員に捕へられ又も大連署に送られて來た

同署でもこの少年の始末にはほとほと手を燒いてゐるが今回いよ〳〵兄の金寺男が竊盜教唆を行つてゐる事實が判明したので同人を逮捕すべく手配したが逃走の後で目下嚴探中である

普蘭店稅關の手落ちも發覺

税關では

税關の方は全然滿鐵を信用して仕事をしてゐるので滿鐵の現業員が不正行爲をしやうと思へばいくらでも出來るので今回の事件も稅關としては全く不可抗力だつた

と語つてゐるが、犯人は車票を取り換へた貨車には吾妻驛で元使用した記號B(現在は2)の封印を使つてゐるので普蘭店の稅關がこれを發見しなかつたことは明らかに手落ちで或は取調べの結果によつては稅關內にも責任者を出すのではないかと見られてゐる

右につき稅關內には連類者なきものと見做されてゐるが當の稅關監…

寺山參事官葬儀

【齊々哈爾八日發國通】去る三日死去した肇州縣參事官寺山正義(二八)氏の葬儀は明九日縣公署にて縣葬を以つて執行される

滿洲の土に！

水盃をかはして

十六少年の雄圖

【大阪特電九日發】十日入港の扶桑丸で憧れの滿洲に上陸第一歩を踏む十六の少年――岸和田市沼町大石剛君は圖書館で毎日滿蒙關係の圖書を漁り讀んでゐる中新京で農園を經營する岡田信一氏のあることを知り手紙を出して雇傭方を願つたところ熱心に動かされて使つてやらうと云ふことになつたので初めて兩親に打開け水盃を交した上、滿洲の土となると希望の瞳を輝かせつゝ大喜びで出發した

京圖線全通は

二十日の豫定

先月來水害不通の狀態にあつた京圖線二ケ所の不通箇所のうち明月溝茶條溝間八百米の區間は八日から徒步連絡によつて開通し十一日から直通運轉の筈、でまた延吉、磨盤山間は十九日ごろに復舊の見込みで從つて京圖線の全通期は二十日の豫定である

滿鮮"武者修行"の日本學生劍道選手

はるびん丸で大連へ

【門司九日發國通】滿鮮地方武者修行の日本學生劍道聯盟の精鋭三十名は監督石田一郎氏に引率され正午解纜のはるびん丸で大連に向ひ約三週間滿鮮各地に轉戰する豫定だが、主なる試合日は十二日對全滿洲(大連)十七日對全滿洲(新京)である

明大新人軍

十三日大連へ

【上海九日發國通】當地來征中の明大野球フレッシュ・マン・チームは今朝九時出帆の奉天丸で靑島に向つた當地にて一戰後十二日靑島丸にて同地發十三日大連着の豫定である

朝顏展覽會

來る十二日大連神明女學校雨天體操場で同校と大連園藝會共同主催のもとに朝顏展覽會を左記の通り開催するが會員の內外を問はず多數出品並に觀覽を歡迎する由

▲日時　十二日午前六時より十一時まで

▲出品物　前日午後六時まで及當日午前六時まで

なほ優秀品には審査の上褒狀を呈する由

都市對抗野球　第五日

八幡快勝　6—1　對臺北戰

【東京特電九日發】都市對抗野球第五日目八幡製鐵對全臺北戰は九日午前十一時五十五分より明治神宮球場において天知(球審)森田、三谷(壘審)三氏審判八幡先攻で開始、前半兩軍よく守り一對一の接戰に觀衆熱狂したが後半八幡軍よく打ち七回一擧五點を獲得大勢を決して快勝す、閉戰一時五十二分

八幡	0	0	0	0	0	1	5	0	0	6
臺北	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

(バッテリー)八幡角地—花田、臺北渡邊、市川、玉眞—寺田、試合時間一時五十七分

京城橫濱對戰

【東京特電九日發】全國都市對抗野球第五日目全京城對全橫濱戰は八幡對臺北の後を承け午後二時三十四分より池田(球審)森田、三谷(壘審)三氏審判、京城先攻にて開始された(バッテリー)京城—上野、中村、橫濱—西田、小野口

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	合計
京城(先攻)	0	0	4	0	2	0	■	■	■	■
橫濱	1	0	0	0	0	0	■	■	■	■

バッテリー　京城　上野(投)　中村(捕)
橫濱　西田(投)　小野口(捕)

天氣予報　十日

北東の風曇驟雨模樣

滿潮(午前一〇時一〇分 午後一〇時二五分)

干潮(午前三時五〇分 午後三時一五分)

各地溫度(九日午前十一時)

大連　二八　奉天　三三
旅順　三〇　新京　二七
營口　三一　新義州　三一
ハルビン　未着

今日の小洋相場(十一時半)

金百圓につき百十五圓十五錢

新講談

丹下左膳 (189)

林不忘作
小田富彌畫

使便り (五)

お藏様には逃げられる。

源三郎からは、果たし狀を突きつけられる。

何とかして、一寸延ばしに逃れようと、立會人が無ければと、詭の文を書き送つたのに對し。

望み通り丹波よりも、源三郎よりも、一段上の大劍士が、審判に立つから……といふ筋の返事が、折り返し源三郎から來た。

廣い庭を隔て、籬に結びつけた手紙が、二度も三度も瀬と瀬の間を往復した後。

提出した條件が容れられたとなると、追ひ詰められたも同然の峰丹波、最早や何の口實もない。

やがて、朝。

庭の小廣い片隅に、源三郎に從いて來てゐる伊賀侍どもが、ワイ〱言ひながら試合場の支度をしてゐるのを、峰丹波、こつちの部屋で、どんな心で聞いたことか。

昨夜一睡もしない血走つた眼に、この明かな朝の訪れは、あまりに、殘酷にさへ感じられる。

實際、蟬が煩いほどの、キラ〱とした金色の朝です。

今となつても、丹波は、諦めがつき兼ねる。

「あの伊賀の暴れん坊以上の腕利きが、さう澤山あらうとは思はれねが、突に相應、體腰に不知して、斯定人を出すと言ふのだけれど、一體何者であらうな」

「ム、飛んだ戲跡!」

鱗色を變へてゐるところへ、

「お支度が宜しければ——主人がお待ち申してをりまする」

嫌なことを言つて、源三郎のはうから使ひが來た。

もう、止むを得ません。

かうなると、さすがは峰丹波。スッパリと覺悟が出來てしまつた。暴れるだけ暴れた上で、機を見て逃げ出すだけのことだ!

起ち上がつた丹波、顫へる手で袴の股立ちを取りながら、白足袋のまゝ、明るい光りの漲る庭へ下り立つた。

扉を鮮やかし、左手に提げた愛

オロ〱した眼で左右を顧みても、誰一人返事をする者がありません。

「心當りはないか」

なにか、餘計な一人が、

「ここによつたら殊に依るのでは……」

「何だ、ここによつたらここに依るのでは——とは?何のことだ」

「これは、ひよつと致しますると、あの、片眼片腕の白い蟷りみたいな浪人が、飛び出して來るのでは……?」

丹波にとつて、丹下左膳は伊賀の源三郎以上の苦手。

「アツ、さうだ!さうかも知れん。あいつが居ることを思ひつかなんだ。これは全く、ここによつたら殊によるかも知れん。ウー」

刀の鯉口を切つて、足早に庭の隅へ——。

眼配せした門弟達は、まるでお葬式に列するやうに打ち首垂れてゾロ〱つゞく。

もと弓場のあつたあとです。そこだけ立木がひらいて、地面にはバラッと砂が撒いてある。

濃い影を土に落して、向うの隅にガヤ〱立ち騒いでゐる伊賀の連中の中から、着流しに懐手をした源三郎が、例の蒼白い顏を歪めて笑ひながら、出て來ました。

「長らく失禮仕つた。今朝は又、この眞劍勝負、早速御承引あつて忝けない」

皮肉な挨拶。

だが、峰丹波は、それに言葉を返すより、何よりも氣になつてならないのは、この源三郎よりも腕達者だといふ今日の判定役。

「お立合は、何誰で——?」

と、そこらの人々へ眼を走らせた。

◇◇女の友情◇◇

入江プロ獨立記念作品として吉屋信子女史作「女の友情」と決定したことは既報の如くであるが、この程原作者吉屋女史は入江プロを訪問、主演者入江たか子、脚色者木村千疋男と會見映畫化について種々打合せを行つた、寫眞はその際の記念撮影（左入江たか子、右吉屋女史）

映畫と演藝

本社の希望に應じ 七寶の柱 配役決定

新興キネマ秋季超特作として 九月二週發表の豫定

目下全滿讀者禮讃の的となつてゐる本紙連載小說小島政二郎氏作「七寶の柱」が新興キネマ秋季超特作、文藝映畫として映畫化されるに當り、本社は熱心なる愛讀者の希望によつてこれが主要配役を決定すべく去る七月十三日以來劇中に躍る三女性、ふみ子、かほる、お梅の三役を新興現代劇部大スター桂珠子、中野かほる、水原玲子の三女優に如何に配役すべきか懸賞募集中の處、全滿各地の「七寶の柱」ファン並びに映畫ファンより白熱的歡迎を受けて去る五日締切りの際には應募ハガキ實に一萬七千八百十一枚の多數に達し、更に六、七日兩日間に五日付消印あるもので本社に到着せるもの九百五枚を加へて一萬八千七百十六枚となつたが、右の内

ふみ子　桂珠子
かほる　中野かほる
お梅　水原玲子

と配役せるもの依然絶對大多數を占めて總數六千百八十枚となり次位の桂のお梅、中野のかほる、水原のふみ子と配役せるもの四千九百九枚との差千二百枚以上となつたので桂のふみ子、中野のかほる、水原のお梅が讀者の呼び聲最も高き配役と見なし、本社では當地新興出張所並に映樂館と連絡七日夜新興撮影所に右の配役を打電せる處八日折返し新興より希望に應じて配役承知の返電あり、こゝに一旬餘全滿的興味の中心となつてゐた「七寶の柱」配役募集は桂のふみ子、中野のかほる、水原のお梅を當選者と決定して幕を閉じた。尚六千百八十名を當選者と見なし嚴正なる抽籤によつて一等以下の當籤者を決定社告の如き賞品を贈呈するが當籤者發表は本紙十五日紙上の豫定である

「血染の制服」 中央館上映中

去る六月十二日拂曉大阪玉造署管內に非常警戒の呼び笛が響きわたつた、持兇器犯人搜査!そしてその兇漢逮捕は、雪白の制服を紅に染た勇敢な二巡査の手で行はれた右は當時の新聞紙上に華々しく警官美談として掲載された處であるが、この事實を松竹蒲田で映畫化したものが「血染の制服」である己の意に從はぬからと怒つて女の顏面に斬りつけ、更に夜の大阪に通り魔の如く出沒して市民を脅かした不敵の犯人を、重傷を負ひながらも屈せず追跡、格鬪の上遂に逮捕した名譽の警官は一人は小學校訓導より警官に轉じた人格者、一人は孝行巡査として町內の譽とまで云はれ共に模範巡査として擧げられてゐる人々であつた

蒲田映畫「血染の制服」は僅か三卷の小品であるが二巡査の活躍を完全に收めてゐる感激篇で、主演の結城一郎、笠智衆共に熱演してゐる、中央館では特に警察官並びに警察官家族の觀覽を仰ぐべく割引券を發行して優待してゐる

阪妻次回作品 「女禁制」配役

砂繪呪縛以來の大顏合

新興キネマ阪妻プロでは次回作品は「日の出」連載土師清二原作の「江戸の兵兒組「女禁制」」と決定、主演はもとより妻三郎で相手役として新興より森静子が應援、山口哲平監督のメガホンで識諦と殺陣二重奏の撮影を開始したが、右の原作土師清二、監督山口哲平、主演妻三郎並びに森静子といふスタッフは往年全日本のファンを熱狂せしめた「砂繪呪縛」以來六年振りの大顏合せである

喜代三自傳映畫

聲明を相手に日活で

ポリドールの專屬歌手喜代三は自筆の自傳「涙ある笑顏」を自身主演して日活で映畫化することに決定した、これは日活WE式オールトーキーで喜代三の相手役には鈴木傳明が特別出演し渡邊邦男脚色監督で八月中旬撮影を開始する

納涼淨瑠璃會

旅順豐竹會では十一日午後一時から黄金臺浴場で納涼淨瑠璃會を開催するが當日の出演者と語り物は

宿屋（春雨）御所三（多い）六〇太十（白雪）二度目（錦糸）忠三（柳風）玉三（よしの）又助（國華）柳（顏月）宵四（あさひ）酒屋（梅笑）

(明治四十一年十二月十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

日滿共同委員會案 政府の議に上る

對滿經濟策具體的方法

【東京特電九日發】對滿經濟國策の具體的方法として日滿協同經濟委員會案が愈々政府部內の議に上りつゝあるが同案は滿鐵當局其他から政府當局に機會ある每に實現を進言したもので同案の骨子は

一、日滿經濟關係官民を以て委員會を組織す
二、委員數は兩國同數とす
三、議案は兩國政府の提案及び同委員會所屬審案機關の發案に係るものは兩國政府の承認を經た上提案す
四、同委員會の決議事項は兩國政府において法律化或は實行する義務を有す
五、從つて同委員會は兩國間に條約を締結してこれに依つて組織す

等で之が實現すれば日滿兩國間に未解決となつて居る經濟問題、卽ち兩國の經濟ブロック、滿鐵改組、資源開發の促進等の大問題から經濟各部門に現に現れて居る不統制の矯正等今日まで困難視されて居るあらゆる諸懸案が解決の緖につくと同時に民間業者も始めて單一にして而も正式に責任ある折衝の相手方となるべき機關が設置されるのであるから經濟開發は大々的の進捗を見るわけである

權限縮小反對 拓務豫算に表意

【東京特電九日發】在滿機構改革問題に關連し拓務省の對滿權限削除が陸軍外務兩方面で主張され更に拓務省廢止論さへ行はれて居るが拓務省としては今日においては過渡的形態たる從來の三位一體制を改組し新事態に適應せしむる必要を認むるもその改組の根本方針としては帝國憲法の定むる所に從ひ軍事外交行政の各機關の權限を明かにする事を以てすべしとなし從つて滿洲國における植民及び拓殖事業關係の指導奬勵方針、企業會社の監督等は拓務省本來の使命であるから其の權限縮小に絕對反對意向を持して居る、又拓務省廢止問題に付いては外地並に海外植民並に企業奬勵の急務である今日拓務省廢止論をなすが如きは時局の認識を缺くものであるとして居る、現に豫算省議に就いても特に滿鐵並に滿洲電信電話會社監督事務に要する經費滿洲移民或は廣く海外拓殖事業指導奬勵費の他に新に財務局を設置し拓務省の充實を計る等拓務省存在の使命をはつきりするため相當積極的な施設を行ひ拓務省の再認識を要求して居るのは卽ち拓務省の權限縮小に反對するの强硬態度を表明するものとされる

軍、外、拓三案對立

在滿機構改革問題

【東京特電九日發】谷參事官の立案になる在滿機關改正の現地案なるものは關東軍と駐滿大使館の意見の一致により既に早く外務、陸軍兩省へ送致され今回同參事官の上京により陸軍、外務、拓務三省間の具體的審議に上ることになつたが同案を骨子として陸軍、外務兩省が一應の詮議を加へた結果によれば各修正の個所を生じ現地案と異る點あるのみならず陸軍、外務兩省間にも意見の相違を來し、たゞ一致せるは拓務省の權限を縮小することの一點である、但し

陸軍案 は軍部と外務(特に行政權を附留す)とを一括し關東州をも包括して軍司令官中心に內閣總理の麾下に屬し一元的變動を企つるもので拓務省は全滿洲から退却することになるが外務省案は關東州だけは地方廳として別個のものとし拓務省の管下に屬し州外は悉く全權大使(軍司令官兼任)の管下に移すものである、然るに之等の案は互に自己の權限を擴大せんとする事は同一であるけれども何れも軍事と政治經濟とを區別する肝腎の問題に觸れて居ない、元來軍令(統帥權)による軍事と政治經濟とは全然別物であるが故に若しこれを統一する場合は

改正前 の朝鮮、臺灣兩總督府の如く又關東都督府の如き組織の外に方法はないが既に憲法上統帥權と責任內閣制とは二元的に變動して居るものを一元的に總括しようとするのだから無理がある往年總督府や都督府の改正された趣旨はこの混同を改め軍司令官を別個に獨立したのであるが、今回の陸軍案は名稱は違つても其の內容はこの舊制度と同一である、且つ特に監督部を置いて一般產業統制を行ひ、滿鐵其の他の經濟的監督をも包容する組織であつて畢竟過去の武斷政治を復活するもので滿洲の軍部中心が一層徹底化することになるがこれに絕對反對を表してゐる拓務省側では未だ對案を提示しないけれども政治經濟文治組織に改めんとする點に格段の相違がある、卽ち關東州は外務省案の如く地方廳とするも州外附屬地其他の內政事項と對滿關係の外務事項とを包含して文官の駐滿全權を置き政治經濟關係は悉く軍部とは別個の組織を整へるもので內治外交を混同する嫌ひはあるけれども對滿關係の特殊狀態に鑑み中央との連絡は外務省と拓務省とに分掌して指揮監督し關東州內も亦この統一機關に隷屬することゝなる其の外務省案との相違は駐滿全權が

關東州 を監督し外務と共に拓務も關係を有するものとする點である、從來提唱されて居る問題の重點たる軍事と政治經濟とを分別し政治經濟を文治機關に委ねることが案の骨子であるから自然陸軍案と對立することになるこの間相當議論の紛糾を見るであらう

三相會議を開いて 三省案の調整

岡田首相談

【東京九日發國通】岡田首相は一木樞府議長、大角、廣田兩相と共に九日午前七時二十五分上野驛發列車で那須御用邸に天機を奉伺し天皇、皇后兩陛下より先着の林陸相等と午餐を賜つた、廣田外相は午後一時五十八分、岡田首相、大角、林兩相は午後四時發列車で歸京した、岡田首相の車中談左の如し

一、豫算編成で重大政綱の具體化に力を注ぐは勿論だが國防豫算の按配が六ケ敷く場合に依つては林陸相が財源として增稅提言を爲すやも知れぬとはいはれ居るも林陸相より何の話も聞いて居らぬし藤井藏相とも相談して居らぬ

一、在滿行政機構の改組問題に就ても世間で大分騷いで居るが林廣田兩相等の報告もなく關係省間で折角折衝中なのであらう、尤も複雜化せば三相會議を開く事となるやも知れぬ

一、軍縮會議は來年なのに全權の噂の出てゐるのには驚いてゐる兎に角比率主義と安全感は理論上よりも兩立せぬ故比率に依るは不可と思ふ、ワシントン條約廢棄通告は外務、海軍兩省で愼重考慮して居る場合に傍で騷ぐのは面白くない、日米親善對策をはじめ情報局を置く考へ等も結構だ

一、淸藤廳長、佐藤駐佛大使の話を聽いても露滿國境や其他方面にも切迫の事態は見出し得ぬ

一、臨時議會も良案なくば思ひつき等では開けない、又北陸旱魃九州旱魃對策で臨時議會を召集するか否かは決定して居らない

鈴木總裁歸京

【東京九日發國通】鈴木政友會總裁は輕井澤より午前十時半上野驛着列車で歸京自邸に於て安藤、岡田兩總務より留守中に於ける黨內情勢、政策協定經過を聽取若宮幹事長より明日の政務調査會で米穀、蠶絲、思想、教育、行政等の重要政策の審議決定の方針に就き報告を聽き意見を交換した

點心

死線を越えた 興安嶺の主 辻軍吉氏

◇…馬背にしがみつく婦人や泣きじやくる子供等約七十名の運命を双肩に擔つて蘇炳文の急追を逃れ約六十餘日に亘り興安の樹海を彷徨した札免公司避難行でその總指揮格の辻軍吉支配人、一寸見はゴツさうだが人懷しい一面を持つてゐる。

◇…山のギャングとして怖れられてゐるパルチザンやオロチョン族も辻氏だけには頭が上らない、正に完全に興安の主である、それだけに赤系の監視も鋭く、アパト邊りを歩く時はモーゼルの一號をむき出しにして萬一に備へてゐるといふ緊張ぶり。

◇…「そんなわけで全く自分等は生命がけですよ」と語つた同氏の人生觀の一くさりを紹介すれば……。

◇…「人間なんてものは一度死線を越えるともう占めたもの、こんなところではそんな人達が集つてこそ本當に仕事が出來るんだ、今若い獨身の人が三人働いてゐるが、皆こちらに來る前に相當の覺悟をしてゐる、こちらの仕事もこれからが本腰だし、まあ見てて下さい」と。

◇…山で無聊に苦しむ若い人の爲、辻氏は時折社用を見つけてはハイラルやアパト邊りに出張させ無言のうちに若い人達に適當な淸算方法をつけてやつてゐる。

滿洲國に寄する 英の親善態度

ボールドウイン樞相の卓見

【東京九日發國通】英國は近來滿洲國に關し實際に卽した見解を取るやうになつた事は郵便問題といひ甚だ顯著なるものあり昨秋には大英化學工業聯盟會長マーク・ゴーアン氏又今春には前外務次官ロード・ニウトンが共に日本及滿洲國を訪問して視察研究せる事實あり最近はボールドウキン樞相が滿洲國及び支那問題に關し日本政府と諒解を遂げて置く必要を感じその具體的工作を考慮中である旨の報道もあり、斯く英國が極東事情に關する實際に卽せる見解から滿洲國の開發に進んで寄與せんとの意思を現し來つた事は視察團の派遣と相俟つて英國朝野の滿洲國並に對日態度の轉向として今後大いに注目すべきものと觀察さる

滿洲へ視察團 英國產業聯盟主催

【東京九日發國通】松平駐英大使より外務省への來電に依れば英國產業聯盟は視察團を滿洲國に派遣して滿洲國の事情を視察せしめ英國產業界が滿洲國の開發に關し現地の各種事業と協力し得るや否やを研究せしむる事となつた、一行はバーンビー卿(前英國產業聯盟會頭)エー・ロコック氏(產業聯盟理事)ジュリアン・ピゴット氏(英國鐵工業聯盟代表)サア・チアルズ・セリグマン氏(セリグマン兄弟商會及ナショナル割引銀行理事並にコムマアシアルユニオン保險會社副社長)の四名でバーンビー卿は一足先にカナダを發しサンフランシスコで一行と落合つた上九月十二日桑港發龍田丸で九月末橫濱着直に滿洲へ赴く事となつてゐるが滿洲視察の上は再び日本に來り代表的諸團體有力者と會談し且親交を溫むる事になつてゐる

多大の期待 軍部外務の觀察

【東京九日發國通】英國財界の有力團體たる產業聯盟が滿洲視察團を派遣するについて我外務當局は大體左の如く觀てゐるやうである卽ち英國は政府としては滿洲國不承認の態度を俄に變更し得ないが獨佛實業家の滿洲視察といひ又保守黨の親日的態度の表明と相俟つて民間有力者は此の際滿洲國の成立に對し飽迄政府の不承認態度に迎合するを不利益なりとし進んで視察員を派遣、滿洲國將來の發展に對する方策を決定せんとしたものと思はる勿論視察團來滿が直ちに英國の對滿投資を誘致するかどうかは疑問だが、之によつて尠くとも英國も滿洲國の成立に對し傍觀してゐる譯に行かないから商品や資本を通じて如何にすれば相互に利益を上げ得るかを發見しようといふのであらう、日本としては視察團が充分な準備を以て正しく滿洲國を視察するを望み此の視察團で日英關係延いては英政府の對滿政策に好影響を與ふれば幸ひである

尙ほ軍部方面に於ても視察團に對し滿洲國が充分歡迎し一行が正しく滿洲國を視る機勢め此の機會に英國人の抱いてゐる不充分な對滿認識を補足訂正せしむるやう多大の期待を視察團にかけてゐる

オットー大公 ローマ入り

【ローマ八日發國通】オーストリー帝政復活運動の中心人物オットー大公は、七日ブラッセル近郊の隱棲地ステーンオッカー城を出でローマに乘込みの途上、八日詩人シエリー出生の都市として知られるピアレッジヨに到着した、大公は母君の實家パルマ公家の舊館で數週間滯留母君ツイタ皇后を待合せて愈々ローマに赴く筈、ツイタ皇后が同行せられる事實から察すればイタリー皇女マリア內親王とオットー大公との御結婚話が實現するのではないかと見られてゐる

粟屋文部次官辭任 後任三邊愛知縣知事

【東京九日發國通】省內對立紛爭關係から進退を注目されてゐた粟屋文部次官は九日午前十一時省內大臣室において松田文相と會見辭表を提出した、粟屋次官の後任は文部省紛糾事件に關聯し武部、關屋兩氏を左遷して解決した後とて省內の起用を差控へ愛知縣知事三邊長治氏に白羽の矢を立て交涉の結果三邊氏は文部次官就任を決意したので十日の閣議に諮り正式決定する

蘭印側海運案 國籍別割當制

【バタヴイヤ九日發國通】蘭印側が提出せんとする海運案は左の如きものと仄聞する

一、國籍別割當を行ひ將來の日本會社割込みには日本側への割當量から分配する
一、南洋郵船、ジャバ・チャイナ兩會社間にスマトラ航路も國籍別割當プールを結成す、比率は五分五分とす
一、沿岸航路の積替へにつき納入制を認める
一、日本會社は代理店、倉庫等はオランダ機關を利用する

船會社は反對

【バタヴイア九日發國通】日本側當業者昨夜の會議で船會社は國籍割當絕對反對且つ海運問題を日蘭會商に包含する事に反對の旨長岡代表に陳情した

長岡代表蘭印代表部訪問

【バタヴイヤ九日發國通】長岡代表は九日午前十一時半ランネフト蘭印代表を訪問した

陶磁器輸入制限令停止不能 蘭印代表意見

【バタヴイヤ八日發國通】長岡代表はランネフト氏との六日の會見で陶磁器輸出組合の性質を詳細說明し圓滿解決のため制限令を一時停止せよと要求したるに對しランネフト氏は本國政府、蘭印政府はどう考へて居るか不明だが私見としては不可能であると思ふと拒絕した、尙海運問題の政府交涉案は纏まらず會見を終つた

ソ支航空連絡 國民政府命令

【上海特電九日發】八日歐亞航空公司の歐亞連絡を阻止して來た新疆省の兵亂も馬仲英の敗退で一先づ收まり塔城の飛行場無電臺も恢復した爲め國民政府は盛世才に對し歐亞航空公司の飛行機が迪化經由で塔城に至り塔城で露國飛行機と連絡するやう命令を發した

六千五百哩無着陸飛行 トロントよりバグダッド

【トロント八日發國通】カナダ飛行家エイリング、レイド兩氏は八日午前五時十二分トロント發バグダッドに向け六千五百哩長距離無着陸飛行の新記錄を目指して壯途に上つた、右は昨年八月七日フランスの鳥人コドス、ロッシイ兩氏が樹立したニューヨーク、ラヤク(シリア)間五千六百五十三哩半の無着陸飛行記錄を破らんとするものである

兩氏搭乘の飛行機はシーフエアラーと命名されてゐるが之は過般英國の名飛行家モリソン夫妻が大西洋橫斷飛行に使用したものを改名したものである

關東廳辭令(九日)

關東廳事務官 小宮陽、杉村正 蝸川久太郎
大連民政署管內地價調査委員を命す
旅順高等公學校教諭 中村鐵一 富山民藏、森增一、古野保一郎
關東廳視學 須藤精一郎、旅順高等公學校教諭 厚見武雄、岩田達雄、新井勝男、江崎重春、天應正遠、杉田勇次郎、大野豐子、大浦優雄、旅順高等學校訓導 羽場尙怒、靑柳國藏、牛島壽美、林田俊吉、鮫島宗範、前田熙胤、勝尾榮、旅順高等公學校囑託 水野谷初美、楊纘村趙香娴、李鳳齡、松浦勝夫、旅順高等公學校教員 林基垣
關東州普通學堂及關東州公學堂教員檢定試驗臨時檢定委員を命す
山家三郎、安部得太郎
任關東廳飜譯生 關東州小學校訓導 高松一東
任關東州公學堂教諭

人事

▲中村孝次郎氏(關東廳財務局長)九日午後七時半着はさて着連
▲阿部三等主計正(關東軍經理部員)同上
▲千葉豐治氏 十日しあとる丸にて內地へ
▲鈴木伸二氏 同上

大觀小觀

小林海軍少將の言ふ事ハッキリしてゐる ワシントン條約廢棄は本年中に提出す▲日英米平等、總噸數減縮主義の提唱は勿論なり、全海軍一致、政府も同意、國民の總意だ▲日本の肚は聯盟脫退通告の時に決定してゐる、今更考へることなし、怖るべきものなし▲十日第三艦隊大連入港、年々の艦隊入港で海軍に益々親みを持つて來た市民、種々歡迎方法を講じて待つ▲來年度海軍豫算概算七億一千四百萬圓、陸軍は五億五千萬圓、成程非常時は此數字に現れた▲他の各省も夫々要求がある筈で、愈々藤井新藏相の腕の見せ時となつた▲若いといはれた藏相、若槻と老大家との比較試驗臺に上る▲政務官會議で、豫算分捕主義打破を申合はす、此申合せは每年の事だが、格別利目も見えない▲大局高所とは、いつでも出る文句だが、いつのまにやら小局低所になつてしまふ▲擧東禁止に對し、直接關係方面の運動は當然の事だが、商工會議所、市役所も陳情す、大連市役所の乘出しには州民一般も後援を惜むべからず。

羽田前鐵道部長 近く"依願退社"

惜まれて去る幸福兒

八日附で待命となつた羽田鐵道部長は遂に自分の意志を押通して近く正式に滿鐵を退くことに決定、この點に關し宇佐美理事は「待命期間中に健康を回復して復活されんことを望んでゐる」と語つたが結局數日中に依願退社の辭令が發せられる、當の羽田氏を思ひ出の部長室に訪へば

完全に辭めるのだ、二、三日中に退社の辭令が出るだらう、然し若し自分の健康が良くなり滿鐵の御役にたつ時が來ればいつでも馳せ參じますと言つておいた

と久し振りの朗かさに歸つて明朗たる心境を示してゐる

氏は明治十二年茨城縣に生れ廿九年日本鐵道會社雇拜命、四十年四月帝國鐵道廳書記、大正五年鐵道院參事となり、その後甲府運輸事務所長、札幌鐵道局長に歷任九年六月辭職と共に滿鐵に入社長春運輸事務所長、準頭事務所長等を經て鐵道部次長となり昭和七年十二月部長に榮進現在に至つてゐる

その經歷が示す如く閥と學歷といふものはなく全く獨力で今の榮位に昇つたわけで全く立志傳中の一人物である、性格はその苦しい經歷と强い努力によつて造り上げられただけにおよそ他人に愛想の如きものを言ふことは無く感情また冷靜、無言實行己の信ずる道に一路邁進、鐵道經營の異彩として滿鐵社內その右に出るものは無い、去らんとするも功に誇らず、九日往訪の記者に對してもブッキラ棒な調子で

在任十五年、その間大過なく仕事を仕通すことが出來たことは全く皆さんのお蔭で感謝に堪へない、なほなさねばならぬこともたくさん殘つてゐるが自分の健康上無理を願つて辭めることになつた

と語つただけで「在任中の苦心談は」と問ひ返しても「それは言はないことにしやう」と答へない、然し氏が昭和五、六年の不況時、引きつゞく滿洲事變に際して村上理事と共に如何に苦心したかは既に周知の事實であり、今や滿鐵社內全部からその留任を望まれながら去つて行く氏は一面また非常な幸福兒であるとも言はなければならない、健康回復氏の捲土重來の日を待つや切である(寫眞は羽田氏)

宇佐美理事の初人事好評

專任營業課長決定は九月

九日滿鐵々道關係最高首腦部の人事決定によつて鐵道部鐵路總局共一ホッと一息の形で鐵道部從業員は何れも宇佐美理事の人事としては上出來だ、山口課長を次長に登格した、また一部では宇佐美理事と對立的立場にあるものと考へられてゐた石原庶務課長を依然その地位に置いたのは流石に宇佐美理事だと好評嘖々で、唯營業課長が山口氏の事務取扱とならず石原氏の兼務となつた點に不審を抱くものがある程度であるが、この石原氏兼務の眞相は要するに今後鐵道部次長は部長が理事である關係上實際上は部長程度の仕事が必要であり次長としての仕事を充分に發揮せしめる目的から石原氏の兼務となつたものである、而して營業課長の後任は近く決定を見ることになつてゐるが宇佐美理事は今後總局及び鐵道部の課長級は漸進的に適宜人替へを行ひ鐵道關係業務の人的統制をはかる方針で、その第一回異動を九月中旬に行ふ豫定になつてなり、從つて專任營業課長の決定を見るのはその第一回異動と同時になる模樣である、なほ今回の異動に關し羽田前部長が相當進言に努めたとの說もあるが羽田氏はこれをあつさり否定して左の如く語る

今度の人事には自分は全然タッチしてゐない、それは當然宇佐美理事のやるべきことで理事から相談を受けない限り自分からは何も言はない、然し宇佐美理事も鐵道の人間は良く知つてゐるし大體自分の考へと同じであつた理事の鐵道部長兼任は一元化の意味からさうあるべきで好いことだと自分も贊成である

總局新任次長 杉廣次郎氏談

【奉天特電九日發】鐵路總局設備委員長杉廣次郎氏が總局次長に昇進したので杉次長に此の報を齎し意見を聽くと氏はまだ何も通知を受けて居ないと前提しながら語る

自分は昨年十一月鐵道省より總局に來て囑託から現在の委員長になつたもので滿鐵の鐵道關係は何も解らない、若し次長に決定してもうんと勉强しなければならない、まだ滿洲國も技術的には若いので充分な設備は整つて居ない之から充分建設の仕事もやらなければならぬ、鐵道省から轉出して來たものと滿鐵出身者との間に色々面白くない點がある等と噂されて居るも國家的使命の下にはそんな小事に拘はつていけない內訌等ある筈はない

河本經調委員長正式發表

河本理事が滿鐵經濟調査會委員長兼任については九日正式發表を見た、なほ任命は十河理事退任に溯つて七月十二日附である

社説

指導か援助か
陸相談の要點

滿洲現地に於ける日本官憲の機構を如何に定むべきかゞ、現今三位一體に絡んで研究されてゐる問題である。これには陸軍案さか拓務案さか外務案さかゞ傳へられるが、最近の林陸相の談によれば未だ陸軍案さいふものはない。軍部に於ける研究案はあるが、それに目鼻がついて陸相之れを是認して始めて陸軍案さなるのださの事。而して陸相の談話中に吾人の耳に留まるのは、滿洲國を援助するに都合のよい機構を作るこさを考へてゐるさいふこさである。

◇

元來在滿日本官憲の機構には自から二面があらればならぬ。一は在滿日本官憲の統制であり、一は日滿兩國關係の楔たるべきものである。目下多く議論されてゐるのは前者で、軍、拓各省の權限の調和、統制考究されてゐる。而して後者に關しては議論されてゐるのは吾人が曩に此の點に論及したが、陸相の滿洲國援助に都合の良い樣に考へればならぬさいふのは蓋し此の意味である。然るに先日軍部案さして傳へられた中に、滿洲國に對して指導はしないさいふ原則が特示してあつた。

◇

指導さなるさ滿洲國を保護國扱ひにするもので、滿洲國獨立の我國策に反するからである。至極尤もの話しである。併しながら援助はしなくてはならぬこさはいふまでもない。元來日本の援助によりて滿洲國が創立された。これからの建設にも萬事につけて日本の援助に待たねばならぬ。指導しないからさて援助まで等閑にしてはならぬ。卽ち之れは日滿が相互に獨立國であつて、しかも不可分の關係にあるからである。而して此の援助さいふのが兩獨立國を接ぎ合せる楔である。

◇

從來援助の任に當つたのが、卽ち三位一體であつて、只今論議されてゐる制度が、三位一體維持、二位一體、或は一位一體の何れにならうさ、此の援助の働きを遂行せねばならぬ。之れが最も大切な仕事である。日本内部の三省統制は、現地機關さ内地の機構さ相待ちて、研究の上然るべく決定さるゝであらうが、その統制さいふのも、統制そのもの丶必要よりも、對滿援助に都合をよくするさいふ事の方が重要なのである。陸相は此の點を喝破してゐるのだ。

◇

指導はしない、援助はするさいふのが我對滿政策の根本義で之れを誤るさ理想も現實もぶちこはしになる。實に大切な岐れ路である。それは我帝國が滿洲國を屬領又は保護國視するか獨立を尊重するかの根本問題に關係する。此の獨立尊重さいふこさは議定書でも詔勅でも明言してあるこさなのだが、實際事に當る人の氣持に於てハッキリその區別がないさ、日本の行動が指導になり易い。甚しき時は干涉になる。もつさ激しくなるさ強制になる。さうなつて來るさ我帝國の對滿政策の理想も現實もぶちこはしだ。思ふに援助さ指導さは形の上の事ではなく主さして精神の上にある。故に相對的のもので、假令形に於ては指導や干涉のやうに見えても滿洲國側さ精神的に融合するものがあれば、それは實際に於て指導にも干涉にもならずして、有効な援助になる。

◇

之れに反して若しも精神的理解がないならば、形に於ては援助に過ぎないこさでも、實際に於て指導になつたり干涉になつたりする。此のあたりは頗る微妙で、普通西洋式の國際法の解釋では律し得ない。日滿兩國の特殊の精神的國際法の創立が必要なわけだ。（擴充して東洋的國際法になすべし）林陸相は當事者の事さて、勿論此點に認識深く、指導さ援助さの觀念を區別して對滿策に對してゐる。而もそれによつて出來上つた制度が、その本旨通りに運用出來るや否やは一に直接事に當る人の心事如何による。此の點が最も注意されなければならぬ。之れは在滿日本官憲機構の統制に關して必要な注意なるのみならず行政司法の日系官吏を入るゝに就ても同樣な用意を必要さなす。凡そ我對滿政策の實務上に尤も大切な觀點である。

四度連敗の大阪 凄慘・雪辱の意氣
けふ事實上の優勝戰

米子、大宮さ覇氣横溢の新興チームを一蹴して破竹の勢ひにある我等が代表滿洲倶樂部は、愈々けふ正午（内地時間）より前年度の覇者東京倶樂部を撃破して名乗りを擧げた全大阪さ對戰するこさゝなつた全日本の球狂はこの一戰を以て今大會の決勝戰なりさいふ、蓋し然りである

大連市代表さして全大阪さ顏を合せるこさ實に今回で五度、卽ち昭和二年の第一回大會優勝戰に於て先づ顏を合せ、三對零で快勝して滿倶優勝し更に翌三年の第二回大會準優勝戰に於て滿倶に代る大連實業團さ相見え接戰の末七A對六で敗退し、更にまた昭和四年の第三回大會第二回戰に於て滿倶にまた接戰十A對九で惜敗した、其後二年、大連代表さ相見ゆるの機なく漸く昭和七年の第六回大會劈頭第一回戰に相見ゆるこさゝなつたので、雪辱の氣に燃ゆる全大阪は精鋭をすぐつて滿倶さ對戰したがこれまた武運拙く九A對二で大敗した

而して今回こゝに大連市代表さして五度、滿倶チームさして四度相見ゆ、かゝる興味ある對戰、加ふるに強剛東京倶樂部を見事うつちやつた全大阪、これに對するに名投手濱崎を擁し山下以下の凄然の打撃陣を布く滿倶である、今回大會の優勝戰さ目さるゝもまた宜なる哉である、東日紙上大會前記の評に曰く

野球王タイ・カップは捕手から中堅への線がシッかりして居るならばそのチームは必ず強いさ言つた、事實この線を占めるものは投手、捕手、二壘手、中堅手の四人であるが、これ等の人々がチームの礎石さなすのはあながち米本土ばかりでなく、日本球界もこの線を重要視し殊に二壘手には好選手を配するやうになつた、此原理を最もよくつかんで居るものに全大阪がある

實に然りである、卽ち全大阪はこの大幹線を早大出の鐵腕投手伊達慶應出の名捕手岡田、早大出の名二壘手三原さ、更に早大出の名中堅手村井の四巨人を以て構成して居る、然もこの幹線以外のいづれもまたこれにおさらざるの名手を揃へ絢爛多彩の陣容を誇つて居る卽ち今春慶應を出た牧野を三壘に据ゑ、明大出の久保田遊撃をこれに配し、一壘には横濱高商出の隱見をおき、更に外野には在學中強打を以て鳴る横濱高商出の望月を左に、明大出の長谷川を右におき、その布陣、優勝候補の貫禄を充分に示すものである

この巨豪チームを向ふに廻してのけふの戰ひこそは、我等が代表滿倶の運命が決せらるゝ一戰である なほ全大阪軍のメンバー左の如し

[illegible]

都市對抗野球戰
10—1 全京城大勝
對オール横濱戰

【東京特電九日發】優勝候補の全京城對全横濱戰は九日午後二時三十四分より池田（球審）森田、三谷（壘審）三氏審判、京城先攻で開始したが京城終始壓迫を續け十對一で大勝した

京城	004	020	031	=10
横濱	100	000	000	=1

◇一回 京城三者凡退▼横濱野村右飛田邊捕飛宇田左翼スタンドに入る本壘打を放つて先取の一點を得續く黑田右翼越二壘打を放つたが平井中飛

◇二回 京城藤井三匍後尾崎四球に出でたが平井の遊匍に二壘封殺投手牽制惡投に平井二進したが岡本二匍▼横濱三者凡退

◇三回 京城中村左越二壘打に出て上野の三遊間單打に三進白石三振後雜賀四球で一死滿壘さなり千田二前ゴロで中村還り走者それ〴〵進んで再び滿壘續く藤井遊撃左を抜いて上野、雜賀還り尾崎三振後平井の遊匍失に千田一壘還り藤井二進岡本右飛、形勢逆轉す▼横濱西田遊撃左を抜いて出でたが野村の二匍に二壘封殺田邊三遊間單打に野村二進宇田二飛黑田四球で二死滿壘さなつたが平井遊匍に黑田二壘封殺

◇四回 京城中村三匍失に出でたが投手牽制球にかゝつて二壘に走つて刺さる（滑り込んださき中村頭部に負傷して倒れしばらくタイムさなる）續く上野、白石さもに三振▼横濱（京城中村負傷の爲退き田村捕手さなる）宮崎三壘強襲單打に出で平之内の投匍で二進小野口四球に出でたが西田左飛野村遊飛

◇五回 京城雜賀四球に出で千田の一二壘間單打に雜賀二三進し球の三壘に送らるゝ間に千田二進し藤田遊撃強襲單打に雜賀、千田還り、藤井二盜尾崎一飛平井二飛岡本遊飛▼横濱田邊三振宇田三壘強襲單打に出でたが黑田、渡汐（平井の代打）さもに三振

◇六回 兩軍無爲

◇七回 京城藤井、岡本安打ありしのみ▼横濱三者凡退

◇八回 京城（横濱富士川中堅、宮崎右翼さなる）上野二匍後永田四球に出で二盜雜賀の遊撃左を抜く單打に三進續く千田の左越三壘打に永田、雜賀還る（横濱西田ノックアウトされ富士川投手さなり高橋入つて中堅）續く藤井右翼單打に千田還り尾崎もまた遊撃左を抜いて出で藤井二進平井中飛岡本右飛更に三點を加へる▼横濱（京城上野退き森田投手さなる）宇田四球に出でたが黑田の二直飛に併殺渡汐四球に出でたが宮崎三匍

◇九回 京城（横濱田邊退き岡部遊撃に渡汐退いて多勢一壘に宮崎退き唯野右翼さなる）田村三遊間單打森田一二壘間單打に續き永田の二匍でそれ〴〵進み雜賀の遊匍で田村還り千田三振▼横濱最後の總攻撃を試みんさするも打者振はず大敗す

强味は人の和
戰を前の滿倶ナイン

【東京特電九日發】米子を粉碎し大宮を破つた滿倶軍は十日の準決勝（對大阪戰）を控へ九日は一日休養デー、伊達を如何に打ち捲くるか田村監督の秘策や如何なるものか、彼田村氏は壁に寄りかゝつて瞑つて考へこんでゐる、選手同輩さもなんのその、浴衣や素ッ裸で赤坂山王下對翠館の二階でごろ〳〵してゐる、大阪を蹴ぜば優勝はこつちのものさばかり十日の一戰は愼重愼重さ滿を持した形、足を揉み合つたり肩を叩いたりお互慰め合ふ、一同の仲のよさ黑獅子をねらふ滿倶の強味は一糸亂れざる統制さこの一丸さなつた親さの然らしむるところだらうさ、訪れ來る人々がさすがに滿洲の第一線に立つ若人だけあるさ感心してゐる

苹果解禁運動
陳情員續々東上

苹果の内地輸入禁止問題に關し各關係者はこの程來連日なく協議を重ねてゐたが、八、九兩日にかけて、大連市輸出販賣組合事務所に於て會議の結果、關東州内外の滿洲苹果栽培者臨時聯合會を組織するこさになつた、それは關東州果樹組合、滿洲果實輸出販賣組合、滿洲果樹組合、熊岳城果實組合、滿洲農事協會の五團體を打つて一丸さ爲すもので、協力一致して内地に對して折衝するこさに決議した、取りあへず九日には新京の關東長官、大使館、關東軍特務部、滿洲國實業部並に東京の陸軍、外務、農林、拓務の各大臣宛にて長文の省令撤回の陳情電報を發し、更に陳情委員さして田邊敏行、千葉豐治、鈴木伸二（以上州内各團體代表）及び津久井三郎（州外代表）の四氏を選びて上京せしむるこさに決した、その内千葉、鈴木の兩氏は十日のしあさる丸にて上京し、他は一兩日後飛行機にて上京、同日頃東京にて落合ふ筈、尙關東廳からも田中農林課長が關係技術者帶同にて十二、三日頃飛行機にて上京すべく官民聯絡提攜して右省令撤廢運動に猛進する筈

開放株委員會
きのふ開く

滿鐵關係會社株開放審査委員會第二回全體會議は九日午前十時から重役會議室で開かれたが、同四十分から緊急重役會議が開かれたため流會さなり十日更めて開かれるこさになつた

電氣委員會議案
標準電壓及計量統一

十四日午前九時大連ヤマトホテルにおいて開かれる第四回電氣委員會の議案左の如し

一、諮問第四號、電氣事業標準電壓制定に關する件

昭和九年四月四日附滿洲國實業部大臣より滿洲電氣委員會委員長宛滿洲國内における電氣事業用電壓は區々なるを以て之が統制の要あるものさ認めらるゝも右は隣接せる關東州及び附屬地の事業さも相關聯するに付本委員會に於て研究審議方諮問ありたる處、更に昭和九年六月四日附建國電業株式會社設立準備委員實行委員會より滿洲電氣委員會宛滿洲各地における電氣方式區々にして一定せざるは需給兩者さも幾多の不便を感ずるを以て特に一般需用家に密接なる關係を有する低壓標準に付速かにこれが決定方照會ありたり、就ては本委員會に於いて特別委員を選定し速に調査研究を遂げしめ其の結果を答申致度

二、諮問第五號、計量法案に關する件

昭和九年五月三日附滿洲國權度局より滿洲電氣委員會宛度量衡に關しては嚢に度量衡法の公布を見たるが各般事物の計量上度量衡以外の時間、壓力、濕度、密度、電氣その他の狀態又は能率の計量單位を使用する場合甚だ多きを以て之等の計量單位の統一さ計量器の正確を期するこさは最も緊要なるこさなるを以て計量法を制定致度に付本委員會の意見承知致度旨照會ありたるに付該法案中電氣に關する事項に關し特に審議の上答申致度

朝刊小說豫告 近日より本紙に連載

小說 "由比正雪"
悟道軒圓玉演　武田一路畫

本紙朝刊所載、鈴木氏亨氏力作の「南蠻彩船」は絕讃の裡に近日完結を告げますので、本社では次回の小說を精選の上、悟道軒圓玉氏の「由井正雪」を連載するこさにしました。圓玉氏は斯界の耆宿、必ずや讀者諸彥の好評を博すであらうこさを信じて疑ひませぬ。挿畫は武田一路氏が華麗な彩管を揮ひ、錦上更に花を添へるこさにしました（寫眞は圓玉氏）

決勝の此一戰
滿洲軍の迎擊成るか
對京大陸上豫想記（下）

二百米 西、原田が一、二を爭ふこさになるだらうが、二一秒六マクシマムの原田さ二一秒六ミニマムの西さでは何さいつても西に軍配があがる。たゞこゝでも問題さなるのは三等を誰れがさるかさいふこさである、西村、千田（京）さ清水、松田（滿）、何れも二二秒半から二三秒で走る選手だからこのレース亦興味の中心を外れないであらう。

走高跳 今や日本の第一線に立つ武内の一等は動かぬところ、たゞ期するは彼のレコードのみ、しかし二、三等は何れにゆくか一寸分らない、先日の朝鮮での結果より見るさ、雨でフキールドの惡かつたにも拘らず原田が一米七八A、柳井が七五さんでゐるから、これから推すさ八〇のレコードを持つ奧山、長谷川（滿）さは、い丶勝負であらう、恐らく八〇前後で點分けさなるのであらう、滿洲さしては飽く迄點分けさなる如く奮闘すべく、京大さしては是が非でも單獨的二、三等さなる如く頑張らればならぬ所である。

八百米 島田（滿）の一等は動かぬ所だが滿洲さしては石に嚙りついても此處で五—一さリードしなければならないだけに井上の快氣に俟つ事大なるものがあらう、熊野、本山（京）の力はぜい〳〵二分二分六秒位だらうから、うまくゆけば滿洲軍の全勝さなるかも知れない。

圓盤投 三七米以上確實に投げる松野、

四百米障碍 米津が元氣だつたら一等はさるのだが今の狀態では一寸心許ない、京大は千田をダークホースさして之に望みを繫いでゐるだらう、何しろ二百米ハードルが二五秒で走れ、四百米が五三秒では走る彼だ、四百米ハードルが五八秒でゆくさ想像する事はあながち無理でなからう、更に之に田島、原田が出れば之又五八秒そこ〳〵ではゆくだらう、さうするさ滿洲は全滅だが、此處に一つの難關がある。

三段跳 さいふのは四百米ハードルの直ぐ次が三段跳である、田島、原田、川島（京）に對し、滿洲軍は誰も彼も三五米から三六米である、だから誰が出ても一點しかされまいさ思ふが、たゞ横山が「昔を今に返すよしもがな」さ最近非常に頑張つてゐるさいふから或は三〇パーセント位の番狂はせは豫想出來るだらう。

田、如何に強いさはいへ滿洲三段跳の顏ぶれ決して安心を許さない、柴田、岡田、金子何れも十四米八〇は跳ぶ、殊に金子は最近の練習では十五米を優にオーバーしてゐる、かゝる狀勢のもさに京大軍果してよく右の如き冒險を敢てし得るだらうか？四百米ハードルに五—一乃至は六—零さリードし而もなほよく三段跳に豫定の行動をさりうるためには、三〇糎乃至四〇糎のハンデイキャップを乘り越すだけの力がなければならない、果して彼等にかゝる能力ありや、それは試された上でなければ分らないが、不幸にして彼等にしてこの峠を越し得ない時はその努は徒らに勞多く功少きものさなるのみ、だが人員少き京大軍にして滿洲軍に勝つ途ありさするなら、其はたゞ二つあるのみ、卽ち短距離に斷然リードするか、この深淵をよく乘り切るかである、だがこの種目や競技進行の最後に近い、京大軍さしては背水の陣をさるこさも已むを得ないであらうが、要は三段跳さ四百米障碍さの合計點を最大にすべく努むべきであらう。

槍投 この種目は四分六で滿洲軍に幾分の強味がある、最近の實力は滿洲軍は岡田（勝）が五四・五、出島が五二・三、岡田（和）が五二・三米で、京大軍は加藤が五三・四、德永が五一・二米さいふ所であらう、滿洲軍さしては是非リードしなければならない種目である。

五千米 滿洲は濱田、大藪、森脇、金、檳の中誰が出ても十七分は切るから、十七分二〇秒位では京大のシャットアウトは仕方あるまい。

鐵槌投 この種目は滿洲では新しい試みだけに人がゐない、明大にゐた大澤、京大にゐた村尾が三六、七は投げるから川島一人は喰へるだらうが、四〇米を完全にオーバーする松野、德永には一寸齒が立たない。

千六百米繼走 白石が元氣ださ多少京大も望みがあるのだが、最近の役の元氣では京大軍のメムバーは出來まい、滿洲チームはどんなに遲くても五二秒半平均では走るからまあこれは滿洲軍の勝であらう。

さてかくして大陸兩軍の現勢力は明かになつたが、右の結果は果して如何だらう、京大軍よく滿洲軍を屠りうるや、滿洲軍よく京大軍を邀擊せしめうるや、何れが勝つてもその差は僅少である、同時に一勝一敗のあさを受けて居る今度の對戰であり、はたまた全滿洲軍にさつては來るべき日米對抗の前哨戰さも見做されて居るだけに興味津々たるものがある（滿鐵人事課三雲宗敏記）

八ッ橋 投書歡迎 五十行以内

心細い水道　旅大道路の住人

◇大連の水道も擴張々々で至るところに水源地が築かれて行きます、牧城のも其の中に落成しませうし、旅大間にも又新しく大きな池が出來るさいふこさですが而も水は不足々々です。

◇今まで通水して居る大連水道の四大池の取水量は總計一日三萬六千立方米さ出て居ります、一日一人平均使用量を百立方米さするさこれだけで三十六萬人に充分な譯です、凡そ取水量計算は十數年間の觀測の結果さ聞いて居りますが一寸旱天が續くさ氣にやむさはどういふ料簡で築堰さるゝのでせうか。

◇南關東州は此の調子で行くさ今に池で埋まつて了ひませう、人口が二、三萬增える度毎に取水量一萬二千立方米（之で十二萬人が使用出來る筈なのですが）の貯水池を一つ宛築いて行くのではいくら金があつても足りません。

◇滿洲井戸は如何でせうか、一日一萬乃至三萬立方米の水が安價に容易に得られるさいふ滿洲井戸を方々に掘つて導水して來たならばポンプ代さ導管代だけで安價に給水が出來るのではありますまいか、そして僅か五つ位の井戸があれば四大貯水池の取水量に匹敵するものが出來るのではありますまいか。

◇水を供給して下さる方でも御心配でせうが高い水を使つて居る方でも天氣が續くさ憂鬱になります、もう少し合理的否實際的の施設をして頂きたいものです

乘物の不潔　H・A生

◇市内交通機關さして重要の地位を占むる馬車、人力車等の檢査も法規に從ひ一定日に施行せられ居る事ならんも近時これ等乘物を見るに車體の堅いさ否さは別さしてその覆へる白布の不潔極まる、實に言語に絕するものあり。

◇國際都市たる當市において斯かる不潔なる乘物を默許するは一大恥辱さ思ふ、警察當局は一層檢査を嚴重にして乘車の際不潔の感を抱かしめざる樣御配慮を望む。

後場市況（九日）
特八

新東强調　内地主力株强調を入れ當市は地場保合なるも新東一圓八十錢高、日產九十錢高に引けた

定期（單位十錢）／延取引／鈔票續騰／定期（單位錢）／現物（單位錢）

鈔票續騰　上海標金安さ海外高見越して一圓三四十錢高さ續騰した

商品
綿糸續騰　大阪三品後場各限一、二圓高さ續騰し當市も先物買人氣相當手合せをみた

奥地市况
市場電報
株式（單位十錢）　大阪（長期）　東京（長期）　大阪（短期）　東京（短期）　期米　大阪綿糸（單位十錢）

本日臨報及附錄を添ふ

將★星★來★往

―奉天驛の軍國風景

【奉天】將星が西から北、東から北、北から東に――八日の奉天驛頭は午後一時廿四分のはさで田代中將がホームに姿を現し、日滿各官民の出迎へを受けて奉天憲兵隊員一同に對して惜別の挨拶と一場の訓示に――次で安奉線から午後二時○○司令官に赴任の兒玉友雄中將が現れ兒玉常雄航空會社副社長家族の出迎への包圍を受けて貴賓室に休憩し田代中將との握手――午後三時のはさでは蓮沼少將が幕僚を隨へて新京に――徐實業、韋教育、閻市長、三毛○○司令官、土肥原特務機關長、田島少佐、財部倉庫長その他各部隊長から伊澤次長、白井鐵道、關屋地方の各事務所長を始め多數の日滿官民が第一ホームから第二ホームで、そして最後は第三ホームへ午後一時半から三時まで玉の汗を拭きながら熱心に歡送迎、特に滯奉中の羅振玉氏が田代中將を見送り固い握手は將軍の慈父の如き溫情が躍如として現れてゐた、憲警の協調も將軍在任中の偉大なる功績であつた（寫眞は上から◇田代中將の奉天憲兵隊員への訓示に對し三浦憲兵隊長が惜別の辭を述べてゐるところ◇兒玉中將が兒玉航空副社長家族の包圍歡迎を受けてゐるところ◇蓮沼少將がはさで幕僚と新京へ）

北鮮北滿相互間の"速達第一主義"

總局の手で九月中に實現　早くなる貨物の運送

【奉天】近時ハルビン向け内地朝鮮の食料雜貨は北滿の治安確立と發展に伴れ著るしく

增加

の傾向に在る、之等物資の供給徑路として拉濱線は其の最捷徑路ではあるが現在假營業中であり總局と異る建設局の所管である等より速達輸送を期し得ず一方北鐵南部線を利用するとしても運賃其他の不便が伴ふ等北滿向貨物輸送には惱まされて居た、特に濱津よりハルビン迄は八日乃至十五日を要する等

荷主

から取引上の苦情を聞く事繁だつた、これは結局北滿の發展への障礙となり總局に於ては特に研究を進めてゐたが、漸く拉濱線も九月一日より本營業を總局の手で開始する事となり輸送上の癌を一掃し名實共に日鮮滿の最捷徑路の完成を實現する事となつた、卽ち速達第一主義をモツトーに濱津、ハルビン相互間に直通貨物列車を指定運轉する事となり

從來

百八、九十時間を要して居たこの區間を實に四十數時間で走破する事となり約四分の一にスピードアツプを實現する事となつた、總局の犧牲的努力によつて九月一日より實施されるこのスピードアツプによつて北滿との取引は著るしき發展を見るべく北鮮の魚菜果の北滿への供給を見る事となり北滿住民の

食膳

を潤すものとして多大の期待がかけられて居る、同じく新京ハルビン間直通貨物列車も同時に實現する事となり南滿產の鮮魚菜果の北滿大進出が期待されて居る、特に來るべき蜜柑の季節には內地紀州蜜柑の北滿進出が昨年試驗輸送濟みだけに大に期待されて居る

樂觀出來る今年のペスト

鐵道に支障なさゝう

例年より早く、初夏匆々に發生した今年のペストは滿鐵衞生課への入電によれば七月末日までに通遼洮南方面三十六名、農安方面十五六名で

總計

約五十名である、この內通遼方面は四區に、洮南方面は三區に分け、滿洲國および滿鐵の防疫醫が數名づゝ區內の各部落を巡視しつゝあり、防疫は相當徹底的に行はれてゐる、これに反し農安方面は水害のため防疫醫が現地に行けないところがあるので發生數も明確でなく秋口減水と共に

意外

の蔓延を見るやも保し難く、この方面が最も案ぜられてゐる、しかし大體に例年と違つて發見が早く原發地において防疫を實施してゐるから、たとひ秋口の流行期に入つても今年は昨年のごとく鐵道に大なる支障を與ふることなしに撲滅し得るものと防疫關係者は樂觀してゐる

梨樹縣下の水害

全面積の四十七パーセント浸水

【四平街】梨樹縣公署調査に依る縣下道般の水害程度は實に莫大なものであつた、浸水總面積は十九萬四千天地に及び縣下全面積四十一萬一千一百天地の四十七パーセント强に當つてゐる、農作物の水禍に依る損害額は約四百七十五萬圓、平年作の約五十五パーセント減收と豫測されてゐる、因に農村は昨年の特產安の痛擊に引續き本年この水禍は更に疲弊に拍車をかけるものとして當局は之が對策に腐心してゐると、今各區別の狀況を槪觀すれば左の如し

	浸水（面積）	損害額
一區	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇
二區	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
三區	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇
四區	四、〇〇〇	四〇、〇〇〇
五區	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇
六區	四〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇
七區	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇
八區	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇
九區	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇
合計	一九四、〇〇〇	四七五、〇〇〇

壺蘆島行きの遊覽列車

五日から運轉中

【奉天】奉天鐵路局錦縣辦事處では壺蘆島遊園地發展と遊覽客の便宜のため壺蘆島行遊覽列車を八月五日より左の如く運轉して居る

無油動車、錦縣發午前九時十分十八時四十三分、混合車午前七時、連山發無油動車十四時十分旅客列車十六時十五分混合十八時二十分

なほ之に準じて歸途運轉を行ふが錦縣より壺蘆島まで大體一時間三十分連山より壺蘆島まで二十分で行ける

新楊堡の匪賊は新中華の部下

共犯二名の逮捕近し

【撫順】多大の犧牲者を出した撫順新楊堡匪賊事件の逃亡匪については其の後引續き全力を注ぎ搜査中であるが、高粱繁茂期とてその搜査は非常な

困難を

極め未だ犯人は逮捕に至らない、しかし遭難當日逮捕された匪賊徐海峰については嚴重なる取調べが進められて居り彼等は單なる强盜ではなく本溪縣第七區に根據を有する匪首新中華の率ゐる有力な匪賊團の一味であつて、今回の三名は掠奪品の分配から仲間われし

脫れて

撫順に潛入したものて、この取調べの結果、逃亡の共犯二名の在所も略見當がついた模樣である

劉樂眞巡捕長の嚴肅な署葬

會葬者一千名頗る盛儀

【撫順】匪彈に殉職した劉樂眞巡捕長の署葬は八日午後一時より撫順警察署後庭において施行された葬場には正面に滿洲佛式の祭壇が設けられ、その兩側に滿鐵八田副總裁はじめ全滿各地の有志から贈られた花環が故人の遺德を物語つてゐる

定刻、撫順警察署員、在鄕軍人、中學生、女學生、一般市民等約一千に達する會葬者が入場し遺族はじめ葬儀委員各團體代表者、名士等着席、開式が宣せられ、本田警部より故人が巡捕長に補せられた旨の辭令傳達があり、哀言切々たるしめやかな日滿僧侶の讀經が續けられ

尾葬儀委員長はじめ大場關東廳警務局長、小池撫順憲兵分隊長、趙撫順縣長、那撫順縣警務局長、唐撫順商務會長、黃同期生代表等の故人の偉勳を讚へその訃を哀悼する哀切なる弔辭があり、ついで滿鐵林總裁、蜂谷奉天總領事、各警察署長等の弔電が讀み上げられた、終つて尾撫順署長の挨拶があり、讀經裡に燒香、午後二時半閉式した

なほ閉式後靈柩は撫順市中を一巡し午後六時四十五分發列車で多數官民見送りの裡に故人の鄕里普蘭店に送られた（寫眞は式場）

海城縣に匪賊橫行

二十七名拉致、一名射殺さる

【海城】海城東北五里下河魚溝へ七日早朝約六十名の匪賊來襲し人質二十七名を拉致岫巖縣々境方面に逃亡せりと、因に海城附屬地素封家劉樂三の兄劉樂某は拉致さるゝを拒んだ爲め其場で射殺された

◇

八日午後二時頃海城縣南臺驛西北方二里の楊招屯に約三十名の匪賊現はれた情報に湯崗子駐屯守備隊及警官七名で追跡した所西方三家子へ逃亡し此所で叭莊子自警團に挾擊され午後七時頃に至り官千堡驛附近草家子へ現はれたが夜に入り追跡不可能な爲め討伐隊は一時引揚げた湯崗子驛及南臺驛は目下嚴重警戒中である

謝恩增の罪狀

情報を集め反滿策動

【奉天】曩に滿洲國の治安を亂すものとして國外追放處分を受けた奉天商埠地凱仁飯店居住醫學博士謝恩增（四七）に就しその後滿洲國側で調査したところによると謝は滿洲事變後國際聯盟視察團リツトン卿一行と

共に

來奉ヤマトホテルに滯在中南市場居住の米國留學生の同窓崔某と共に情報蒐集に努め歸國後は北平城東に居住し最近再び來滿し、前記凱仁飯店に止宿し川島芳子孃の紹介狀を以て滿洲國要人と

會見

し藍衣社員等と連絡し策動しつゝあつたものであると

船長に脅迫狀

五千元を持參すべしと

【營口】遼河北河南の戎克船遼東號の船長田萬福方に六日午後三時頃一通の書狀が營口郵政局から配達夫の手によつて送達された、田萬福氏は不審に思ひつゝ書狀の差出人の名前を見たが唯、田庄臺北財神洞寄とのみであるので開封したがこれは匪賊の頭目、北國外數名の連名でその文句に吾等合議の末汝に大洋五千元の借用方を申込む向ふ十日間以内に小莊子北方一塊章塘附近に在る三間草子に持參し、吾等の出向くを待つべし、義は重んずべし吾等敢て恐るゝにあらざるも日本又は滿洲國官憲に屆出づるが如き事あらば汝の身邊は直ちに危險到るものと知るべし云々北國、南海、小南海、滅滿洲打朱洋、黑虎、小來好とあり田萬福は恐怖直に營市街憲兵分駐所に屆出たと

愈々來年度中本工事に着手

營口改港計畫進む

【營口】營口航路局は遼河工程局接收以來營口港刷新に全力を傾注し後藤前工程科長は交通部との間に康德元年より

向ふ

八ケ年間の計畫を樹立、豫算六百十九萬二千圓を計上し着々準備を進めて居たが間もなく喜任科長として蓮尾技正の來任となり代つて蓮尾工程科長は前任科長の計畫を再檢討の上これを踏襲することゝなり、目下最善案を講究中なるも取敢ず本年度を準備期として總經費約七十萬圓を計上して導流堤、砕氷、護岸、閘門維持、航路標識等に着手すべく遺憾なく準備を進めてゐるが愈々來年度より本工事に

着手

する豫定にて成績の如何に依りては浚渫艇、砕氷船をも購入する筈である

因に本年五月新規に設置せる航路標識は成績良好なる確信を得たるを以て愈々これを永久的のものとし電燈を點ずること、し大き希望を以て田中總務、蓮尾工程兩科長は豫算要求承認運動の爲め赴京中なるが兩科長歸營の模樣にて豫算承認を齎らせば十日頃これが入札を行ふ筈にて完成の曉は海運業者の利便少からず

誤報同人は元中野砕石事務所に勤めてゐたが目下關係なく而も被害當日午後八時頃移轉して來た直後の被害であると

同じ强盜に二度襲はる

負傷入院中の廣重氏

【鞍山】旣報八日午前零時半頃三人組强盜に襲はれ右手に盲貫銃創を受けた亂石山附屬地居住廣重顯正（二〇）は今回二度目の受難で去月下旬大洪河に居住せる際も三人組强盜に襲はれ虎口を脫し幸運を喜ばれてゐた折柄の遭難で目下鞍山醫院に入院加療中である、今回襲擊の犯人は前回同人を襲つた同一犯人で賊は最初亂石山驛夫王百印方を襲ひ金品時價三十餘圓を强奪した上家財道具を大風呂敷に包みかれとしてこれを背負はしめ人質王として拉去せんとしたが隣家に邦人の居住せるを知り廣重ならば去月も襲擊したが目的を達しなかつたから今一度襲擊せんと高言しつゝ大膽にも二度の襲擊を企てたもので賊は同人を縛し人質に拉去する考へらしかつたが廣重が死物狂ひとなつて反抗し戶外に飛出したので背後から一彈を浴びせたものである、被害の現場は驛より東方七丁餘にして旣報中野砕石事務所とせるは

四平街附屬地の戶口統計

興味ある現象

【四平街】四平街附屬地に於ける最近數年間の戶口統計は面白い現象を呈してゐる、昭和元年より事變前年迄は年々增加の一途を辿り事變勃發の六年末は一時に九十四戶五百二十六人の激減を來し更に七、八年と激增、漸く增減の過程を經て本年に入り六月末では又復戶數三十五戶、人口百十八人減少してゐる、而して事變後の激減は居留民の內地へ避難した爲めであり本年の減少は地方治安の確立と共に避難鮮農の奧地進出や土建界の人々の出稼ぎに因るものと見られ今後急激な戶口增加は望まれない、き迄も年毎に漸次膨脹する事は約束づけられた運命であると謂へよう今元年度（每年十二月末現在）より本年度六月末迄の戶口を年度別に列擧すれば左の如し

	戶數	人口
昭和元年	二〇七九	一一五〇七
同二年	二三三六	一二四五四
同三年	二三九五	一二九六一
同四年	二五〇五	一三六三二
同五年	二六七五	一五〇九四
同六年	二五八一	一四五六八
同七年	二八九一	一五八八六
同八年	二九八一	一七〇〇二
同九年	二九四六	一六八八四

大原軍政官記念碑除幕式

【安東】明治卅七年五月一日わが第一軍が安東を占領し軍政が布かれその初代軍政官として同年六月から三十八年五月までの一ケ年間安東市の基礎を造つた大原武慶氏の頌德記念碑は安東市民會の手で市民の心からなる淨財を以て鎭江山に建てられ十日午後三時から除幕式が行はれる、碑銘は菱刈軍司令官が雄渾なる筆を揮つたもので菱刈將軍始め軍司令部の首腦者達も三十年後の今日草創の恩人を忘れぬ安東市民の床しい眞情に感激してゐると【寫眞は大原軍政官記念碑】

龍首と龍尾と首尾よく連絡

鐵道隊の盡力で星橋竣工す

【鞍山】鐵道隊の盡力によつて橋も竣工し茲に久しい懸案だつた龍首と龍尾も完全に繫がつた、去月以來工事を進めてゐたが去る三日竣工したので今後は龍首から龍尾のドライヴ道路も七日を以て自由に試乘し得る事となつた、車窓から觀る鐵嶺の大市街更に街を隔て、迂餘曲折爽快なドライヴが自由に試みられる事となつた……三日中には全部完了したい意氣を見せる筈である

警察へ持出した夫婦の別れ話

亭主が妬いて困ると

【新京】燒きつく樣な暑い夏の日、嫉妬に燃える夫の暴虐に堪へかねて離婚を迫る人妻＝新京吉野町二丁目某紙店外交員吉川稔（三）は今より五年前鄕里福岡において現在の妻キミ（二八）―何れも假名―と人目も羨む樂しい生活をして居たが新興滿洲國の建國なるや二人は大望を新京に抱き先づ現在の外交員となつて妻キミは家で針仕事をなし其の日〳〵を暮して來たが最近夫稔の態度がどうやら野菜ニーヤと話して居ても之を嫉妬して頭髮を引ばり毆打するの暴行を加へるのでこれに堪へ兼ねたキミは再三夫に離婚を迫つたが聽き入れず遂に六日新京警察署保安係に出頭し夫婦對決の上離婚決方を依賴した、約一時間半に亘る二人の口論は結局水かけ論に終り保安主任も解決の曙光を見出せず一先づ兩名を歸宅せしめて後日解決する事にしたが一寒村長春より一躍首都新京となつて以來此の種の犯罪並に事件が激增し取締り當局でも目の廻る樣な多忙さである

稀有の水災に農村嫌忌の傾向

炭坑苦力志願の青年達

【鞍山】近年稀なる水災に農村の疲弊は豫想以上のものある樣なるが此の疲弊な現實に味ひつゝある農村青年達の間には漸く農村生活を嫌忌する傾向を示し最近鞍山縣第六區に西安炭坑の苦力募集員が來た際募集人員二百名と聞き農村青年は擧つてこれに應募したので親達は大いに驚き悲しみ警察署長に說諭方を歎願し極力引止策を講じつゝある模樣なるが警察でも由々しき社會問題として善後措置を考究してゐると

滿人筏夫と鮮農の衝突

【鞍山】數日前渾河の上流三家子に於て滿人筏夫が鮮農水田の水溝を破壞したといふので鮮農は筏夫に對し損害賠償を要求紛爭中であつたが、雙方共に自說を主張して讓らず遂に日滿官憲立會の下に實地踏査を行ふ事となつて鞍山署西條警部補は七日朝現地に出張した

少年團指導者の訓練と教育

本月下旬吉林で

【奉天】滿洲國少年團は去る四月には皇帝陛下より正修童子團の名稱に副ふ賜り着々內容の充實に努めてゐるが何分にもよき指導者なきため本夏は專ら實際指導に當るもの、訓練の目的を以て日本から少年團聯合理事三島章道子並に竹下隊長を招聘して八月二十一日より三十一日まで吉林の江南農事試驗場において各省より百名を招集して教育することになつたが奉天からは二十名を出席せしめるため目下教育廳で人選中である

少年夜角力大盛況

山をなす景品

【旅順】旅順市中の白熱的人氣を呼んでゐる少年夜角力は二日目の六日から遂に土俵を中心に三方へ棧敷を新設本格的の角力氣分で拍手と歡聲は夕刻から午後十時頃迄鳴りも止まない盛況振りである、尙その後の賞品寄贈は本社印刷部からの夏季練習帳百六十九冊を筆頭に

浴衣十反（玉屋モスリン店）金一封（村田梅吉氏）毛筆百本（久野順吉氏）雜記帳五〇冊（東科本店）クレヨンペーパ二〇冊（豐田氏）雜記帳二〇冊（滿田商店）金一封（野村電々局長）同（緒方商店）花火三〇箱（黑石玩具店）御酒一升（紳田酒店）雜記帳一〇冊（田中床氏）の多數に達した、尙ほ出雲乘組の某海軍將校は巧妙な少年行司君へ金一封を贈つた

大接戰後青柳俱樂部優勝す

【鞍山】體育協會主催第二回全鞍山軟式野球大會は三日以來連日催されてゐたが連戰連勝の青柳俱樂部對電燈局の決勝戰は七日午後四時より電燈局先攻で開始されたが兩軍實力伯仲して大接戰を演じ九回目雙方四點を入れて遂に補回戰に入り熱戰十一合最後に青柳俱樂部走者二壘にある際二三壘間を拔く二壘打を飛ばし五A對四を以て青柳俱樂部優勝したがファンは何れも空前の白熱戰に歡喜し兩軍の緊張と努力を激賞した

滿電バス調査

【金州】滿電バスでは金州と董家溝に新線路を開設すべく計畫し去る八日同社員が現地道路の調査研究に來たが沿道住民の要望もだしがたく缺損を見越しても交通機關本來の使命上決行する豫定

旅順船渠の小火

【旅順】八日午前六時三十七分旅順船渠入渠中の汽船海龍丸機關室で小火があつたが直に消止めた原因は職工の郭良義が鐵板切斷のため酸素ガス使用の際傍らの油壺へ引火せるもので損害三圓也、但し曉の市民を驚かした

風子兒

漸く地主との問題が解決した鐵州の競馬は、軍政部及馬政局の許可を待ち多分今月三十一日より三日間舉行することゝなるだらうとのこと。

◇

奉天の同興バス會社では或る特別な場合のほか、女車掌を運ちやんとの談話を嚴禁した。

◇

奉天の監獄では、囚人一日の食費は國幣七分であつたが、八月一日より九分にあげて優待。

◇

南京市では歌女に桃の花の徽章をつけさせてゐるが、歌女連から嫌か菊或は薔薇の花に改めて欲しいと請願した。

◇

奉天高等法院の書記五名共謀で印紙一萬三千餘圓を失敬したことが暴露した。

◇

奉天省鳳城の北鄉で、三歲の男の子が猫に喰はれて死んだ。

◇

壁がくづれたり、天井が墜ちたり、甚だしきは家が倒れたり、新京市警任宅の建築に對し非難囂々

◇

黑龍江省北安鎭の都市計畫は三年繼續で總經費三十五萬圓と內定龍鎭縣署と省公署と目下進議中。

◇

結婚二年人目にはとても仲睦しく見えたところ、突然其の妻が夫を全然生殖無能者として離婚訴訟を提出、御亭主は又妻が石女だと反訴、そのお裁きが異常に興味をそゝつてゐる、支那河北省の教育理想農村として名高い定縣の話。

◇

支那人の國外居住者＝華僑＝の統計は從前不明であつたが、僑務委員會の調査に據ると七百八十四萬人ある。

スポーツ

水泳學 C.B.A

我國水泳史の變遷と初心者指導 (十)

溺れんとする者の正しい救助法

人事不省になつて居る者を捉へるのは問題ではないが今やに將溺れんとする者を救助せんとするには俗に溺れるものは藁をもつかむの道理で不用意にも瀕死者に近寄り救助せんとすれば必ず強く捉へられ、又死者狂ひでからみつかれ共に溺れる危險があるから無暗に正面から近づいてはならない、背面、或は側面から廻る必要がある

溺者 の肱を後方から支へ上げる事が最もよいが、これは腕を水上にあげるので相當の重量を受けるやうになるから一時的にしかやれない缺陷がある。溺者の背後に廻りにくい場合には少し手前から潜行して溺者に近づき溺者の片足を引き片足を押して回轉せしめて背後に浮び出るやうにする、これはなか〳〵困難なことであるからよほどの自信が必要である、又溺者の正面から向ふことを餘儀なくせられた場合には内下側から外上方へ腕で腕をはねのけて溺者の身體をつかむやうにする、これ等の兩方法は最も敏速を必要とし、ぼんやりして居ると溺者にからみつかまれる恐れがある。からみつかまれた場合にはあわてないで落着いて、これから脫却しなければならない

正面 から兩手で首に巻きつかれた場合には溺者の顎に近い方の手で相手方の顎を押し上げて離し他の手で相手の片手の上膊の肱近くを押し上げて腕の下を潜つて背後に廻る、背後から兩手で首へまきつかれた場合には自分の顎を締めて咽喉を締められないやうに注意することが必要である、相手の手の下の手首をつかんで、これを引下げ他の手で肱を上げ逆に捻りつゝこの手の下をくゞつて背後へ出て溺者の身體を水面に平にせしめる、片手を片手で摑まれた時には素早く捻つて逆をとればよいが愚図々々して居ると兩手をとられる恐れがある、この場合左手をつかまれたとすると空いてゐる右手をつかみ右足を擧げて左肩に當て足を押し延ばし右手を引いて引き離す、溺者が死者狂ひで暴れて始末に困る場合には水中へ當身を行つて曳行し後これを救助する方法であるが、これは特に熟練者以外

水の巨人大持て 水泳界の巨人ワイズミラー君、この頃はもう銀幕のスターとして素晴しいところを見せてゐるが水泳だけは忘れられず、活動寫眞撮影の合間を見てはあちこちを泳ぎ廻つてゐます、最近はサンタ・モニカの救護協會の水泳教師に潜し込んで子供達に大持て。

日本棋院春季大手合戰譜

(第十二局)　制限時間各六時間(但し一分以内は切捨)

互先 先番 二段 苅部榮三郎
二段 伊藤きよ子

對局者の言葉

高段對青年角落棋戰【第五局】

角落 八段 土居市太郎
三段 奧野基芳

【圖は三八飛迄の局面】

觀戰記 七段 萩原淳

ラヂオ

大連(JQAK 六五〇KC)

午前の部

六・〇〇 ラヂオ體操
六・三〇 ラヂオ體操
八・〇五(東京より臨時)經濟市況
一〇・四〇(東京より臨時)
一〇・五〇 野球試合實況—神宮外苑球場より中繼—都市對抗野球試合(第六日)
一一・〇〇 經濟市況、公認値段

午後の部

三・三〇 經濟市況、ニュース
五・三〇 講演「水の犠牲者」
六・〇〇 ニュース、職業紹介
六・三〇 講談「三村治郎左衛門」一龍齋貞山
七・〇五(東京より)河東節

新京(MTBY 五七〇KC)

京城(JODK)

奉天(MTBY)

キング

日本一の大内容！キング九月號

記事を見よ、小説陣を見よ！面白さ無類!!

九月號いよいよ出來!!

知識あり　感激あり　小説あり　實用あり　講談あり　處世あり　戯曲あり　落語あり　漫画あり　画報あり

キングは世界的國民大雜誌

新聞記者秘藏の特種を發表！新内閣各大臣の逸話秘話を語る

名家短文集

感銘深し

味はふべき珠玉の名篇

▲恐ろしい先入主觀……牧野良三
▲大樹の如く……加藤武雄
▲月見れば……中河幹子
▲おつかれ……相馬御風
▲人生は努力である……本多靜六
▲小娘に捕へられた大猪……西村眞琴
▲言葉の感化……賀川豐彦

外に……
●名家教訓和歌集
●小唄三人集
●名家の信條と筆蹟

日像月像

……菊池寛

福澤諭吉

感激の偉人戯曲

中村吉藏作

戀山彦

吉川英治

密林の血闘

池田宣政

俳句

作り方と上達の急所

一流名家の秘訣公開

●俳句狙ひ所と表現の仕方……臼田亞浪
●俳句の季題と切字……星野麥人
●俳句添削の實例……嶋田青峰
●名句の解説……矢田挿雲
●自由律俳句の作り方……荻原井泉水

大いなる朝

（現代小説）牧逸馬

紳士も讀め！淑女も讀め！時事問題早わかり

彼が一旗擧げるまで

小説家牧逸馬氏　冒險家東海林太郎氏　落語家柳家金語樓氏

好きな人物・嫌ひな人物

佐藤紅緑

競馬漫談

菊池寛氏の發表

探偵小説　妖蟲……江戸川亂歩

▲長篇講談　稻葉小僧新助……神田越山
▲新作落語　飛行機娘……林家正藏
▲教育家美談　愛は光なり……伏見竹司

諧謔小説　勝ち運負け運……佐々木邦

怪！凄！艶！恐！

腕利き刑事探偵捕物座談會

何れも警視廳勤續二十年以上の、鐵腕を以て知られる評判刑事七氏の大座談會

三升家小勝

世渡り漫畫問答

和田邦坊

笑の中に處世の鍵を握る

珠は砕けず

満天下熱狂の戀愛小説

加藤武雄先生傑作!!

出世講談

大力豪膽　牛方家老……西尾魯山
三代中老　出世の指……寶井馬琴

二大篇

血涙上意討ち……小山寛二
友情日記……本村京村
同型の門……三木露太郎
犯罪の手口……甲賀三郎
鬼伏せ頭巾……村上浪六
金環蝕……久米正雄
青空無限城……三上於菟吉

キングの小説は波瀾重疊！實に面白いと大評判！

断然役立つ

●一問一答 常識大學
●よろづ指南所
●科學ニュース
●面白繪統計
●一行智慧袋

だんぜんおもしろい

動物園の赤ちゃん御機嫌伺ひ

漫畫大レヴュー館

名士の民謠踊り

●お馬どん（田河水泡）
●漫畫天國
●ハテナ？（考へ物いろいろ）
●東西美談逸話選
●キング笑話選

日本護身術

ナンセンス・オンパレード

柔道對レスリングの大熱戰

今日は放免される 颱風のＳＯＳ
港に描く船待ち風景

[illegible]

徹宵警戒 に當らしてゐる

このため九日朝同港出帆の豫定であつたばいかる丸は二度出帆を延期十日朝七時迄待機することゝなつた

かくて颱風は九日朝北緯三十四度、同午後四時には三十五度迄來り徐々に北進を續け、今十日朝入港の豫定であつた扶桑丸も颱風圏内に突入することを避けたゝめ延着し、今夕か明十一日朝入港の豫定である

一方まる一日出帆を延期し今十日朝七時解纜するばいかる丸の乘客は、二度までの延期に

悲喜交々 の港風景を點出したが晝間は手持無沙汰に浪速町連鎖街に買物に行くもの、當てどない散策に出かけるもの達で船客の大半は出拂つて船内は一時閑寂そのもの、狀態……中には長途の疲勞を癒すべくケビンにもぐり込み一日ぐつすり假睡をむさぼるものもあつたが、夜に入ると陸續と歸船して海上の涼風を滿喫しつゝ、この珍しい夏の夜の夢を結んだ、この颱風に就き若草山觀測所の談を求めると

この颱風 の中心が大連を通ることは先づあるまい、朝鮮の仁川、平壤間を北に向け橫斷するであらうから大連の影響はあつたところで僅少で、今晩から明朝にかけてがクライマックスで、漸次その暴威は解消されるであらう、從つて今朝出帆の船は最早心配あるまい

"戀の魔術師"を聞きつ 若き滿鐵社員と情死
女は迫交通部總務司長の夫人
甘井子滿鐵宿舍の慘事

[illegible]閑靜な新開地、大連市外甘井子山ノ手一五ノ一滿鐵宿舍[illegible]の夫人棋子(三一)と若き愛人甘井子埠頭貯炭場貨物係勤務[illegible]ストリキニーネを呷り、艶井濃心中を偲ばせるロマンチッ[illegible]附近の人によつて發見された、兒玉博士邸に起つた情痴[illegible]らぬ頃、又しても上流社會に胚胎した邪戀劇が情炎の都大[illegible]に投げた桃色の興奮か未だ醒めやらぬ頃、又しても上流社會に胚胎した邪戀劇が情炎の都大[illegible]ンセイションを捲き起してゐる

男の左腕に抱かれ 劇藥を呑んで自殺
目を蔽ふ腐爛した屍

[illegible]署司法係から濱湯係官、香取警察醫等現場に急行直に檢證を行つた賢哉の腕に抱かれて死んでゐる年若い女は部屋に取り亂してあるハンドバッグの中から「新京新發屯崇智路八〇五迫ウメ子」の名刺が[illegible]れたことから身元は意外にも滿洲國交通部總務司長理事官勅任二等迫喜平次氏(四五)の夫人であること判明、檢證に立會つた警察官を驚かせた

情死の現場は表六疊の間で二人は劇藥ストリキニーネを二個のカップに溶かして呷つたものらしく、劇藥の空瓶がテーブルの上に殘されてあり、その傍に二人は北向きに枕を並べ夫人は賢哉の左腕に抱かれたまゝ何等取り亂した風もなく死んでゐた、強烈な劇藥を呷つた爲めか、硫化水素の發散で賢哉の顏面は眞黑に燒けて二タ目と見られぬ無殘な相となつてをり、居並ぶ友人達も面をそむけた、二人は情死前、リンゴをむいて食したものか、果物の皮などが皿の中に殘つてゐるのみで、遺書らしいものは殘されてゐない

現場臨檢の警官たち

情死は七日深更
暗示する戀のレコード

たゞ賢哉君の筆跡で「お父さん、お母さん」とのみ書いた紙片が淋しく枕頭にあつた、なほ夫人のハンドバックの中には日滿紙幣を取り混ぜて二百四、五十圓の現金が在中してゐた、そして邪戀の終焉を死に求めた二人の最後の氣持ちに相應はしい「戀の魔術」のレコードが半ばで針を止めたまゝ二人の情死を見守つてゐるのであつた

二人の情死は何時ごろ行はれたかに就き香取警察醫は死後五十時間以上を經過してゐると鑑定してゐるが、賢哉君の家と筋向ふの渡邊氏方では七日午前一時ごろ妻女が用便に起きたところ、賢哉君の家から蓄音機の音が洩れ出てゐるのに屋内は電燈を消して眞暗であつたので"暑いから涼んでゐられるナ"位に思ひ、氣を止めなかつたところがその翌日から表戸が固く閉ぢられてゐたといふことであり、おそらく情死はその夜に行はれたものと想像されてゐる、情死現場の蓄音機に"戀の魔術師"(歌詞)

尾かスミレか優しの瞳
たまにやこちらを見ておくれ
泣きの涙を笑にかくす
私やうき世の道化者

のレコードが中途で針を止めてゐるのは、ネヂが切れてそのまゝになつたもので、邪戀の清算に死を求めた二人はこの歌詞を聞きながら息を引き取つたものと想像されてゐる

賢哉の一本氣を 迫氏が認めてから
二人の關係は數ヶ月

今を時めく滿洲國交通部總務司長の夫人と一介の滿鐵社員とがどんな縁から奇しき運命に結ばれたか?うめ子夫人と賢哉君とが世を忍ぶ邪戀に陷つた道程に就いては甘井子に居る近親者の間でも知る者は尠いが、本社の探聞するところに依れば迫夫妻の間には子寶がなく迫氏が大連運輸事務所長當時同縣同郡の内村清親(一七)を養子に迎へた

その關係から清親君の兄清熊(二三)姉トキ子(二八)等も迫家に身を寄せるやうになり、當時清熊君も賢哉君も共に大連驛に勤務してゐた關係で二人は極めて親しい友達であつた、迫氏が昭和六年暮滿洲國入りとなつて赴任すると同時に一家は擧げて新京に移轉し死んだ賢哉君の實弟正二(一八)君も迫家に寄寓する身となつた

こんな家庭的關係から迫氏一家と賢哉君とも親しくなり、賢哉君がうめ子夫人を知つたのは昨年春清熊君に紹介されたのがそもそも初めであつた、傳へられるところによると迫氏は純情で一本氣な賢哉君の氣質に惚れ込んで養子清親君の實姉トキ子(二八)さんと結婚させるべく二人を近づけてゐた事實あり、トキ子さんは既に賢哉君に濃かな戀愛を感じてゐたと云はれてゐる斯くした事情の下にあつた夫人うめ子さんと賢哉君とが何時ごろ人目を忍ぶ邪戀に陷つたか?賢哉君宅の近所の人達の語る所によると今年の春ごろから奥さん風の上品な婦人が時々社宅に出入するのを見受けたといふ事で、二人の間に道ならぬ戀が芽生えたのは未だ數ケ月前と見られてゐる

營口對岸の葦原に 龍の死骸(?)現はる
長さ十八尺、三尺の角二本
一尺五寸の鋭い牙

【營口特電九日發】營口對岸河北の葦原から龍の死骸が現はれたと云ふので九日見物に押しかける滿人の群で第六警察附近は大混雜を呈してゐる

八日午前十時頃河北の一滿人が東小街裏葦原で葦刈り中あたりにひどい臭氣がするので、附近を探すと長さ約十八尺位の奇怪な動物が腐敗してゐるのを發見、その筋に屆け出で第六警察より係官が出張して一先づ艀舟で同署前に運んで來たといふわけである

右奇怪な動物なるものは腐つて殆ど骨のみとなつてゐるが骨格について見ると

爬蟲類 に屬するものらしく頭部は約二尺立方の骨格よりなり、それに約三尺の角二本を有し顎のあたりから前方に約一尺五寸の鋭い牙が突き出て全身脊椎骨三十四を有しそれに肋骨狀のもの左右に四本宛附いてゐる、右につき滿人はすべて龍だと稱してをり、[illegible]關當局では鯨だらうといつてゐるが、海港檢疫所當局では左の如く語つてゐる

鯨は腐敗するに數年を要し而も骨だけに腐り切ることのないものである、鰐魚とも全然違ふし、第一あんな動物の骨格は日本の何處の

博物館 にも見たことがない、支那で云はれた龍なるものもあんなのを云うたのかも知れん、本草綱目によると角に叉のないところは違ふやうでもあるが、骨格から見て未だ足らぬ部分があるやうでもあるが何れにしても珍らしいものである

なほ滿鐵の鑑定を求むべく手續中であり、當局では現場につき殘る骨の搜索に當つてゐる

夫人は内氣な人

迫氏の夫婦關係について滿鐵某氏は語る

奥さんは痩せ形のむしろ神經質に見える人で夫婦共交際嫌ひの關係から近所とも形式的なこと以外は餘り交際はしてゐなかつたやうだ、然し夫婦仲は極めて良く、迫さんは時々冗談のやうに俺の妻君は學校時分から決つてゐたのだと言つてゐた程だから、一寸夫婦仲が悪いなんてことは想像されない、唯子供さんがないので養子を貰つてゐる、迫さんが新京に行つてから半年ばかり奥さんは家の都合で大連に居たが、新京に行つて後も時々大連の町を一人で歩いてゐる姿を見たこともある、性格は勝美夫人などとは反對の内氣な家庭的の人だつた

素晴しい戀を得た
賢哉を語る荒井主任

夫人と賢哉君との戀愛關係に就き甘井子埠頭貯炭場貨物係荒井庶務主任は語る

清野君が素晴らしい戀の相手を得たといつて浮き浮きとした朗かな態度になつたのはまだ一ケ月位以前のことで、その戀の相手が夫人であつたかどうか分りません、或る時清野君はこんなことも私に洩らしたことがあります、それは迫氏とは星ケ浦で初めて知つたが同氏の令孃と結婚することになつたといつたことがあり、私は「それは結構だしつかりやれ」と云つて置きましたが、或はそれが夫人のことであつたかも知れません、それだとすれば夫人との關係はもつと以前に生じたものです、清野君は非常に感激性の男で女から持ちかけられたらすぐそれを信ずるといふ質で、或は夫人の方が情死を持ちかけたのではないでせうか殊に同君は自分で童貞だといつてゐたほどで遊所通ひをしたこともなく、カフエーにも餘り行つたことのない位の男です、趣味は非常に多く活動が特に好きで近ごろはスマートな洋服を着て活動俳優を氣取つてゐたほどの無邪氣な男であつたのにどうして情死なんかしたのでせう(寫眞は清野賢哉)

實子のない 淋しい家庭

若き愛人と情死したうめ子夫人は昭和七年夫君が新京赴任後も住宅の關係からしばらく大連に在住し夫君在任當時の沙河口工場庶務長社宅に居たが當時の家族關係は次の如くで實子を持たない寂しい家庭生活が窺はれる、主人迫喜平次氏は原籍鹿兒島縣日置郡吉利村、本年四十六歳、うめ子夫人とは大正十一年六月の結婚であるが、夫人は當時東京市青山南町六ノ一六田中眞吾氏の五女で明治三十六年三月生れの三十二歳、そして夫婦の中に子寶が無かつたため昭和五年一月迫氏と同縣同郡の内村清氏四男清親君(一七)を養子に迎へ、迫氏が新京赴任後昭和七年の二月と三月に清親君の實兄姉にあたる清熊氏(二三)およびトキ子(二八)さんが迫氏の社宅に同居してゐたが新京の家が出來上ると共に夫人は同年五月新京に移つた

二・三度若い男が
ヤマトホテル玄關子談

うめ子夫人と賢哉との間に芽生えた時日に就ては詳かでないが迫夫妻は屢々新京から來連し星ケ浦ヤマトホテルを常宿としてゐた、去る三月末夫人が病氣靜養の爲來連しホテル八號室に約一ケ月滯在してゐた事があり、次は五月六日夫婦で來連しホテル二十六號に滯在迫氏は直に新京へ歸り夫人のみ二十三日まで滯在して歸京したことがある、當時の模様に就き星ケ浦ヤマトホテルの玄關子は語る

本年五月二十三日夫人が歸京されて以來一度も私方へは參られません、當時奥さんの様子は別に變つたこともありませんでしたが、時々バスに乘つて外出され遲くとも夜の十時頃までにはホテルへ歸つてをり外泊されたことは一度もありません、その間二、三度若い男が訪れて來たこともあり、屢々どこかへ電話をかけてゐました、この方が愛人であつたかどうか判りません夫人は勝美夫人のやうな社交的な派手な人でなく口數も尠ない方でどちらかといへば日本的な婦人でした、ダンスホールへも行かず服裝も澁好みの背のスラリとした美しい方でした、最後にホテルを出發される時、分館が開業したら又參りますといつてをられましたが、それ以來姿を見ぬので不思議に思つてゐました

渡邊大君談 現場で清野賢哉の親戚、早大學生渡邊大君が語る

この近所には親戚も誰も居ない筈です、賢哉さんの弟の正二君に今打電した所です、正二君は女の人の主人の所に居る筈です正二君の勤先ですか?滿洲國政府國都建設局土木科です

とそれ以上語るを避けた

清野の一家

清野君の家庭は父謙三郎(五四)母かつ(五〇)の三人暮しで賢哉君の手で生計を樹てゝゐるが、兩親は去る六月十日出帆の船で郷里宮城縣牡鹿郡石巻町字門脇に歸つた留守中情死事件が起つたものである、なほ賢哉君は親孝行で近所のほめられ者であつた

佐藤博士 危く溺る

九日の風浪に旅順黄金臺海岸も岸を嚙む激浪は物凄く滿潮時には脱衣場の砂丘を越え、警察當局でも入水を禁止してゐたが午後三時四十分頃旅順工大教授工學博士佐藤芳夫氏は激浪にのまれ沖に攫はれたので、附近の人々は直に浮袋その他を投入する一方旅順署高坂巡査他數名が飛び込み救助に努めたが、波浪激しく沖の筏に漸く嚙りつき救ひを求めるに至り、更に數名が救助網を送らんとしたが、果さず遂に海務局よりモーター船を回航五時近く漸く救助し、佐藤氏は直に關東廳病院に收容手當の結果幸ひに無事なるを得た

名門の掟は冷たし 徳川喜好氏の自殺
詐欺の罪・五年目に明白となり
短刀で胸を突き重態

【東京特電九日發】我が華胄界の名門として知られてゐる徳川一門中に秘められてゐた自殺未遂事件が明るみに曝け出され、同族間に大衝動を與へてゐる……去る二日午前十一時半頃淀橋區上落合二ノ九〇徳川慶喜公の令孫に當り、徳川義親侯、松平慶民子等を叔父に持つ徳川喜好氏(三七)は自宅奥離れ八疊の部屋に就寢中、日頃睡眠劑として常用してゐたカルモチンを嚥下し錯亂して、所持してゐた短刀を右手に左胸部乳下などを五六回に亙つて突刺し鮮血に塗れてその場に昏れて苦悶中、呻き聲を聞きつけた夫人はる子(二七)さんが駈付けて見るとこの意外な有様に驚愕、直に日本橋の主治醫を電話で招き應急手當を施したが全治三四ケ月を要する見込で、却々の重態である

自殺を圖つた部屋の机の上に遺書が殘されてあつたが、原因に就いては徳川一門の汚名に關する事件だけに極秘に附してゐるが、遺書の中に名古屋事件は法の認識がなかつた、その不明は萬死に値するので誠に一門に濟まないと思ふといふ内容が書かれてあつた

自殺の直接原因となつたのは昭和八年七月土地賣買に關する十數萬圓の詐欺事件に絡み一味九名と共に連坐、名古屋地方裁判所で審理十數回足掛け五ケ年の歳月を經てやつと罪狀明白となり懲役二年の求刑を受け、以來名門の體だけに一時も早く原告側と折衝示談にしようと徳川一門に對し一切の解決方を懇願し悶々の日を送つてゐたが、徳川一門では同氏の本意も顧みず餘りに冷淡な態度を示して相談に應ぜず、加へて日毎に追はれる侘住居の生活苦に觀念し遂に去月二十日頃から自殺を企てゝゐたものである

市民水泳大會

雨天のため延期中であつた大連市役所主催大連新聞社後援の第八回大連市民水泳大會は九日午後三時より大連運動場プールに於て岡野市助役開會の辭後開催、參加の大小河童連、水煙を揚げて競ひ、スタンドの觀衆聲援を與へ、各レースとも接戰を續け午後七時頃より降雨あるも續行、午後八時盛會裡に閉會した主なる一着入賞者左の如し(寫眞は水泳大會)

◇自由型五十米 ▲尋五女島、稻生▲尋六女福岡、伊藤▲尋四男稻田、大場▲尋五男原口、伊藤、渡淺、森高、鮭生▲尋六男杉山、高桑、山田、桑野、增田、山内▲高小男佐伯、小林、高橋▲高女生和田、吉原、船山、竹本▲中學生喜多、田中、河野▲一般穗口、小林、大森、千頭、岡本、白川

◇平泳五十米 ▲尋五女山崎、井波、富田▲尋六女西山、小泉、飯島、中野▲尋四男吉田▲尋五男宮本、小柴、山崎、松尾▲尋六男鹽入、竹下、關、菊野、三木、野口、齋藤▲高小男杉村▲高女生小野田、島田、久下、高橋、山下

◇自由型百米 ▲尋四男大場▲尋五男鮭生▲尋六女奥村▲尋六男土居▲高尋男岩井原▲高女生山路、吉原、濱田、竹本▲中學生山賀、史、眞野、小平、關

◇平泳百米 ▲尋六女阪島▲尋五男松尾、松岡▲尋六男中島、田村

◇平泳百米 ▲高小男杉村▲高女生唐澤、島田、吉岡、久下、由下▲中學生相馬、野村、田口、原田、片山▲一般穗口、常岡

◇二百米リレー ▲尋男子聖徳チーム▲尋女朝日チーム▲高男早苗C組▲女學生彌生B組

◇自由型百米 ▲一般青磯、岡村

◇自由型百米 ▲學生史

◇背泳五十米 ▲一般千頭

◇背泳二百米 ▲一般伊藤

◇平泳五十米 ▲一般穗口、野村

◇三百米メドレーリレー ▲中學生大商A組

◇二百米リレー ▲一般綠泳チーム

滿日婦人團の 乘組員を接待

滿日婦人團では十日より十六日迄碇泊豫定の帝國第三艦隊乘組將卒にアイスティの接待をやることになりましたので團員諸姉は奮つて御參加下さい

▲期日 十一日より十六日まで
▲集合場所 埠頭玄關
▲時間 毎日午前十時より

傅家庄の住民は 殆んど密漁團
ダイナマイトで漁獲

夏の遊園地傅家庄に巣喰ふ密漁團の一味が逮捕され、意外にも同地方面居住滿人の殆ど總てが密漁常習者であることが分つた……傅家庄派出所戸上巡査外一名は九日未明突如、嶺前會傅家庄一一四郭希萬(四七)郭希成(三五)郭希德(三一)郭希財(二七)の四名を逮捕、派出所に一應留置し嚴重取調べを續けてゐるが

この結果四名は昨年頃から、傅家庄東海岸、鮑魚礁附近に於てダイナマイトを密かに手に入れこれを以て密漁をつゞけ獲物は靜ケ浦海岸に上げて之を信濃町市場内慶盛棧に賣飛ばしてゐたものである

尚四名は口を固くして事實を吐かず取調べの戸上巡査も大弱りの態であるが、彼等四名の背後をめぐる一大密漁團があるのではないかと見られ、取調べの結果ダイナマイトの出所並に資金關係をめぐつて事件は更に擴大するものと見られる(寫眞は犯人達)

郷軍向上の 官民懇談會

簡閲點呼執行官北島大佐主催の在郷軍人の資質向上に關する官民懇談會は、九日午後三時半より滿鐵社員俱樂部で開催

市内銀行會社首腦部、岡野助役、民政署側井上庶務課長外一名、寺田大連警察署長、廣石沙河口警察署長、村田滿日社長、原大連新聞編輯局長、主人側よりは簡閲點呼執行官北島大佐、岩井在郷軍人聯合分會長等計六十名出席の下に開催されたが

先づ北島大佐起ち今年の簡閲點呼の成績は極めて不良で第一回の點呼令狀交付不能者の如きは五百名にも及び現在もなほ五十名を數へ、點呼當日に參加せざりし者十六名といふ狀態で、又一般未教育者の實績は既教育者に比し甚だ好ましくない、簡閲點呼成績の良否は多く雇傭者の在郷軍人並に簡閲點呼に對する理解の有無に依存するが故に皆さんの忌憚なき御意見を披瀝して戴きたいと述べ、次いで岩井郷軍分會長は在郷軍人は最近極めて利己的になり、殊にそれは知識階級に甚だしいと最近の實績を說明し直に懇談に入つた、かくして一同腹を割つての懇談をつゞけ各出席者共今後は努めて居住手續と兵事關係の屆出を勵行せしめることを申合せ最後に北島大佐再び起つて今後は各雇傭者が努めて使用人を在郷軍人の會合に出席せしめ且つこれがための待遇に考慮されたい旨を希望し同五時二十分散會した

花王石鹸の 滿洲大宣傳隊

花王石鹸本舗では今回滿洲人方面へ宣傳するため滿洲宣傳隊を組織し、大連を振出しに約五十日間に亙り滿洲各地の市街において行列宣傳する事になり八日よりこれを開始したが大連においてはその代理店能登町寺島商店が先導にて約五日間宣傳を行ふと(寫眞は本社前における花王石鹸宣傳隊)

第三艦隊 今朝入港

旅順訪問を終へ數日來長山列島を背景に實戰宛らの海上演習を行つてゐた、第三艦隊今村司令長官坐乘出雲以下第二十六、第二十七驅逐隊は九日演習中颱風近づく警報に一と先づ大孤山沖に假泊してゐたが、今十日午前九時半大連市民の待望裡に隻威風堂々港口を壓して入港それぞれ豫定の旗艦出雲は八區に、第二十六驅逐隊[illegible]は第三十九區に、第二十七[illegible]隊の樫、楡、栗、梅の四隻づゝ二號三號ブイに繋留さ[illegible]

僞運轉手が 主金を着服

近江町鳥羽洋行運轉手富永[illegible](二七)は昨年八月頃原籍鹿兒島[illegible]動(二七)の記名ある運轉手免[illegible]ひ、失職の折柄幸ひ多少の運轉に心得あるを奇貨と[illegible]れを變造して鳥羽洋行の貸[illegible]車の運轉手として雇はれて[illegible]たまたま八月一日西廣場で[illegible]事故をおこしたことから[illegible]號と姓名が一致しないのに[illegible]も不審に思ひ本人の行方を[illegible]七日花園町の自宅で逮捕さ[illegible]小崗子署に留置された

[illegible]暗から[illegible]られや[illegible]た元檢[illegible]谷鐵[illegible]罪が遂に鬼照鏡にかけら[illegible]しくもない「時の人」[illegible]場して來た、首席檢察官[illegible]を利かしてゐた三谷君は[illegible]ゐたか?彼の「惡」の[illegible]んな調子で尊き職權を[illegible]るに足る現代議士門田新[illegible]絡まる獄中秘話が最近或る人から洩らされた。

……◇……

現政友會代議士門田新松[illegible]品理事長だつた時代、背[illegible]の嫌疑で三谷檢察官の指[illegible]嶺前屯刑務支所に收容さ[illegible]師走も押し迫つて刑務支[illegible]引き出された門田氏が檢[illegible]室に入ると待ち受けてゐ[illegible]檢察官——「君も交際が[illegible]ら年末年始の贈り物に[illegible]くては困るだらう、もう[illegible](保釋の意味)やつても[illegible]だが……」これを聞いた[illegible]色をなして「不肖門田の[illegible]はそんな不仕鱈ではあ[illegible]ん」と啖呵を切つた。

……◇……

その翌日から病監に[illegible]を普通監房に移すなど[illegible]官の態度がガラリと變[illegible]につけて意地惡く當り[illegible]そこで臍をひねつた門田[illegible]谷檢察官の所謂「贈り物[illegible]のに君が居なくては困[illegible]う」との言外の意味が初[illegible]ツキリ判り「ハヽン![illegible]いて餘りの奇怪さに呆れ[illegible]ふことである。

南蠻彩船 （215）

鈴木氏亨作
布施長春畫

南へ！南へ！（四）

「殿、呂宋の國の王樣になつて頂きたいので御座います」
「何に、呂宋の國の王樣！」
「はい、それに相違御座いませぬ」
「どうしてそんなことを云ふのぢや」
「殿、ようくお聞き下され」
亞禮奈は、ゐずまひを正した。
「わたくしは、父の仇と長い間殿を、敵としてねらつてゐました。その間、定めし殿も御立腹で御座いましたらう。そしてわれ等は、いま自分達の目的が達せられる時期が來たので、歡ばねばならぬのでした。併し、わたくしは少しも嬉しくなかつたのです。それと云ふのは、殿が、日本にゐてこそわれ等の敵でありますが、一度日本を去つて了へば、寧ろわれわれは殿を擁護すべき位置にあるのださ思つたからです。然るに、殿は、太閤の怒りに觸れて、日本を去らねばならぬことになりました。本來われ等の主張から云へば、いまこそ、敵に戰ひを求むべきでありませう。そして、長い間の無念を晴らすべきであります。しかし、殿が天涯の一孤客として、日本を去る時に、わたくしどもはどうして殿を見殺しにすることが出來ませう。で、わたくしは單身乘込んで館を訪れたのでした」
亞禮奈はさう云ふと、助左衛門の顏をきつと見上げた。
「わたくしは捕はれて殺されてもいゝ。もうかうなつては太閤が憎い。殿のためには身命も惜くない。そして、若し出來るならば、殿におわびをして、許されるならば、殿を呂宋の國におつれしたい。かう思つて參つたのでした」
助左衛門は、亞禮奈が熱心に說いてゐるのを聞くと、聞くまいと思つてゐても、どうしたのか惹き入れられるのだ。
しかし、亞禮奈の說に同意したものか、どうかと云ふことになると、彼には解らなくなるのだ。
助左衛門は何と答へたものかと考へながら、しばらく默つてゐた。

「殿、いかゞで御座いませう。それでもわたくしを敵として、飽くまで追求なさいますか、それともわれ等と一緒に呂宋に船出されますか」
亞禮奈は、眞心をこめて說く――
だが、助左衛門は、まだ沈默を守つてゐた。
「殿、わたくしは、今夕は身に寸鐵を帶びずに參りました。これでもわたくしの心底がわかるだらうと思ひます。殿、いまわたくしを縛つて、首をちよん切ることはいと易いことです。いかゞです？わたくしの首を斬つて了ひますか、それとも、わたくしと行を共にいたされますか？」
「亞禮奈殿、よくわかり申した」
助左衛門は、はじめて口を開いた。
「では、呂宋の國の國王になつてくれると云ふのですれえ」
「……」
助左衛門は、それには答へようとはしなかつた。
「拙者の一存で、いまこゝで返事することは、許して貰ひたい」
「それは、またどう云ふことです？」
「いまゝで苦勞を共にした、遠里小野や、鬼兎雛、山村どもに話さずには、拙者の心が許しませぬ」
「では、それ等の人々が同意いたしますれば、わたくしども共に船出されると云ふのですか？」
亞禮奈は、半ば歎び、半ば疑ひながら問ふた。

滿日案内

◉三行一回　金壹圓貳拾錢
◉被履慶　金九拾錢
◉五行一回　金貳圓
◉十行一回　金四圓
◉十五行一回　金六圓
◉二十行一回　金八圓
◉姓名在社　金五拾錢增
電話は　三六九五番　四四九一番

人事

採用 タイピスト高女卒業相當熟練者を望む來所を乞ふ　大連隧河町一　滿洲興信公所
採用 甲種商業校卒二十歲迄體强壯身元確實者　紀伊町八一　岡谷合資會社
運轉 手養成設備完成滿洲第一　大連市小崗子橋立町橋立ビル內　南滿自動車講習所
外勤 招聘卅以上男女不問全滿何れに住するも可履歷書持參又は郵送大連山縣通安田生命
少女 入用十五六歲より二十歲位迄數名給面談　連鎖街　中東クラブ電六五七三
少年 店員採用十五六歲履歷書持參本人來談午前中　榮町二　機械商　丸岡洋行
店員 入用市內要保證人　紀伊町二十五　山本電六八四二
店員 募集履歷書持參本人來談　イワキ町　ちゝぶや吳服店
店員 入用、二十二、三歲位市內保證人要す　壹岐町三五　伊勢屋　電八九〇二
食堂 擴張につき女給さん數名募集、山縣通第二市場橫　電二一四〇九　大連亭支店
上女 中入用當方家族三人　濱速町山崎新聞店まで　電七七五二番

教授

邦文 タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
邦文 タイピスト養成　午前・午後・夜間　山縣通　日本タイプライタ會社
タイ ピスト英文邦文華文短期養成英邦文速記英語印書　近江町映樂館橫電四三〇八英學會
圍碁 有段者數名親切教授會費月二圓一日廿錢、濱速町　鈴木三階電話三五一九番大連棋院
習字 速成　三河町　池內　電八六七五番

貸家

貸間 賄付二階六疊　龍田町一五　本田電三九四九番

下宿

下宿 大連病院右前滿鐵本社裏　薩摩町九五ホーム寮米村　電二九三二九番

旅館

圓宿 食付ボラヌ宿として極く御經濟に願つて居ります　惠比須町一六〇西檢通り　大進館
圓半 食付御家庭の延長としてドウゾ大滿館へお越しなさい　大黑町一〇六　電二一〇五二
一圓 トマリ、ベットの設備あり、大勉强は名古屋旅館　大連市吉野町六電六三一一番

賣買

讓店 の御用命は近江町十一映樂館左側上る半町左側　讓店案內社　電二二六七二番
古本 高價買入御報參上　市內但馬町二〇　文光堂
刀劍 研ぎ白鞘鑑定賣買自家製鍔止打粉有り　大連市磐城町五八　南海堂研磨所
白帆 ・天帆高級御化粧紙は此の印に限ります
包紙 と紐各種　拓茂洋行紙店　電五四三九番
塵紙 各種卸商　大連市伊勢町三五　拓茂洋行紙店
算盤 と帳簿　拓茂洋行紙店　電五四三九番
蓄音 器レコード十五錢より　大山通交番トナリ　ナニワ樂器店　電二二六一二番
疊の 御用命は是非親切安價な店　近江町三三　三陽疊店電三二七三
ピア ノ、オルガン中古賣買修理調律荷造外一般　電話九七五三聖德街五丁目二三細井
不用 品親切本位買受　常陸町渡邊商天電話六八四一番
古着 古道具高價買入御一報參上　日隆町　たじまや電六六〇一番
フヨ 品　書籍骨董高價買受　イワキ町　新古齋　電七四三五

電話と金融

金融 信用貸動人の方極秘低利大口小口一般金融懇給　沙河口元町三　松光社電九九二七

電話 の賣買は弊商會を御利用願ひます（電三八九〇番）　西通九三　電話商會
商人 に限り日掛金融但一口百圓以上千圓迄若狭町三〇　浪友ビル電二二九一八　多田商會
金融 一般商人簡易に御相談に應ず　丸大商會　電二九四二〇
簡單 に低利內密に御貸しします　伊勢町一〇九雲水ホテル前　佐藤（電八五九六）
債券 勸業復興公債賣買並金融債券新聞參錢株式現物店　西通三五電話六六六三大連案內社
恩給 利安く最も長く立替　大連市飛驒町三東鄉橋前　永島
商品 券三越五分引買入各店商品券高價買入　西通三五電車通四階建大連案內社
電話 賣買金融は正直洋行に限る、西廣場三河町入口　電話八七六五・五五五七番
電話 賣買並に金融月賦販賣名義變更せずとも貸出　西通三五電話六六六三大連案內社
貸金 ミシン頭御持參多額用立貴金屬衣類高買入天神町二八女子商業前渡邊電二二三六一

醫院・治療・名藥

淋病 藥、大學ミツテルの出現不思議に良く効く御試しあれ　大連沙河口大正通八五　三共商會
胃病 には伊勢町藥局の第二胃の藥を……　電話六八二四番　地方藥局直送

雜件

モミ 治療お望の方は　電話六六八八番へ
門札 瀨戶物へほり込み　三河町　池內　電話八六七五番
印書 邦文タイプライター印書應需　大連市大山通　小林又七支店
印書 邦文タイプライターの印書いたします　山縣通日本タイプライター會社
貸衣 裳　婚禮用葬儀用　日隆町　さかひや電五四三七番
貸衣 裳　日隆町　三浦屋　電話二二六四五番

人事

採用商店向記帳係 甲種商業卒業程度年齡三十歲迄履歷書及寫眞送られたし採日は書面にて通知　姓名在社

外務員招聘
區域　大連市內
年齡　廿五歲以上經驗の有無男女を問はず明朗なる方を望む
待遇　高給手當を支給す
締切　八月十五日迄に簡單なる履歷書送附の事面會日通知す
申込所　大連市大山通り　日本生命大連出張所

家政婦

家政婦 一日泊込一圓より　西公園町五七　共濟寮　電三六六三番　家事一切炊事所　病人附添　即刻派遣

家政婦 會員募集　寄宿完備　奉仕第一の精神にもえて新らしく生れました
朝日紹介所 朝日會々主　井芹馨子　大黑町一四八電話二九四七〇番

看護婦 附添婦 派遣 寄宿完備　派遣多忙會員至急募集　大連西部看護婦會主　產婆　上崎フク子　大連市下萩町十五番地（衞研隣）電話〇二六三番

看護婦 家政婦 派遣 家事一切病人附添通勤住込何れも致します　派遣多忙會員至急募集　誠心看護婦會主　產婆　三浦芳子　聖德街一丁目三四六　電話九二六六番

醫院・治療・名藥

家傳 お灸 痔疾。內臟病。子宮病。喘息。瘰癧。關節。婦人病。淋病。神經痛。胃腸。脚氣。健康は國家興隆の基本なり
ハリ灸療院 專門 信濃町電停大連檢番向前小路入る

前田整骨 專門 本院 大連西通九三 電話八五七五番 分院 大連市沙河口大正通 電話九九六二番

雜件

整骨 X光線應用　大連市若狹町（電車向陽門前下車若狹町入る）　山田行正　電話三七八九番

評判の小松家の「まむし」天賦の滋養强壯劑です。病弱の人虛弱な子供、劇務の方にお奬め致します。
萬まむし黑燒　まむし藥酒　大連市信濃町（帝國館前）　小松家本店　振替大連六二九一番

寶 ドライクリーニング商會　大連彌生高女前　電八三一六

仕立衣裳卸 京吳服　大連市日隆町　電五四三七　さかい本店

卸部 小賣部 ニチロパン　大連市濱速町　電六六六〇番　連鎖街銀座通　電話二二一三三番　兩所共パンホールの設備あり　日露洋行

家畜

讓犬 純シエバード背黑優秀仔犬格安分讓致します　西公園町一四三中停近　丘堂
犬 純シエバード父は軍犬展優勝四ケ月仔犬數頭愛犬家に分讓　近江町七八榮屋質店裏　鮀落

犬 大連家畜醫院　若狹町東本願寺前

犬 豫防注射施行入院實費其他家畜類診察　石井家畜病院　近江町　電停前電二一〇四七番

犬 セパード血統優勢、テンパロンフォン、ケンドイツチエンウエルダンイギリダーフオンルXニー仔犬ヘクトールポルフアオンシユバルツ、ルフスハイムX二腹仔犬其他血統書付　籾田畜犬商會　大連市櫻花臺一四九嶺前莊の横より入る

映畫案內

映樂館 九日より三十錢　元祿吹雪魂の影繪　小金井勝・五十鈴桂子　つばさの天使　ワーナー全發聲日本版　瀧の白糸　入江たか子・岡田時彥主演

常盤座 ●八日より●廿錢　市川右太右衛門主演　足輕突擊隊　八雲理惠子・逢初夢子　理想の良人　メトロ超特作全發聲日本版　太平洋爆擊隊

中央館 ●十四日迄　壯烈警察官の龜鑑　血染の制服　獨逸ゾーカル全發聲日本版　銀界縱走　下加茂オール・トーキー　一本刀土俵入

帝國館 八日より上映　大日方傳・佐久間妙子主演　私には戀人があります　入江たか子主演　ミス・ニッポン　片岡千惠藏主演　金的力太郎　料金廿錢

寶館 ●九日公開　羅門光三郎・毛利峰子主演　無敵の渡世師　鳥人ハヤブサ・ヒデト主演　熱血拳闘王　青柳龍太郎・木下双葉主演　戰法奇兵隊　廿錢

第二松竹館 九日より十二日まで　オール・トーキー　一本刀土俵入　林長二郎主演　オール・トーキー　銀界縱走　オール・サウンド　あらいやアよ　血染の制服

日活館 六日公開！　W・E式オールトーキー　若夫婦試驗別居　水久保澄子・杉狂兒共演　川畑文子・鈴木傳明　パラマウント超特作　深夜の紳士　荒井良平監督　仁俠二一節一道

八月九日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

國際危局に對處する重大外交政策を確立
けふから外務首腦會議

【東京特電九日發】廣田外相は先に佐藤駐佛、齋藤駐米、松島駐伊の三大使を歸朝せしめ今秋十月再開さるべき海軍豫備會議に對する歐米諸列强の情勢を報告せしめると共に、之に對する外交工作を檢討中であつたが、今回谷駐滿大使館參事官の上京するあり、又新任調査部長栗原正氏（前天津總領事）の歸任したのを機會に外相は九日午後七時外相官邸に此等の諸氏を招き重光次官以下各局部長を列席せしめわが外交の全局について懇談するが、この種の外交首腦部の協議會は來る九月佐藤、齋藤兩大使歸任まで引續き行はれ軍縮會議を中心とする我對外方針の確立を期する事となつたもので其の結果は頗る重大視されて居る

軍部明年度豫算
海軍六億九千萬圓
陸軍は五億五千萬圓

【東京九日發國通】海軍豫算は第二補充計畫による補助艦艇建造費の年度割增加第一次補充計畫の內十年度中に完成する新艦船維持費、新主力艦改裝費等に多額を要し、新規要求だけ二億八千五百萬圓で既定經費の四億二千萬圓を加算すれば、六億九千六百萬圓、その他に物價騰貴による增額並に爲替差損の一千九百萬圓を加算すれば海軍要求總額實に七億一千四百萬圓に達する譯である、一方十日迄に提出の明年度陸軍豫算槪算は標準豫算と恒例の新規要求を合したもので、資財整備費を含めて大體三億二千萬圓程度と觀らる、なほ滿洲事件、防空充實費、兵備改善費等新規要求を合計すれば總額は五億五千萬圓見當と觀られる

海軍新規要求三億
九年度に比し遙に增大

【東京九日發國通】海軍省では一九三五、六年の國際危局に處すべく明年度豫算の編成に當つてもこの點に立脚し諸計畫の充實を期すべく過般豫算省議において決定した豫算案につき村上經理局長の手許において鋭意計數の整理に努めてゐたが、八日漸く完了したので九日大角海相の決裁を經た上、大藏省に右昭和十年度豫算槪算書を提出する運びとなつた、而して明年度豫算は九年度に比し遙かに增大し要求額は六億九千六百萬圓に達し、之に爲替差損金及び物價騰貴に依る增額要求を加算し優に七億圓を突破する尨大なるもので新規要求額は約三億圓に上るが、明年度豫算の特色は

一、第一次補充計畫に依る船舶の內來年完成就役するものがあるので此等の新艦船維持費
一、航空隊增設並に編成替に伴ふ維持費
一、艦船改裝費
一、補助艦建造費追加（亡失せる驅逐艦の代艦建造）

等々である、十年度の豫算總額の內容は次の如し（單位千圓）

要求總額　七一四、七〇〇

【內譯】
既定要求　四二〇、〇二〇
一、基本豫算　二二三、〇〇〇
一、戰艦建造費（第一並に第二次補充計畫の十年度分）　一五六、四二〇
一、航空隊增設費　一〇、六〇〇

新規要求總額　二九四、七〇〇

【內譯】
一、新艦建造維持費　七六、二〇〇
一、艦船部隊定員增加　一、〇〇〇
一、航空隊整備費　七、〇〇〇
一、補助艦艇建造追加　一五、〇〇〇
一、水陸整備費　一二、〇〇〇
一、艦船改裝費　四四、五〇〇
一、兵器充實更新に依る經費　一五、〇〇〇
一、軍需整備　八、〇〇〇
一、大演習費　五、〇〇〇
一、航空隊維持費　二四、〇〇〇
一、爲替差損金及び物價騰貴に依る增額要求　一九、〇〇〇
その他　五八、〇〇〇

各省の新規要求
總額十億を突破せん

【東京九日發國通】十年度豫算槪算提出期迫るに未だ一省も提出してゐないので大藏省では督促中であるが新規要求額豫想は（單位百萬圓）

省	額
外務	二二
陸軍	二五〇
文部	二九
遞信	一五
內務	一四五
海軍	三〇〇
農林	一〇二
拓務	一六
大藏	二七
司法	四五
商工	一二

で、なほこれに滿洲事件費一億五千萬圓、北海道拓殖費千三百萬圓等を計上すれば總額十億突破は不可避で財源はたゞ租稅收入增加一億、新規剩餘金千七百萬圓で、財政强化を希望する限り、八億圓の赤字公債發行は出來ぬので、藤井藏相としては斧鉞を加へる他なかるべく國防充實費、時局匡救費を前にしてその手腕發揮を注目されてゐる

支那の聯盟代表
郭泰祺氏以下三氏

【上海八日發國通】來る九月十日開會の國際聯盟第十五回總會支那代表は郭泰祺、羅忠詒、金問泗三氏決定夫々電命した、なほ目下歸朝中のスイス駐在公使胡世澤氏は聯盟總會提出の支那提案を携へて九日當地發歸任することゝなつた

原田男首相訪問

【東京八日發國通】原田熊雄男は八日午前八時半岡田首相を訪問して一般政情を聽取し、岡田首相は貴衆兩院議員を招待して政策政綱を披露し諒解を求めた經過を述べた

支那第一次大總統
段祺瑞氏最も有力

【上海特電九日發】南京來電によれば汪精衛氏を始め要人連は續々と廬山に集りつゝあるが、右は第五次全體會議の期日確定、新憲法に關する意見交換、西南派に對する政治的準備、北支方針決定等を目的とするものにして第一次大總統には段祺瑞氏が最も有力である（寫眞は段祺瑞氏）

板垣少將動靜

【奉天九日發國通】軍政部最高顧問に榮轉の板垣少將は八日午後十一時二十五分在奉日滿軍民多數の出迎へを受け來奉、瀋陽館に入つたが九日午後三時奉天發はとにて新京に赴く筈である

滿洲問題の意見交換

【寫眞上】岡田首相は滿洲國總務廳長遠藤柳作氏並に竹內總務司長、原田關東軍參謀の三氏を六日正午官邸に招待柳川第一師團長、橋本陸軍次官、重光外務次官等も列席し日滿諸問題につき種々意見を交へた、寫眞中央、遠藤氏その右が岡田首相▲【寫眞下】在滿行政機構の改革につきて外務、陸軍、拓務及び現地等關係各方面において愼重研究の步を進めてゐるが、五日早朝現地案を携行して入京した谷參事官は六日午前十一時外務省に廣田外相を訪問會見した、寫眞は會見中の（右）谷參事官（左）廣田外相

鐵道部、鐵路總局の最高幹部決定
けふ滿鐵重役會議で

問題となつてゐた羽田滿鐵鐵道部長の後任決定、鐵路總局および鐵道部次長增員に伴ふ滿鐵々道關係の人事異動は、九日午前十時四十分から開かれた重役會議で左の如く正式決定を見たが、豫想の如く異動は

最少限度

に止められ宇佐美理事としてもこの際兎角のデマを吹消し總局、鐵道部間の統制を充分にとる上から鐵道部長も自己の兼任とすることに肚を決め、次長增員に伴ふ異動に止めることゝして六日歸連後正副總裁と交涉を重ねるところあり、唯鐵道部長に關しては羽田部長が部長の椅子のまゝ休養をとることに異存の無い限りは敢てこれに反對もせず、殊に總務部關係では羽田部長の留任を切望してゐたので八田副總裁も六日、七日の兩日羽田部長と約一時間に亘つて懇談極力留任に努めたが、羽田部長は年來の主張を曲げず、卽ち鐵道の如き重要部門を擔當する部長が現職のまゝ長期間を空席にするが如きは到底許さるべきでないとの見解から、この

勸說を肯

んじなかつたものゝ如く、結局宇佐美理事の兼任となつたもので、こゝに鐵道關係は宇佐美理事を首腦として完全に一的統制が行はれることになつた

鐵道部長を命ず　宇佐美理事

鐵路總局長を命ず　鐵道部營業課長　參事　山口十助

鐵道部次長を命ず　鐵路總局囑託　杉廣三郎

囑託を解き鐵路總局職員を命ず　鐵路總局職員　杉廣三郎

鐵路總局次長を命ず　鐵道部庶務課長　參事　石原重高

營業課長兼務を命ず

鐵道部長　參事　羽田公司　待命

異動評

今回の異動を見て先づ感ずることは從來の宇佐美型を破つて、あくまで所謂鐵道部內の輿論といふものを尊重して常識的に決定してゐる點と、それが最少限度の動きといひながら、これによつて鐵道部總局間の圓滿な連絡協調をはからうとする苦心が如實に見えてゐる點で、勿論新味はないといふもの、鐵道關係者間の好評を受けることは請合である▲山口營業課長の次長昇進は當然とはいふもの、宇佐美理事が氏を起用した點に宇佐美理事の以上の意を讀むことが出來、圓滿な人格軟かい性格の中に鞏固の意思を秘むる山口次長の存在は今後最難關とされてゐる鐵道部對總局および北鮮局との營業方面連絡關係を圓滿に運び、かつ鐵道部の方針を鞏固に進める點に非凡な力を現すものと期待されてゐる▲杉廣三郎氏の總局次長は既に氏が鐵路總局囑託となつたときから豫定されてゐた席で從來の經歷からしても適材といふべく、何れにしても人事を最少限度に止めて人心の動搖を防がんとした苦心の跡は歷然と現れ先づ大成功の人事であつた▲羽田部長の待命は同部長としてはこれを機會に俗塵をさつぱりと野人となり專心療養に努める意思であつたのであるが周圍の事情および滿鐵今後の使命が遂に氏を滿鐵社內に留めることゝなつたもので、近き將來氏が再び滿鐵々道關係の重要地位に就くであらうことは豫想出來る▲また問題の部長を社員制とするか否かの點については既に屢報の通りであるが、結局鐵道部內の輿論および宇佐美理事の主張が貫徹、こゝに鐵道關係の宇佐美王國が五年振りに蘇つて來たわけである▲石原氏の營業課長兼任は極めて暫定的なもの、近く專任者の決定を見るのは必然であるが、その位置の重要性から同時發表が不可能となつたもので、これには山口新次長の意思が相當强く現れるものと期待される

杉廣三郎氏略歷

明治十六年東京府に生れ四十年東大工學部土木科卒業、直ちに鐵道院に入り岡山建設事務所長、國府津改良工事々務所長、鐵道省工務局計畫課長等に歷任、昭和四年八月鐵道省を辭し一時東京地下鐵計畫部長になつてゐたが昭和八年鐵路總局長が總局囑託となり現太田奉天鐵路局長が總局設備委員會委員長を辭して後その職にあつた

山口十助氏略歷

明治十八年三重縣に生れ、四十四年東洋協會大學卒業、直ちに滿鐵に入り營口驛長、ハルビン事務所運輸課長、奉天事務所次長、鐵道部貨物課長等を經て現職に至つてゐるが、溫厚の紳士、大連市會議員にも選ばれてをり滿鐵鐵道部內では最も人望がある

鐵道部長兼任は恒久的では無い
總局、鐵道部入替は漸進的
◇…宇佐美理事語る

鐵道部長兼任に決し、實質的にも滿洲鐵道界を牛耳ることになつた宇佐美理事は異動發表の後記者の問に對し左の如く語つた

問　理事の鐵道部長兼任は恒久的と見るべきか暫定的と見るべきか
答　適當な時期までである
問　社員部長制の建前から成るべく早く社員より後任者を選ぶ方針であるか
答　現在の職制では部長は理事でも社員でも差支へないことになつてゐる、しかし成るべく早く社員から出したいと考へてはゐるが、何分總局長も兼れることになつたので仕事の關聯上……
問　それでは理事が總局長を兼れてゐる限りは鐵道部長も兼れるわけであるか
答　大體さういふことになる
問　總局長兼任は今後なほ相當續くものか
答　何分、總局はやつと仕事が緒についたばかりだから大體板につくまではやめる譯には行かぬ
問　營業課長の後任は何時きめるか
答　新次長の意見を徵して成るべく早く近日中には決定する
問　鐵道部の異動は夫で一段落か
答　さうはしない、總局と鐵道部との入替へもやるべきだと思ふが必要に應じて漸を追うてやるつもりだ
問　羽田氏の待命はやめる前提か、復活するまでの休養か
答　それは一に同氏の健康如何によることで、待命期間中に健康を回復して復活されんことを望んでゐる

時局座談會

小川大連市長は十日午後二時ヤマトホテルに名士約卅名の參集を求めて左記に關する座談會を催すとの豫定であると
一、在滿行政機構確立要望に關する件
二、滿鐵附屬地行政權を滿洲國に返還反對の件

長城設關數
十一ヶ所の豫定

【新京特電九日發】南京副稅務司春永年氏は北平において長城各口の設關問題に關し目下準備中であるが、本月中旬頃には準備事務完了する見込みで設關數は十一ヶ所の豫定であると

小林司令官

【新京九日發國通】東京における大任を果して駐滿海軍部司令官小林少將は九日午前七時着列車で二十日振りに歸京した

高崎弓彥男

【奉天九日發國通】貴族院議員高崎弓彥男は九日午前六時卅分着列車で來奉した

はるぴん丸船客

【門司特電九日發】十一日大連入港豫定のはるぴん丸の主なる船客諸氏は
ハルビン商品陳列館長川角忠雄、不破洋行社員不破榮次郎、會社員川本靜夫、相生由太郎、日本水彩畫會理事問野喜太郎、古河大尉、山田好太郎、別府次郎、藤澤洋太郎、日本學生聯盟劍道部選士一行三十名

人事

▲財部泉氏（第八師團經理部長）九日午前七時四十分着列車にて來連
▲園本謙吉氏（同一等主計）同上
▲山內大尉（關東軍無電班）九日はとにて北上
▲靑木重臣氏（關東廳警務課長）同上
▲松島鑑氏（滿洲國農務司長）同上
▲船橋半三郎氏（奉天公報社總經理長）同上
▲御厨信市氏（關東廳外事課長）暑中休暇にて九日出帆のばいかる丸で歸省

蛇角

◇顏、宋、顧三奸の避暑會議、文殊の智慧が出たかと思つたら、他力本願の智慧しか出なかつた。
◇理事、部長、局長の三位一體、宇佐美氏「鐵道ムツソリーニ」の稱あり。
◇好敵手ヒットラーなき遺憾さあれど、その鐵腕如何に揮はれるや興味なしとせず。
◇檢事三谷鐵藏君と相場師僞本光雄の關係は、ヂキル・ハイドも裸足で逃げ出す聖代の奇ッ怪事。
◇沙河口工場の白鼠は廢物利用の天才だつた、廢物利用の工場を作らうとして自ら廢物になつた。
◇土用過ぎての土用波の惡戯、人を吞み、船を弄ぶ。
◇[illegible]のみ秋は來にけり[illegible]の波。

七寶の柱（82）
小島政二郎　岩田專太郎畫

美しい投げ繩（六）

「ね、いゝ機會だわ。今日、改めて油繪を書き出すと云ふ決心をなした記念に、ちよつとでもいゝから第一の筆を附けて見ないこと?」
「しかし——」
と、何もモデルにするものがないと云ふ心持で、千葉は部屋のうちを見廻した。
「下圖だけでも附けてごらんなさいよ」
ふみ子は、千葉の意向を察しないやうな顏をして、更にさう云ひ足した。
「何かないかな?」
「あ、モデル?」
千葉は頷いて見せた。
「どんなものが書きたいの?」
「さあ——」
「靜物?」
「……」
「人物?」
「……」
別に今、創作慾を內に欝してゐない千葉は、答へに窮した。
「あ、いゝものがあるわ。千葉さん、ちよいとそつちを向いてて」
おとなしく背中を向けたうしろで、ふみ子は暫くゴソ〳〵云はせてゐたが、やがて
「いゝわ」
云はれてヒョイとそつちを向いた千葉は、息を吞んで、目を見張つた。
ふみ子は、大理石のやうな肌を惜しげもなく、今、千葉が破き捨てた靜江の裸體畫と寸分も違はないポーズ（姿勢）を取つて、——羞恥に顏を赤らめてゐた。
千葉は瞬きするのも忘れて、胸を波打たせながら恍惚と見蕩れた。
「……」
「ねえ、私ぢや書く氣になれない?」
「いや是非書かして下さい」
「感興が湧いて?」
「湧くどころですか」
「嬉しいわ」
「ポーズを變へちやいけませんか」
「どうせあなたに任せた體だわ、あなたの好きにしたらいゝわ」
「ぢや、濟みません、膝を崩して樂に坐つて下さい」
「かう?」
「さう。さうして兩手をもつと自然に、兩手から力を拔いて、ダラリと——。さう」
「顏は?」
「こつちをもつと——あ、少し瞳に力が這入り過ぎた。さう。その位」
「むづかしいのね。動きさうだわ」
「ジヤスト（丁度いゝ）」
千葉は急いで畫架を立てた。上衣を脫ぐと、木炭を手に、久し振りにする本格的な仕事の喜びに顫へながら、下圖を描き始めた。
「有難う。今日はこの位にして置きませう」
瞬くうちに經つた一時間ばかりの後に、千葉は滿足して木炭を捨て、汚れた手を拭きながら頭を下げた。
「どう? 氣に入るやうに書けた?」
着物を着たふみ子が、畫架の前に千葉と肩を並べながら立つて、下圖に目を走らせてゐた。
「久し振りで木炭を持つたので、まだ腕が思ふやうに動かないけれど——」
「お天氣だつたら、明日も入らつしやいよ」
「構ひませんか」
「ちつとも。あなたがまた油繪を書き出した第一回のモデルになるのかと思ふと、私嬉しいの」

颱風來

風・殺氣を孕んで

暗澹たる海の情報しきり　定期船の出帆〃一寸待て〃

危險をはらんだ雲が幾層にも段階を作つて北西方に寄せ集められて行く、殺氣をチラリとみせて東の風が間斷なしに飛ぶ、八日夜タイフーンが西北方に移動、關東州一帶に赤い暴風警報が發せられたが明けて九日は颱風前の薄氣味惡い雲行きと風の吹き廻しに、空を仰いだ皆の目が一樣に「危ないなあ」と云ふ顔をしてゐる、何處で煽られたか大きなうねりがドブリドブリと防波堤に打よせる、「たこま丸が木浦に引掛つた」「松本丸が山東角に假泊した」「河南丸がうねりの爲寺兒溝に着けられない」かうした暗澹たる情報がひつきりなしに入る、その結果、九日の定期船ばいかる丸も〃出帆一寸待つた〃で颱風圏を脱出すべく取敢ず午後二時迄出帆延期——埠頭は今嵐の前の靜けさである。

悲喜の珍風景

ばいかる丸出帆延期

九日午前十時出帆の豫定であつたばいかる丸船客も乘揃ひ將に銅鑼が鳴らうといふ出帆五分前に至つて突如「低氣壓のため危險を感じ午後二時まで出帆延期す」と發表され乘客は無論のこと見送りの人々もテープを握つた儘啞然として爲すところを知らぬ有樣である、この警報に航海の前途に一抹の不安を感じ青息吐息の蒼氣の婦人客達、寢て行けばシケ何ものぞとケビンで豪語するもの、手持無沙汰にテープを鐵柵に結びつけて失禮する見送人、御厨外事課長なぞ「では市中を一廻り」と星ケ浦にドライブすれば、ハンケチ片手の戀人同士別れの涙にまだ四時間あるとフツと笑ひが浮ぶ、このところ定期船ばいかる丸の出帆延期は悲喜さまざまの珍風景を點出した、この日沖の雲合も灰色に險惡な豫告し波浪も大うねりに白いきばを見せ岸壁の船舶ですら相當の動搖を感ずるといふほどであつたが北西に進行する低氣壓の配置如何ではあるひは二時出帆の豫定だつたが又復明朝七前に延期された

波浪高くて入港出來ず

颱風來の警報で出帆を延期した船はばいかる丸の他岩手丸、長沙丸等で河南丸はすでに港外に姿を見せてゐるが波濤の高いため入港できず寺兒溝に着する豫定であり、その他白山丸、志摩丸等は今九日入港の豫定であつたが延着は餘儀なく、昨八日解纜の松本丸も山東角に假泊中で同日天津を出た長海丸、南嶺丸等も出帆後颱風禍に直ちに引返したとの情報あり、大連無電局その他の無線機關は頓に緊張を示してゐる

星ケ浦海岸の慘禍

激浪・男女を呑む　救助のボートは幾度も顚覆　哀れ遂に見殺し

河童共の賑ふ夏の天地星ケ浦海岸に折からの激浪に呑まれ九日午前九時四十分頃日本人一名、ロシア人女一名行方不明になつたといふ椿事が勃發し河童連の心膽を寒からしめた

◇…昨深更來、星ケ浦海岸をおそつた激浪は九日朝の日本晴に拘らず退かず丈餘の荒波となつて物凄い光景を示したが九日午前十時四十分頃折柄水泳中の原籍宮城縣伊具郡金山町、市內大黑町百十八上角利一方樋波大藏（二一）は波打際の激浪に捲き込れ助けてくれの一言をのこしその姿を水中に沒したが樋波と同行してゐた大黑町百十八永山太（二〇）大黑町百十四手室武雄（二五）等を始め之を見てゐた星ケ浦海岸かど屋主人石野重一氏外數名は直に救助網を持ち出したるも用をなさずボートは幾度か救助に向ふとしてその都度襲ふ大波に顚覆され沖に流されてゐる樋波の姿を認めながら遂に見殺しの外なく十分餘にして樋波の姿は完全に水中に沒した

急報に依りかけつけた沙河口署員も手の下し樣もなく只傍觀するばかりであつた

◇…一方この大騷ぎと同時刻頃同じ星ケ浦海岸に游泳中ロシア人女一名（姓名不詳）が何處へ行つたか全然その姿を見せず、波打際の大波にさらはれたものと見られる、激浪は折柄の滿潮時にのり愈々物凄く前記兩名に對する救助方法なく正午頃までは依然として兩名の姿は發見されない

尚當局は本日の荒模樣を憂慮し星ケ浦一帶の水泳禁止の布告を出した

颱風禍たゝる

關東州內全小學校の虛弱兒童約百名を七月二十六日より柳樹屯の營兵舍に收容し海水浴に身體を鍛錬してゐたが今九日を以て十五日間の海濱學校も終了したのでこれを迎へるべく大連より小蒸汽船が早朝柳樹屯に向つたが折からの颱風來を物語る大波に棧橋に近寄り得ず餘儀なく引返したので同兒童等は大房身に出て汽車で歸連した

水泳講習中止

七日沖繩を襲つた猛烈な低氣壓北西に進行中警戒を要す——との情報に吃驚した大連水上警察署では先般來柳樹屯に開催中の署員水泳講習は九日一杯中止するとともに星ケ浦、老虎灘等の各海水浴場に暴風警報を通告し一般の海水浴を制止する等警戒するところあつた

寺山參事官葬儀

【齊々哈爾八日發國通】去る三日死去した肇州縣參事官寺山正義（二八）氏の葬儀は明九日縣公署にて縣葬を以つて執行される

數百萬圓に上る金塊大密輸發覺

某高官、財界有力者も連坐か　新義州署大活動開始

【新義州特電九日發】新義州警察署では數日來平壤、京城、安東各地に刑事を派し大活動を開始してゐるが內容は極祕に附されてゐるも仄聞するに數年來平壤を中心に數百萬圓に上る大規模の金塊密輸事件を剔抉しつゝあるもので、平南某高官及び朝鮮財界有力者數名に檢擧の手が及ぶ形勢で新義州署は極度に緊張し二三日中には事件の全貌が明るみに出される見込である

堂々！第三艦隊　あす大連入港

天龍も午後廻航する

長江を中心に南支一帶の海上警備の重任にある第三艦隊今村司令官坐乘の出雲以下第二十六、第二十七兩驅逐隊は旅大訪問のため威風堂々來航、既に旅順訪問をすませ目下長山列島を背景に火花の散る樣な海上演習を行ひつゝあるが、いよいよ明十日午前九時半頃大連市民卅萬の待望裡に波浪を蹴つて入港する事となつたが準備事務所は九日朝來艦隊入港に伴ふ繫留區の制定その他歡迎準備に忙殺されてゐる、尚旗艦出雲は卅八區に第二十六驅逐隊萩、董、葦は第三十九區に、第二十七驅逐隊の柿、楡、栗、栂の四隻は二隻づゝ二號三號ブイに繫留する事となつた、尚旅順要港部より天龍は十日午後旅順要港部司令官坐乘のもとに大連に廻航の豫定であると、かくて同艦隊は十六日出帆迄文字通り大連を海軍の街化するであらうとみられてゐる

〃血染の制服〃は觀覽しない

優待を營業政策に利用と　大連署が大憤慨

警察官を題材とした映畫〃血染の制服〃を繞つて中央映畫館が大連警察署を營業政策に利用せんとしたことから大連署の憤激を買ひ、警官家族千數百名は「血染の制服」を見ぬといふ申合せをなし飛んだトラブルに街の話題を賑やかはせてゐる

ことの起りは中央館が警察官を題材とした映畫を上映するには大連署の名を利用し興行價値をつけんとする營業政策から過般大連署に對し「署員家族に限り優待したい」旨を申出た、同署保安係では殊勝な申出でにその好意を受けようとしたが優待方法といふのは午前中〃血染の制服〃外一卷で二十錢前後の料金を取る——といふのであつたがそれでは優待が優待にならぬといふので大連署で館の申出でを斷つたところ、今度は普通料金の二十錢引きとなり次ぎが半額にするといふ驅引のある優待方法であらうへに中央館では「大連署後援」の立看板を作り更に新聞廣告及びビラに「警察官御家族へ御優待」と麗々しく印刷し全く警官家族を營業政策に利用せんとする魂膽が判明するに至つたので、同署では中央館の優待申出でを八日正式に拒絕すると同時に「大連署後援」の立看板は絕對揭げぬやう注意を發した

菱刈軍司令官　輕い赤痢に罹る

【新京特電九日發】菱刈軍司令官は八日朝突如赤痢に罹り老齡の事とて一時憂慮されて居たが其の後經過よく一週間もしたら全快するものと觀られて居る、右に附き關東軍軍醫部長は語る

菱刈軍司令官は八日朝赤痢に罹り同日の體溫最高三十九度、脈搏九十であつたが九日朝までの便通十四回で今朝に至り體溫三十七度、脈搏八十に下降し氣分もよく菌系はY性にして本系菌にあらず、從つて輕症のものと觀らる

日滿人射殺

匪賊二百襲來

【奉天特電九日發】八日午前十一時頃奉吉線蒼石濤南方二十支里大王滿金鑛に二百餘名の匪賊襲來し日本人湯淺伊勢男及び滿人一名を射殺し拳銃及び金品を強奪逃走したので急報により清源縣より守備隊〇〇名が討伐に出動した

事件關係の面會は…一切謝絕して調査

三谷元檢察官瀆職事件に關し　大連檢察局愼重態度

三谷元檢察官在職當時の瀆職事件に對する大連檢察局の活躍は俄然當地法曹界にセンセイションを捲き起すと同時に當時三谷氏より職權を笠に着た不法なる壓迫に苦しみそのまま泣き寢入りの形となつてゐた大連經濟界關係者より心ひそかな期待を博してゐるが、當地檢察局ではかりそめにも元檢察官の地位にあつた三谷氏の行狀調査であるだけに愼重なる態度を持し、池內首席檢察官は特に三谷氏と全然公私上の交はりもなく面識すらもなき豐藏檢察官事務取扱に事件の調査を命ずることゝなり、豐藏檢察官事務取扱は七日以來小林書記を從へて檢察局第一號調室に閉ち籠り赤塚彌太郎氏を喚問したのを手始めに連日錢莊關係者を呼び出して嚴重な調査が行はれてゐるが、調査に從つて三谷氏の隱れたる半面が續々あらはれて來る模樣で、檢察當局としては大阪地方檢事局より手配を受けたる銀貨買關係のみならず、更に徹底的調査を行ひ二重人格者三谷銀藏氏のハイド的半面を白日の下に調べ出すものと見られ、豐藏檢察官事務取扱は右事件に關する面會は一切謝絕して愼重な態度を持してゐる

〃まだ五百圓の貸し〃

脫稅事件の岩田遂に泥を吐く　岡本に依賴され犯行

密輸の先棒になつた岩田仙三

既報、砂糖密輸事件について所轄水上署司法係では逃亡した犯人岡本善男及びそのバックに潛む一聯の密輸團の所在を鋭意探索する一方留置中の岩田仙三につき嚴重取調べを續行し、岩田は取調べに對し言を左右にしてなかなか泥を吐かず係官を手古摺らせてゐるが家宅搜查の結果前後三回に亘り二千圓を預け入れた貯金通帳が發見され、この證據品を突き附けられて遂に包み切れず五百圓を受けとつたのみだといふ前言を飜へして次の如き新事實を自白した

即ち岡本に依賴された岩田は既報の方法により前後五回に亘つて砂糖五車の脫稅を行ひその中二回は失敗したが第一回の報酬として六月十四日に五百圓を受け取り同六月下旬に五百圓更に七月末に千圓を受け取りこれを正隆銀行に千圓、郵便貯金として二回に分ち千圓を預け入れてゐたもので岩田は最初一車につき七百五十圓受取る約束だつたので未だ五百圓の貸しがあると放言してゐる

密輸團の祕密を握る岡本善男

この自白により司法係では更に事件を重大視し各方面に謎の鍵を握る犯人岡本逮捕の網を張る一方九日早朝同じく大人貨物に働く岡本の兄同姓正巳（三六）を參考人として召喚取調べを續行してゐる

岡本の妻語る

逃亡した犯人岡本善男の自宅市內乃木町一二重本ビルに同人の妻君ますさんを訪へば語る

昨日の新聞を見てびつくりしました、未だ手紙もよこさないので何處に行つたものかさつぱり見當もつかず私は子供をかゝへて困つてゐます、岡本は平素氣の小さい意氣地のない人間でこんなことをやらうとは夢にも思ひませんでしたが……

普蘭店稅關の手落ちも發覺

右につき稅關內には連類者なきものと見做されてゐるが當の稅關監視係では稅關の方は全然滿鐵を信用して仕事をしてゐるので滿鐵の現業員が不正行爲をしやうと思へばいくらでも出來るので今回の事件も稅關としては全く不可抗力だつたと語つてゐるが、犯人は車票を取り換へた貨車には吾妻驛で元使用した記號B（現在は2）の封印を使つてゐるので普蘭店の稅關がこれを發見しなかつたことは明らかに手落ちで或は取調べの結果によつては稅關內にも責任者を出すのではないかと見られてゐる

弟を泥棒に養成

未成年は罰せられぬと

法定年齡に滿たぬ未成年者だから幾ら惡事を働いても刑務所に入らぬと飛んだ考へ違ひから幼い弟に泥棒を仕込んでゐた馬鹿な兄貴の話——市內青雲臺二九鮮人金鳳男の長男金寺男（二）は夏河家子海水浴場の飲食店「かもめ」の板場であるが弟の朝歲（一三）が未成年で惡い事をしても警察の說諭だけで濟み決して刑務所へは送られぬと弟に敎へ、一二年前から泥棒に仕込んだ結果朝歲は十數回窃盜を働き其の都度警察に留置されたが半ケ月前大連署を放還された朝歲は兄を賴つて夏河家子にゆき海水浴場を片ッ端しから荒し廻つてゐるところを同地派出所員に捕へられ又も大連署に送られて來た

同署でもこの少年の始末にはほとほと手を燒いてゐるが今回いよいよ兄の金寺男が窃盜敎唆を行つてゐる事實が判明したので同人を逮捕すべく手配したが逃走の後で目下嚴探中である

京圖線全通は

二十日の豫定

先月來水害不通の狀態にあつた京圖線二ケ所の不通箇所のうち明月溝茶條溝間八百米の區間は八日から徒步連絡によつて開通し十一日から直通運轉の筈、でまた延吉、驛盤山間は十九日ごろに復舊の見込みで從つて京圖線の全通期は二十日の豫定である

滿洲の土に！

水盃をかはして　十六少年の雄圖

【大阪特電九日發】十日入港の扶桑丸で憧れの滿洲に上陸第一歩を踏む十六の少年——岸和田市沼町大石剛君は圖書館で毎日滿蒙關係の圖書を漁り讀んでゐる中新京で農園を經營する岡田信一氏のあることを知り手紙を出して雇傭方を願つたところ熱心に動かされて使つてやらうと云ふことになつたので初めて兩親に打開け水盃を交した上、滿洲の土となると希望の瞳を輝かせつゝ大喜びで出發した

滿鮮〃武者修行〃の日本學生劍道選手

はるびん丸で大連へ

【門司九日發國通】滿鮮地方武者修行の日本學生劍道聯盟の精銳三十名は監督石田一郞氏に引率され正午解纜のはるびん丸で大連に向ひ約三週間滿鮮各地に轉戰する豫定だが、主なる試合日は十二日對全滿洲（大連）十七日對全滿洲（新京）である

明大新人軍

十三日大連へ

【上海九日發國通】當地來征中の明大野球フレッシュ・マン・チームは今朝九時出帆の奉天丸で青島に向つた當地にて一戰後十二日青島丸にて同地發十三日大連着の豫定である

朝顏展覽會

來る十二日大連神明女學校雨天體操場で同校と大連園藝會共同主催のもとに朝顏展覽會を左記の通り開催するが會員の內外を問はず多數出品並に觀覽を歡迎する由

▲日時　十二日午前六時より十一時まで

▲出品物　前日午後六時まで及當日午前六時まで

なほ優秀品には審査の上褒狀を呈する由

都市對抗野球　第五日

八幡快勝　6—1　對臺北戰

【東京特電九日發】都市對抗野球第五日目八幡製鐵對全臺北戰は九日午前十一時五十五分より明治神宮球場において天知（球審）森田、三谷（壘審）三氏審判八幡先攻で開始、前半兩軍よく守り一對一の接戰に觀衆熱狂したが後半八幡軍よく打ち七回一擧五點を獲得大勢を決して快勝す、閉戰一時五十二分

八幡 000 001 500 —6

臺北 010 000 000 —1

（バッテリー）八幡角地—花田、臺北渡邊、市川、玉眞—寺田、試合時間一時五十七分

京城橫濱對戰

【東京特電九日發】全國都市對抗野球第五日目全京城對全橫濱戰は八幡對臺北の後を承け午後二時三十四分より池田（球審）森田、三谷（壘審）三氏審判、京城先攻にて開始された（バッテリー）京城—上野、中村、橫濱—西田、小野口

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	合計
京城（先攻）	0	0	4	0	2	0	0	3	■	■
橫濱	1	0	0	0	0	0	0	0	■	■

バッテリー　京城　上野（投）中村（捕）　橫濱　西田（投）小野口（捕）

天気予報

十日　北東の風曇驟雨模樣

滿潮（午前一〇時一〇分　午後一〇時二五分）

干潮（午前三時五〇分　午後三時一五分）

各地溫度（九日午前十一時）

大連　二八　奉天　三三

旅順　三〇　新京　二七

營口　三一　新義州　三一

ハルビン　未着

今日の小洋相場（十一時半）　金百圓につき百十五圓十五錢

丹下左膳 (189)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

笹便り（五）

お藏様には逃げられる。

源三郎からは、果たし狀を突きつけられる。

何とかして、一寸延ばしに延ばれようと、立會人が無ければと、笹の文を書き返つたのに對し、源三郎より、望み通り丹波よりも、一段上の大劍士が、審判に立つから……といふ笹の返事が、折り返し源三郎から來た。

廣い庭を隔てゝ、笹に結びつけた手紙が、二度も三度も棟と棟の間を往復した後。

提出した條件が容れられたとなると、追ひ詰められたも同然の峰丹波、最早や何の口實もない。

やがて、朝。

庭の小廣い片隅に、源三郎に從いて來てゐる伊賀侍どもが、ワイ／＼言ひながら試合場の支度をしてゐるのを、峰丹波、こつちの部屋で、どんな心で聞いたことか。

昨夜一睡もしない血走つた眼に、この朗かな朝の訪れは、あまりに、殘酷にさへ感じられる。

實際、瞳が痛いほどの、キラ／＼とした金色の旭です。

今となつても、丹波は、諦めがつき兼ねる。

「あの伊賀の暴れん坊以上の腕利きが、さう澤山あらうとは思はれぬが、案に相違、簡單に承知して、判定人を出すと言ふのだけれど、一體何者であらうな」

オロ／＼した眼で左右を顧みても、誰一人返事をする者がありません。

「心當りはないか」

なにか、餘計な一人が、

「ことによつたら殊に依るのでは……」

「何だ、ことによつたらことに依るのでは──とは？何のことだ」

「これは、ひよつとしますると、あの、片眼片腕の白い幽靈みたいな浪人が、飛び出して來るのでは……？」

丹波にとつて、丹下左膳は伊賀の源三郎以上の苦手。

「アッ、さうだ！さうかも知れん。あいつが居ることを思ひつかなんだ。これは全く、ことによつたら殊によるかも知れん。ウーム、飛んだ藪蛇！」

顔色を變へてゐるところへ、

「お支度が宜しければ──主人が、お待ち申してをりまする」

嫌なことを言つて、源三郎のはうから使ひが來た。

もう、止むを得ません。

かうなると、さすがは峰丹波。スッパリと覺悟が出來てしまつた。暴れるだけ暴れた上で、機を見て逃げ出すだけのことだ！

起ち上がつた丹波、顫へる手で袴の股立ちを取りながら、白足袋のまゝ、明るい光りの漲る庭へ下り立つた。

肩を聳やかし、左手に提げた愛刀の鯉口を切つて、足早に庭の隅へ──。

眼配せした門弟達は、まるでお葬式に列するやうに打ち首垂れてゾロ／＼つゞく。

もと弓場のあつたあとです。そこだけ立木がひらいて、地面にはパラツと砂が撒いてある。

濃い影を土に落して、向うの隅にガヤ／＼立ち騒いでゐる伊賀の連中の中から、着流しに懐手をした源三郎が、例の蒼白い顔を歪めて笑ひながら、出て來ました。

「長らく失禮仕つた。今朝は又、この眞劍勝負、早速御承引あつて忝けない」

皮肉な挨拶。

だが、峰丹波は、それに言葉を返すより、何よりも氣になつてならないのは、この源三郎よりも腕達者だといふ今日の判定役。

「お立合は、何誰で──？」

と、そこらの人々へ眼を走らせた。

◇◇女の友情◇◇

入江プロ獨立記念作品として吉屋信子女史作「女の友情」と決定したことは既報の如くであるが、この程原作者吉屋女史は入江プロを訪問、主演者入江たか子、脚色者木村千疋男と會見映畫化について種々打合せを行つた、寫眞はその際の記念撮影（左入江たか子、右吉屋女史）

映畫と演藝

本社の希望に應じ「七寶の柱」配役決定

新興キネマ秋季超特作として　九月二一週發表の豫定

目下全滿讀者禮讃の的となつてゐる本紙連載小說小島政二郎氏作「七寶の柱」が新興キネマ秋季超特作、文藝映畫として映畫化されるに當り、本社は熱心なる愛讀者の希望によつてこれが主要配役を決定すべく去る七月十三日以來劇中に躍る三女性、ふみ子、かほる、お梅の三役を新興現代劇部大スター桂珠子、中野かほる、水原玲子の三女優に如何に配役すべきか懸賞募集中の處、全滿各地の「七寶の柱」ファン並びに映畫ファンより白熱的歡迎を受けて去る五日締切りの際には應募ハガキ實に一萬七千八百十一枚の多數に達し、更に六、七日兩日間に五日付消印あるもので本社に到着せるもの九百五枚を加へて一萬八千七百十六枚となつたが、右の内

ふみ子　桂珠子
かほる　中野かほる
お梅　水原玲子

と配役せるもの依然絕對大多數を占めて總數六千百八十枚となり次位の桂のお梅、中野のかほる、水原のふみ子と配役せるもの四千九百九枚との差千二百枚以上となつたので桂のふみ子、中野のかほる水原のお梅が讀者の呼び聲最も高き配役と見なし、本社では當地新興出張所並に映樂館と連絡七日夜新興撮影所に右の配役を打電せる處八日折返し新興より希望に應じて配役承知の返電あり、こゝに一旬餘全滿的興味の中心となつてゐた「七寶の柱」配役募集は桂のふみ子、中野のかほる、水原のお梅を當選者と決定して幕を閉じた、尚六千百八十名を當選者と見なし嚴正なる抽籤によつて一等以下の當籤者を決定社告の如き賞品を贈呈するが當籤者發表は本紙十五日

「血染の制服」　中央館上映中

去る六月十二日拂曉大阪玉造署管內に非常警戒の呼び笛が響きわたつた、持兇器犯人搜査！そしてその兇漢逮捕は、雪白の制服を紅に染めた勇敢な二巡査の手で行はれた右は當時の新聞紙上に華々しく警官美談として掲載された處であるが、この事實を松竹蒲田で映畫化したものが「血染の制服」である

己の意に從はぬからと怒つて女の顔面に斬りつけ、更に夜の大阪に通り魔の如く出沒して市民を脅かした不敵の犯人を、重傷を負ひながらも屈せず追跡、格鬪の上遂に逮捕した名譽の警官は一人は小學校訓導より警官に轉じた人格者、一人は孝行巡査として町內の譽とまで云はれ共に模範巡査として擧げられてゐる人々であつた

蒲田映畫「血染の制服」は僅か三卷の小品であるが二巡査の活躍を完全に收めてゐる感激篇で、主演の結城一郎、笠智衆共に熱演してゐる、中央館では特に警察官並びに警察官家族の觀賞を仰ぐべく割引券を發行して優待してゐる

阪妻次回作品「女禁制」配役

砂繪呪縛以來の大顔合

新興キネマ阪妻プロでは次回作品は「日の出」連載土師清二原作の江戸の兵兒組「女禁制」と決定、主演はもとより妻三郎で相手役として新興より森靜子が應援、山口哲平監督のメガホンで諧謔と殺陣二重奏の撮影を開始したが、右の原作土師清二、監督山口哲平、主演妻三郎並びに森靜子といふスタツフは往年全日本のファンを熱狂せしめた「砂繪呪縛」以來六年振りの大顔合せである

喜代三自傳映畫

傳明を相手に日活で

ポリドールの專屬歌手喜代三は自筆の自傳「涙ある笑顔」を自身主演して日活で映畫化することに決定した、これは日活WE式オールトーキーで喜代三の相手役には鈴木傳明が特別出演し渡邊邦男脚色監督で八月中旬撮影を開始すると

納涼淨瑠璃會

旅順豐竹會では十一日午後一時から黄金臺海水浴場で納涼淨瑠璃會を開催するが當日の出演者と語り物は

宿屋（春雨）御所三（多い）六〇太十（白雪）二度目（錦糸）忠三（柳鳳）玉三（よしの）又助（國華）柳（鼓…

海外制限も無影響 特産輸出依然旺盛

過去十ケ月間輸出成績

昨年十月から本年七月に至る十ケ月間の大連輸出特産物をみると、大豆は百六十六萬九千二百七噸、豆粕は八十萬六千四百七十一噸、豆油は七萬五百九十噸、高粱は八萬四千五百九十五噸にして、これを前年度同期の輸出に比較すると大豆は二萬五千二百六十三噸の減少だが、豆粕は十三萬二千五百二十七噸増、豆油は一萬八千八百五十三噸増、高粱は三萬二千三百八十三噸増といづれも増加を示してゐる、即ち大豆自體の輸出では二萬五千噸の減少だが、豆粕、豆油を原料大豆に換算して比較すれば差引大豆の消化としては十二萬五千噸の増加をみたことになり、ドイツの高率關税、乃至は輸入禁止等で脅かされたに拘らず、輸出數の激増を來した、豆油にありてはドイツの飼料粕に對する高率内關税のため同國内の豆油の値上りを來し、これがため歐洲向輸出は二萬八千噸増と倍増の有様である、高粱は日本向で二萬三千噸増、支那向で七千噸増となつてゐる

本國訓令携行 パ公使外相訪問

【東京八日發國通】駐日和蘭公使パルスト氏は日蘭海運問題に關し八日午後二時本國政府の訓令を携へ廣田外相を訪問し約一時間懇談の後午後三時過ぎ辭去したが、海運問題に就いては双方の主張にデリケートな相違があり、和蘭側としても圓滿解決を希望してゐるが右會見ではなほ解決點を發見出來なかつた模樣である

電鐵聯合會社 理事長に大藏男就任

【大阪特電九日發】郊外電鐵の統制を目的として新に生れ出でた大阪電鐵聯合會社は、初代理事長として元滿鐵理事大藏公望男を推薦に決定、八日の首腦者會議で年額二萬の豫算とともに承認された、目下滿洲旅行中の同男の歸朝を待つて此後の根本方針を決定の筈

米新棉作柄豫想 三八年來の不作

紐育市場は總買

【ワシントン八日發國通】各方面注視の的となつてゐた第一回米棉作柄豫想は愈々本日ワシントン時間午前十一時發表されたが、之に依ると作柄は六割四厘收穫豫想は九百十九萬五千俵で、收穫高は昨年實收高より三百八十五萬俵減、一九二一年を除けば過去三十八年來の不作であり、極めて強氣的なりし民間豫想平均九百二十六萬三千俵よりも更に二萬八千俵方下廻つてゐた、之れは旱魃被害によるものである

西部産地の減收見越しに依るものである、この強氣的發表を入れてニユーヨーク棉花市場は俄然總買ひの狀態となり、相場は公報發表直後に早くも五〇ポイントがらみの暴騰を演じた、引際稍引緩みを見せたものの、尚前日引値に比し現物四五ポイント高で氣配騰りに大引けてゐる、一部當業者の間では八月一日以來の作柄は更に惡くなつてゐると觀る向もある模樣である

大豆・豆粕・豆油・高粱 輸出表（單位噸）

	自八年十月至九年七月	前年度同期
大豆		
合計	一、六六九、二〇七	一、六九四、四七〇
豆粕		
合計	八〇六、四七一	六七三、九四四
豆油		
合計	七〇、五九〇	五一、七三七

七月中埠頭着荷

前月比社國線共概ね減

本年七月中滿鐵大連埠頭の到着貨物車數（滿事部拔石炭を除く）は八千五十二車にして前月に比し七百五十車の増加を示した、前月に比し四の混保大豆活況を呈し月間九百四十車の出廻りを見、前月に比し四

藏相、金融業者に

高橋政策踏襲を聲明

懸案のハルビンへ 瓦斯事業進出決定

南滿瓦斯が明春を期して着手

南滿瓦斯會社のハルビン進出に關しては昨秋來種々考究されつゝあつたが、北滿に於ける國際都市として將來の膨脹や滿洲事變以來の在哈邦人の急増等に鑑みるときは差當り損益を度外視するも瓦斯施設の必要性が痛感さるゝに至り、先づ酷寒の地域に於ける瓦斯施設の技術的研究のため本年一月同社瓦斯研究所長大坪清人氏を歐米各國に派し、諸般の調査研究を行はしめてゐたところ、世界最寒の瓦斯施設の都市たるカナダのウイニペツクに於ける實情報告が到着し、ハルビン進出の確信を得たので、明年一月大坪氏の歸朝を待ち、旁々明春四月の解氷期から工事着手に至る模樣である、しかしてハルビンにガスの施設をするには何といつても可及的に廉價に供給するを前提條件とすべきであるが何分燃料高の關係もあり、建設費を出來るだけ安くするの必要があるので、この點に關し常務志村德造氏は在哈關係方面との交渉のため去る一日からハルビンに出張中であつたが、八日午後七時着列車で歸連、その結果について左の如く語

社線貨物

社線は貨物滿載の少振りを示し、ため月間四千四百九十六車にして前月に比し四分の減少を見た、各線別左の如し（單位車、△減）

線別	本月	前月比
社線	四、四九六	△一九六
奉吉線	五二〇	九八
京圖線	三一一	△九一
拉濱線	七一〇	△二、〇七二
濱北線	三二	△一五
齊北線	二三七	△九二
平齊線	五八三	三三三
大鄭奉山線	五六	△二四
北鐵	九四〇	四五〇
金福線	一四	二二六
合計	八、〇五二	△七〇二

なほ線別發噸數左の如し（單位噸）

線別	本月	前年同月
社線	三七、〇二一	三七、五四三
他線	六八、〇六	五七、三元

滿洲海陸運送 配船充實活躍

山下汽船の直系會社である滿洲海陸運送會社はさきに中古船を四隻購入實質的に滿洲海運界に進出したが、今回再び扶桑海運會社の豊福丸（九一〇八噸）を購入滿福丸と改名し合計五隻四萬九千三百五十八噸と船舶數の充實をなしたが仄聞するところによればこれは今回三菱商事が國際汽船の豐福丸を傭船して北鮮より河豆を歐洲に輸出したに鑑み、これ等諸船中のものを北鮮に配艇し北滿の河豆及び特産物を特殊運賃を利用して北滿し內地及び海外輸送にあつるためと見られてゐる

滿洲鹽開發に 東拓積極方針

【京城特電九日發】滿洲鹽開發會社に對する東拓の態度は、國策順應の意味から積極的に援助することに決定、調査班に自社技師を参加せしめてゐるが、同社設立の曉には日鹽と共に關東州に於ける同社鹽田を有償提供するものと見られてゐる

歐洲筋買控へ 特産市場慘落

際限なく暴騰すれば 再度禁輸の惧

特産界の現狀につき伊東氏語る

三年後の生産高 一千萬貫の豫想

滿洲苹果の増收見込

滿鐵農務課調査によれば滿洲の昭和六年以降十五年に至る消費並に移出數量豫想は左の如く昭和十一年度における生産豫約一千萬貫に達し、昭和十五年において約一千七百萬貫を算し千萬貫の移出を豫想されてゐる

年次	生産豫想數量	消費豫想數量	移出豫想數量
六	二、五〇三	二、九二六	不足
七	三、四〇〇	三、一〇〇	

苹果禁輸緩和 大連市より電請

綿糸急騰 米棉減收豫想で

滿洲電氣協會 十四日理事會

滿洲國通貨と鈔票制度の必要性

常深隆二

滿洲國々民は先天的に紙幣と硬貨を區別視し、通貨の對外相場は、安定するものでないとの信念を持つてゐるもので、通貨價値の安定を信ずるものは一人もないと云つてよい位である、それで資金に餘裕が生じた場合には、先づ硬貨を貯藏する事になるので、富者が出來るに從つて紙幣は取付けられる、又國民の通貨に對する敏感性から爲替投機と紙幣の取付けを見る結果、硬貨と同額の紙幣しか發行し得ない事になる、それは上海及び香港の現狀から見ても知らるゝ通り、滿洲國に於いても、この紙幣經濟の根本障害である國民性が改まらない限りは、純然たる紙幣制度は實行し得ないといふ事になる、故に滿洲國に於いて日本や英米の如き通貨制度を眞似た紙幣制度を建てゝ行かうといふことは、滿洲の實狀に離れた空想に近いものであるとも云ひ得るのである、そしてこの國民性を改善する事は、十年や二十年ではとても出來得るものでなく、又彼等は通貨經濟に關しては、日本や英米の經驗しつゝある現實を既に經驗した國民であり、殊に個人經濟にのみ長じてゐるからさう簡單に行く譯のものでない

◇

それでは滿洲の通貨制度をどうすれば良いかと云ふに

一、國際通貨と國內通貨を兼ねた硬貨即ち完全なる兌換制度による通貨によるか

二、全く兌換を行はない純然たる國內紙幣制度か

いづれか一方に依る外ないのであつて、國內通貨と國際通貨（爲替通貨）の兩方を兼ねた紙幣通貨制度は望み得ないのである、それではこの二つの內いづれを取るかと云ふに、理想としては兌貨制度を取るべきであるが、それが出來得ない事情にあるので現在の複雜な方法を取つてゐるとすれば、滿洲國の實狀として紙幣經濟を建てて行く事を餘儀なくされてゐるものと見るべきである、そこでいかにして滿洲國幣制度を建てるかと云ふ實際になるが、結局國內通貨（國幣）と國際通貨（鈔票制度）の二通貨制度を併用する外に方法あるまい

◇

この鈔票制度は日本や英米の制度を理想とするならば、非合理なものであるが、滿洲國狀、經濟、習慣などから考へ、滿洲國民をしていかにして紙幣による通貨經濟を營ましむるかと實際問題から出發して最も

市場電報

銀塊及爲替

綿花

神戸日米

大阪株式

東京株式

東京期米

神戸期米

大阪期米

大阪棉花

横濱生糸

大阪綿糸

印度麻袋

市況

特産 實物穀到して大豆慘落

株式 內地株軟 地株強保合

錢鈔 海外銀高で鈔票軟り

商品 麻袋軟り 綿糸急騰

定期前場

現物前場

上海爲替情報

上海標金

手形交換高

奧地相場

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

日滿共同委員會案政府部內の議に上る

對滿經濟策具體的方法

【東京特電九日發】對滿經濟國策の具體的方法として日滿協同經濟委員會案が愈々政府部內の議に上りつゝあるが同案は滿鐵當局其他から政府當局に機會ある毎に實現を進言したもので同案の骨子は

一、日滿經濟關係官民を以て委員會を組織す
二、委員數は兩國同數とす
三、議案は兩國政府の提案及び同委員會所屬發案機關の發案に係るものは兩國政府の承認を經た上提案す
四、同委員會の決議事項は兩國政府に於いて法律化或は實行する義務を有す
五、從つて同委員會は兩國間に條約を締結してこれに依つて組織す

等で之が實現すれば日滿兩國間に未解決となつて居る經濟問題、即ち兩國の經濟ブロック、滿鐵改組、資源開發の促進等の大問題から經濟各部門に現に現れて居る不統制の矯正等今日まで困難視されて居るあらゆる諸懸案が解決の緒につくと同時に民間業者も始めて單一にして而も正式に責任ある折衝の相手方となるべき機關が設置されるのであるから經濟開發は大々的の進捗を見るわけである

權限縮小に反對

拓務省要求豫算に表現

【東京特電九日發】在滿機構改革問題に關連し拓務省の對滿權限削除が陸軍外務兩方面で主張され更に拓務省廢止論さへ行はれて居るが拓務省としては今日においては過渡的形態たる從來の三位一體制を改組し新事態に適應せしむる必要を認むるもその改組の根本方針としては帝國憲法の定むる所に從ひ軍事外交行政の各機關の權限を明かにする事を以てすべしとなし從つて滿洲國における植民及び拓殖事業關係の指導獎勵方針、企業會社の監督等は拓務省本來の使命であるから其の權限縮小に絕對反對意向を持して居る、又拓務省廢止問題に付いては外地並に海外植民並に企業獎勵の急務である今日拓務省廢止論をなすが如きは時局の認識を缺くものであるとして居る、現に豫算省議に就いても特に滿鐵並に滿洲電信電話會社監督事務に要する經費滿洲移民或は廣く海外拓殖事業指導獎勵費の他に新に財務局を設置し拓務省の充實を計る等拓務省存在の使命をはつきりするため相當積極的な施設を行ひ拓務省の再認識を要求して居るのは即ち拓務省の權限縮小に反對するの強硬態度を表明するものとされる

關東廳補給金四百九十萬圓計上

拓務省豫算省議決定

【東京八日發國通】拓務省では八日午前十時より官邸に於て昭和十年度一般會計豫算省議を開催し岡田兼攝拓相以下出席、關係各局より報告せる原案を基礎にして愼重審議したが特に岡田拓相より明年度豫算に於ては拓務省存置の使命發揮のため緊急已むを得ざるもののみを計上したいが就中拓務省充實の見地より滿洲移植民及び拓殖事業關係の指導獎勵には特に力を注ぐ事にしたいとの提議ありて後新規要求事業を決定し會計課に於て計數整理の上原案を大藏省に提出する事にして午後三時散會した、主なるもの左の如し

一、東拓補給金五十萬圓、一、滿洲移植民費約四百萬圓、一、移植民及び海外拓殖事業の指導獎勵費九百萬圓

右滿洲移民の指導獎勵としては自衛及び一般經濟移民として約二千戶の家族を治安の維持せられたる主要鐵道沿線に送る計畫である

尚ほ本年度補給金中關東廳は四百九十萬圓と決定した

來年度豫算編成には從來兎角各省の分捕り主義に墮した弊を極力排し、大所高所より圓滿なる豫算編成に努力したる旨陳述し各政務官も異議なく贊成申合をなし午後二時散會

政務官會議

【東京八日發國通】八日の定例政務官會議は正午より首相官邸で開催、原司法、添田文部兩次官より

本年度豫算より殖ゐても減らぬ

林陸相の豫算方針

【宇都宮九日發國通】林陸相は八日鹽原に一泊九日午前那須御用邸に伺候、天機奉伺の豫定だが、明年度陸軍豫算問題其他につき語る

陸軍の明年度新規要求事項は大體決定を見たが、その主なるものは兵器改善航空部隊の充實でその他資材整備費の明年度要求が決定して居り、滿洲事變費も

本年度より減額する事は不可能である、從つて本年度豫算より（四億五千五百萬圓）增加はするが、減少はしない、航空部隊の擴張は二億圓も三億圓も豫算は欲しい、然し現在の財政狀態から斯かる要求は到底望まれぬから最少限度要求するつもりだ航空充實計畫を繼續事業とするか明年度に限つて要求するか未だ決つてゐない、岡田首相が明年度においては增稅をする意思がない旨を話されてゐるやうだが、私は未だ何も聞いてゐないが、陸軍としては陸軍の要求するところを認めて貰へばよいので、その財源を公債に依るとその他によると構はない、たゞ陸軍の要求が認められぬやうな場合においては又增稅も已むを得ないから財源の問題についても意見はいはねばならないであらう、日蘇間に不侵略條約を締結するといふ問題は外務大臣が如何に考へておられるか知らぬが此等の問題は日蘇間に橫はつてゐる幾多の問題につき蘇國が誠意を示して解決するか否かによつて決まる問題である

五割削減可能か

各省新規要求合計十二億圓

藤井藏相腕だめし

【東京八日發國通】昭和十年度一般會計豫算は目下各省に於いて編成中で來る十日迄には大藏省に提出することゝなつてゐるが、八日正午迄には未だ提出した省なきため大藏省では各省に對し督促してゐる、大體外務、文部、司法、遞信、拓務、大藏の各省は豫算の大綱を決定してゐるから、十日迄には綱目を決定提出することゝなるべく、海軍省は最も新規要求が多額なるため過般來大藏省と豫備交涉を重ねてをり十日迄には綱目を決定提出するであらう、最も問題なのは內務、陸軍の二省だが、これとて大概は十日迄に提出し綱目は遲れて提出することゝなるであらうが、右の如く大體は十日迄に提出されることゝなるため大藏省主計局では各省よりの提出を待ち直に審査を開始し各省に對して事務的折衝を重ねることゝなつてゐるが十年度新規要求は大體十二億圓の巨額に達すべきも大藏省としては政府が十年度には增稅をしない方針をとつてゐるためこの新規要求は公債一本槍で賄ふことゝなるがこの公債に就いて事務當局としては出來るだけ減額し財政の均衡保持に努力することゝなつてゐるため十二億圓の新規要求に對しては半額程度に制限する方針で査定をなすことゝなつてゐる、併し乍ら十年度豫算には所謂一九三五六年の非常時打開のため國防の安全確保が現內閣の方針となつてゐるため國防費に對しては國策上特別の取扱ひを必要とするので果して大藏省事務當局の豫算の如く新規要求を六億圓程度に削減し得るか否かが藤井藏相が高橋前藏相の如く果して軍部と事務當局とを抑へて裁斷を下すことが出來得るか否かは藤井藏相の腕試しとして各方面より注目されてゐる

ソ支航空連絡

國民政府命令

【上海特電九日發】八日歐亞航空公司の歐亞連絡を阻止して來た新疆省の兵亂も馬仲英の敗退で一先づ收まり塔城の飛行場無電臺も恢復した爲め國民政府は盛世才に對し歐亞航空公司の飛行機が迪化經由で塔城に至り塔城で露國飛行機と連絡するやう命令を發した

兵權を掌握しつゝ"總統"を讓る肚

五中全會議（十一月十二日）と蔣氏

【上海特電九日發】第五次中央全體會議は豫定より稍早く十一月十二日開會に決定し目下西南及び各方面に照會を發し意見を聽取中である、今回の會議は國際非常時に際し國內團結の必要を力說してこれに國論を集結し反對の策動を封ぜんとする蔣介石一派の作戰であり且會議の情勢次第では憲法草案を一氣に通過し大總統制を確立して將來に於ける蔣の獨裁權に準備すべくこれがためには來る十月中旬頃中央委員を召集して豫備會議を開きお手盛の御膳立を決定する模樣である、然し蔣介石氏はこの重大危機に直面する時期を控へておそらく第一期總統を目指して自ら窮地に陷るが如き愚策を採らず成るべく第一期總統は他にこれを讓つて自らは飽迄兵權の實力を掌握し非常時における正面の責任を廻避する態度に出るものと見る向が多い

作につき協議を進め、之につれ自然新憲法實施後の大總統就任問題に觸れる筈であるが用意周到なる蔣介石氏は巧にこの機を利用し要人の意見を聽取すると共に障礙に對し豫め萬全の策を協議するものとみられてゐる

る支那のため危險極まる他力本願を一步も出ではいないものであると確聞する

支那駐伊公使へ召還命令

【ローマ八日發國通】ローマ駐箚支那公使劉文島氏は本國政府よりの至急歸朝命令に接し八日ローマ發ベネチアに向つた、十一日同地出帆のイタリー汽船コンテロスソ號で上海に向け歸國の途につく豫定である

十日廬山會議

【南京九日發國通】汪精衞氏は八日午後三時陳紹寬等と共に軍艦海容で上流に向つた、九日午後九時九江を經て廬山に到着の筈である廬山會議は非公式に十日午前より開催され先づ黃郛氏の進言に基き

一、華北政務整理委員會を擴張し黃郛に廣範圍の權限を與へるとにつき愼重協議を行ふ筈であるがその結果次第で或は十一日頃に黃郛氏の廬山行きを見る模樣である尚華北問題討議後目前の內外重要國政及び十一月十二日に迫つた第五次中央全體會議に對する準備工

歐米派の他力本願

青島會議目的

【南京八日發國通】歐米派の巨頭顧維鈞、宋子文、顏惠慶の三者は先般來避暑に名を藉り靑島に會合今後の外交對策につき協議を重ねつつあつたが、この程大體の方針につき意見の一致を見近く相携へ廬山に赴き蔣介石氏に建議するに決した、建議內容は大體

一、列國の在支勢力均整を保持させる
二、門戶開放、領土保全の二大原則を再建する
三、滿洲問題の國際的解決

の三項目を骨子として居り、依然として列國の在支勢力伸張により日本の逆鱗を顧り同時に失墜せる新歐米派政客の地位を確保せんと期

滿ソ水路會議

双方の意見漸く接近

第一回開催

第二回は十日

【新京九日發國通】滿ソ水路協定會議は六月二十日黑河俱樂部に於ける兩國委員の紹介初顏合せ以來四十一日間、非公式會議を開催する事十數回、その間些細な點に就いての意見の相違はあつたが双方の誠意的態度に依り意見漸次接近を示して會議は槪して順調に進み遂に本月七日第一回の正式本會議開催を見たのである

【新京九日發國通】水路協定會議第一回正式會議は七日午前十時より黑河俱樂部にて開會黃鴻庠、メッテリリッア兩代表以下双方委員全部出席の下に午後五時まで前後七時間に亙り非公式會議の結果を基礎に

一、今後の審議進行順序一、協定文作成一、その他本會議進行の基礎的問題につき協議を遂げたが双方の意見接近のため會議は極めて順調に運んだ、因に第二回正式會議は十日午後一時開會の豫定である

協定の成立今月中

會議順調に進展

【新京九日發國通】水路協定會議の運命を左右するものとして注視された技術的問題も滿ソ双方の誠意に依り技術共同委員會の成立可能となり七日の本會議開催さまで漕ぎつけ會議の前途全く樂觀視されるに至つた、ブラゴエにある滿洲國領事館員よりの報告に依ればこの調子で行けば八月中に水路協定成立の見込みあるが會議終了に從つて國境河川にて頻發しつゝあるソ聯の不法射擊等も當然終熄するものとしてその成果大いに期待されてゐる

吉林治安會議

【吉林九日發國通】過般成立せる

六千五百哩無着陸飛行

トロントよりバグダッド

【トロント八日發國通】カナダ飛行家エイリング、レイド兩氏は八日午前五時十二分トロント發バグダッドに向け六千五百哩長距離無着陸飛行の新記錄を目指して壯途に上つた、右は昨年八月七日フランスの超人コドス、ロッシ兩氏が樹立したニューヨーク、ラヤク（シリア）間五千六百五十三哩の無着陸飛行記錄を破らんとするものである

兩氏搭乘の飛行機はシーフェアラーと命名されてゐるが之は過般英國の名飛行家モリソン夫妻が大西洋橫斷飛行に使用したものを改名したものである

漠河上流へソ聯戰艦

【チチハル八日發國通】ソ聯海軍にては江上航行中の滿洲國軍艦大同、利民二艦の行動を監視する爲べく漠河上流洛古河對岸ポクロフスキー河港に戰艦一隻、附屬艦四隻を派遣したるもの如く、目下該所に碇泊中であると、なほ四

吉林水害對策

二百萬元支出

【吉林特電九日發】吉林省公署では今夏の豪雨により管下の水害甚大なるに鑑み救濟策につき種々研究中であつたが今回三浦顧問を委員長とする救濟委員會を組織し積極的に疲弊農村の救濟をなすこと、なり國幣二百十一萬元の豫算を計上し中央當局に申請中である

死線を越えた興安嶺の主

辻軍吉氏

點心

◇…馬背にしがみつく婦人や泣きじやくる子供等約七十名の運命を双肩に擔つて蘇炳文の急追を逃れ約六十餘日に亙り興安の樹海を彷徨した札免公司避難行でその總指揮格の辻軍吉支配人、一寸見はゴツさうだが人懷しい一面を持つてゐる。

◇…山のギャングとして懼れられてゐるパルチザンやオロチヨン族も辻氏だけには一目置いてゐる…にして萬一に備へてゐるといふ緊張ぶり。

◇…「そんなわけで全く自分等は生命がけですよ」と語つた同氏の人生觀の一くさりが上らない、正に完全に興安の主である、それだけに赤系の監視も鋭く、ブハト邊りを步く時はモーゼルの一挺をむき出し

◇…「人間なんてものは一度死線を越えるともう占めたもの、こんなところではそんな人達が集つてこそ本當に仕事が出來るんだ、今若い獨身の人が三人働いてゐるが、皆こちらに來る前に相當の覺悟をしてゐる、こちらの仕事もこれからが本腰だし、まあ見てて下さい」と。

◇…山で無聊に苦しむ若い人の爲、辻氏は時折社用を見つけてはハイラルやブハト邊りに出張させ無言のうちに若い人達に適當な淸算方法をつけてやつてゐる。

養蠶農村の救濟懇請

代表、陸相訪問

【東京八日發國通】政府の微溫的な夏秋蠶對策に對し全國養蠶業組合聯合會は勿論日本中央蠶絲會も臨時議會召集による應急對策の樹立を要望し蹶起してゐるが、全國養蠶業組合聯合會では各地方の夏秋繭の慘澹たる安値の報に緊急對策の要は一日もゆるがせにすべきでないと更に具體的運動の步を進め、軍部に對し米價高騰安の重壓によつて疲弊その極に達せる養蠶農村の實情を報告して、養蠶對策の積極的援助を請ふに決定した、即ち全國養蠶業組合聯合會では黑木、加藤正副會長代表となつて八日午前九時林陸相を訪問、國防の礎石たるべき農村の經濟力の度外視は國防の完全を期し得ぬ旨力說し、破局に瀕せる養蠶農村救濟のために軍事豫算の一割乃至五步を養蠶資金に割かれたき旨懇請、林陸相はいづれ閣議で問題となつた際は然るべく善處すると回答した尚海軍に對しても十一日大角海相を訪問して同樣陳情の筈

政友總務會

【東京九日發國通】政友會は八日午後三時總務會を開き、政策協定

國道局官制改正

事業の擴大に伴ひ

【新京九日發國通】第二十三次國務院會議において議決した國道局官制中修正及び臨時職員を設置の件は御裁可を經て九日公布せられた、右官制改正の大要は從來の國道建設所の名稱を廢し建設處と改め、ハルビン建設處を追加、なほ同局定員は處長簡任若しくは薦任三人、技正薦任五人、事務官薦任四人、技佐薦任十人、屬官委任二十七人、技士委任三十人に改め、同局の建設事務の擴大に備へて左の臨時職員を增置する事となつた

一、國道建設工事及橋梁架設に從事する者
處長簡任若しくは薦任　四人
（簡任は二人を超ゆる事を得ず）
理事官薦任　四人
技正薦任　四人
技佐薦任　二十人
屬官委任　三十六人
技士委任　百十四人

一、治水に關する調査事務に從事する者
技佐薦任　二人
技士委任　十七人

輸入品引取らず

業者強硬態度

【バタヴィヤ八日發國通】蘭印在住邦人陶磁器業者は八日會合を催しライセンス問題を協議した結果、昨年度輸入數量を基礎として營業認可書を申請するに決定した、今次のライセンスには營業認可書、輸入許可書の二種あり我が陶磁器業者は營業權喪失防止のため前者のみを申請するに決したので...而して後者は制限令發布以後着の荷物引取りの場合必要なもので當業者は之は申請しない、從つて輸送中の荷物は引取らないといふ強硬態度に變化ないわけである

熱河省實業廳長歸任

【奉天特電九日發】熱河省公署實業廳長熊氏は九日の直通列車にて承德に歸任したが語る

熱河省內の各都市は平靜に歸したが未だ充分とは言へない、熱河票も國幣に回收され都市では其の物資の缺乏も幾分緩和されたが農產開發、棉花栽培獎勵等により朝陽以外數縣には指導員が派遣され棉花栽培の指導に當つて居る、各種鑛區の發見も交通機關の發達により加速度的に進展するものと觀られて居る、又熱河の新藥區は十數件で商藥區が續々發見されつゝある事は滿洲國の將來の爲喜ぶべき事である

調査員八十名各縣に派遣

【新京特電九日發】實業部では地方產業の開發のため產業調査局を新設し地方產業の調査開發に當る筈であつたが此程豫算の承認が得られなかつたので民政部の地方施設として認められる事となり民政部產業部關係より約八十名の調査員を各縣に派遣する方針であつたが、今回先づ農業に經驗ある者を選拔募集中であるが之等は何れも地方產業の調査と地方農業の指導獎勵に當らしめる筈であると

鄭總理蓮沼部隊招待

【新京特電九日發】鄭國務總理大臣は九日午後三時よりヤマトホテルに於て新任の蓮沼○團長以下幕僚の歡迎茶話會を催した、當十日午後三時より兒玉司令官以下の歡迎茶話會を催すと

蓮沼將軍赴任

【新京特電九日發】北滿警備の重任を帶び着任した蓮沼○團長は十日午後四時三十分發にて任地チチハルに赴くが、離京に際し將軍は語る

滿洲には四年前一寸來たが今度やつて來て見ると非常な躍進振りに驚いた、任地はまだ始めてで見當もつかないが大いに奮鬪するつもりだから諸君の御後援をお願ひする

社説

指導か援助か

陸相談の要點

滿洲現地に於ける日本官憲の機構を如何に定むべきかゞ、現今三位一體に絡んで研究されてゐる問題である。これには陸軍案さか拓務案さか外務案さかゞ傳へられるが、最近の林陸相の談によれば未だ陸軍案さいふものはない。軍部に於ける研究案はあるが、それに目鼻がついて陸相之れを是認して始めて陸軍案さなるのだとの事。而して陸相の談話中に吾人の耳に留まるのは、滿洲國を援助するに都合のよい機構を作るこさを考へてゐるさいふこさである。

◇

元來在滿日本官憲の機構には自から二面があらねばならぬ。一は在滿日本官憲の統制であり、一は日滿兩國關係の楔たるべきものである。目下多く議論されてゐるのは前者で、軍、外、拓各省の權限の調和、統制が考究されてゐる。而して後者に關しては議論されてゐるのは少い。吾人が曩に此の點に論及したが、陸相の滿洲國援助に都合良い樣に考へねばならぬさいふのは蓋し此の意味である。然るに先日軍部案さして傳へられた中に、滿洲國に對して指導はしないさいふ原則が特示してあつた。

◇

指導さなるさ滿洲國を保護國扱ひにするもので、滿洲國獨立尊重の我國策に反するからである。至極尤もの話しである。併しながら援助はしなくてはならぬこさはいふまでもない。元來日本の援助によりて滿洲國が創立された。これからの建設にも萬事につけて日本の援助に待たねばならぬ。指導しないからさて援助まで等閑にしてはならぬ。卽ち之れは日滿が相互に獨立國であつて、しかも不可分の關係にあるからである。而して此の援助さいふのが兩獨立國を接ぎ合せる楔である。

◇

從來援助の任に當つたのが、卽ち三位一體であつて、只今論議されてゐる制度が、三位一體維持、二位一體、或は一位一體の何れにならうさ、此の援助の働きを遂行せねばならぬ。之れが最も大切な仕事である。日本内部の三省統制は、現地機關さ内地の機構さ相待ちて、研究の上然るべく決定さるゝであらうが、その統制さいふのも、統制そのものゝ必要よりも、對滿援助に都合をよくするさいふ事の方が重要なのである。陸相は此の點を喝破してゐるのだ。

◇

指導はしない、援助はするさいふのが我對滿政策の根本義でこれを誤るさ理想も現實もぶちこはしになる。實に大切な岐れ路である。それは我帝國が滿洲國を屬領又は保護國視するか獨立を尊重するかの根本問題に關係する。此の獨立尊重さいふこさは議定書でも詔勅でも明言してあるこさなのだが、實際事に當る人の氣持に於てハッキリその區別がないさ、日本の行動が指導になり易い。甚しき時は干渉になる。もつさ激しくなるさ強制になる。さうなつて來るさ我帝國の對滿政策の理想も現實もぶちこはしだ。思ふに援助さ指導さは形の上の事ではなく主さして精神の上にある。故に相對的のもので、假令形に於ては指導や干渉のやうに見えても滿洲國側さ精神的に融合するものがあれば、それは實際に於て指導にも干渉にもならずして、有効な援助になる。

◇

之れに反して若しも精神的理解がないならば、形に於ては援助に過ぎないこさでも、實際に於て指導になつたり干渉になつたりする。此のあたりは頗る微妙で、普通西洋式の國際法の解釋では律し得ない。日滿兩國の特殊の精神的國際法の創立が必要なわけだ。（擴充して東洋的國際法になすべし）林陸相は當事者の事さて、勿論此點に認識深く、指導さ援助さの觀念を區別して對滿策に對してゐる。而もそれによつて出來上つた制度もその本旨通りに運用出來るや否やは一に直接事に當る人の心事如何による。此の點が最も注意されなければならぬ。之れは在滿日本官憲機構の統制に關して必要な注意なるのみならず行政司法の日系官吏を入るゝに就ても同樣な用意を必要さなす。凡そ我對滿政策の實務上に尤も大切な觀點である。

待命の羽田鐵道部長

近く"依願退社"

惜まれて去る幸福兒

八日附で待命さなつた羽田鐵道部長は遂に自分の意志を押通して近く正式に滿鐵を退くこさに決定、この點に關し宇佐美理事は「待命期間中に健康を回復して復活されんこさを望んでゐる」さ語つたが結局數日中に依願退社の辭令が發せられる、當の羽田氏を思ひ出の部長室に訪へば

完全に辭めるのだ、二、三日中に退社の辭令が出るだらう、然し若し自分の健康が良くなり滿鐵の御役にたつ時が來ればいつでも馳せ參じます

さ言つていた

さ久し振りの明かさに歸つて明朗たる心境を示してゐる

氏は明治十二年茨城縣に生れ廿九年日本鐵道會社雇拜命、四十年四月帝國鐵道廳書記、大正五年鐵道院參事さなり、その後甲府運輸事務所長、札幌鐵道局長に歷任九年六月辭職さ共に滿鐵に入社長春運輸事務所長、埠頭事務所長等を經て鐵道部次長さなり七年十二月部長に榮進現在に至つてゐる

その經歷が示す如く殆ど學歷さいふものはなく全く獨力で今の榮位に昇つたわけで全く立志傳中の一人物である、性格はその苦しい忍耐さ強い努力によつて造り上げられただけにおよそ他人に愛想の如きものを言ふこさは無く寡默また冷徹、無言實行己の信ずる道に一路邁進、鐵道經營の異彩さして滿鐵社内その右に出るものは無い、去らんさするも功に誇らず、九日歷訪の記者に對してもブッキラ棒な調子で

在任十五年、その間大過なく仕事を仕通すこさが出來たこさは全く皆さんのお蔭で感謝に堪へない、なほなさねばならぬこさもたくさん殘つてゐるが自分の健康上無理を願つて辭めるこさになつた

さ語つただけで「在任中の苦心談は」さ問ひ返しても「それは言はないこさにしやう」さ答へない、然し氏が昭和五、六年の不況時、引きつゞく滿洲事變に際して村上理事さ共に如何に苦心したかは既に周知の事實であり、今や滿鐵社内全部からその留任を望まれながら去つて行く氏は一面また非常な幸福兒であるさも言はなければならない、健康回復氏の捲土重來の日を待つや切である（寫眞は羽田氏）

宇佐美理事の初人事好評

專任營業課長決定は九月

九日滿鐵々道關係最高首腦部の人事決定によつて鐵道部鐵路總局共ホッさ一息の形で鐵道部從業員は何れも

宇佐美理事の人事さしては上出來だ、山口課長を次長に登格しまた一部では宇佐美理事さ對立的立場に在るものさ考へられてゐた石原庶務課長を依然その地位に留いたのは流石に宇佐美理事だ

さ好評嘖々で、唯營業課長が山口氏の事務取扱さならず石原氏の兼務さなつた點に不審を抱くものがある程度であるが、この石原氏兼務の眞相は要するに今後鐵道部の次長は部長が理事である關係上實際上は部長程度の仕事が必要であり次長さしての仕事を充分に發揮せしめる目的から石原氏の兼務さなつたものである、而して營業課長の後任は近く決定を見るこさになつてゐるが宇佐美理事は今後總局及び鐵道部の課長級は漸進的に適宜人替へを行ひ鐵道關係業務の人的統制をはかる方針で、その第一回異動を九月中旬に行ふ豫定になつてをり、從つて專任營業課長の決定を見るのはその第一回さ同時になる模樣である、なほ今回の異動に關し羽田前部長が相當進言に努めたさの說もあるが羽田氏はこれをあつさり否定して左の如く語る

今度の人事には自分は全然タッチしてゐない、それは當然宇佐美理事のやるべきこさで理事から相談を受けない限り自分からは何も言はない、然し宇佐美理事も鐵道の人間は良く知つてゐるし大體自分の考へさ同じであつた理事の鐵道部長兼任は一元化の意味からさうあるべきで好いこさださ自分も贊成である

總局新任次長

杉廣次郎氏談

【奉天特電九日發】鐵路總局設備委員長杉廣次郎氏が總局次長に昇進したので杉次長に此の報を齎し意見を叩くさ氏はまだ何も通知を受けて居ないさ前提しながら語る

自分は昨年十一月鐵道省より總局に來て囑託から現在の委員長になつたもので滿鐵の鐵道關係は何も解らない、若し次長に決定してもうんさ勉強しなければならない、また滿洲國も技術的には若いので充分な設備は整つて居ないから充分建設の仕事もやらなければならぬ、鐵道省から轉出して來たものさ滿鐵出身者さの間に色々面白くない點がある等さ噂されて居るも國家的使命の下にはそんな小事に拘はつていけない內訌等ある筈はない

決勝の此一戰

滿洲軍の迎擊成るか

對京大陸上豫想記

每年夏になるさ內地の學生チームが遠征して來る、そして滿洲軍さ雌雄を決して歸つて行く、去年は早稻田が來たそして沈滯のドン底にあつた滿洲軍を木ッ葉微塵に叩きのめして行つた、それから一年我が全滿にも漸く春が訪れ始めた西が來り、武內が來り、そして多くの新進が滿洲に集まつた。かくして滿洲チームは今や新しい步みを步み始めた、團結、充實、發展我等の步みは着實建設に向つて進んで行く、此時に當り訪れ來りたるもの——京大軍——春の日本學生陸上競技聯合主催の競技會には一部三位の榮冠を贏ちえたるもの原田、田島の名聲は云はずもがな柳井、千田、松野、川島等何れ恥しからぬ顏觸れ揃ひ、かくして十一、二兩日譚家屯原頭に於る一戰こそは技倆伯仲而も一勝一敗（大正十五年三九對三六京大勝、昭和四年一〇〇對六〇全滿勝）の跡を承ける決勝戰さして稀に見る白熱戰さなるであらう、京大軍果してよく勝ちうるや、滿洲軍果してよくさゞめを刺しうるや、試合の興味自ら止め難いものがある、次に少しく兩軍の內情を偵察し、併せて私見を述べるこさにしよう。

百米 第一日目の而も一番最初の此のレース、此のレースこそは此の一戰の運命の分れ目であらう、蓋しジャムプを投擲さハードルさを賴みさする京大軍の主力さ、中距離を武器さする滿洲軍の主力とはよく中和するからである、其故に短距離の出來榮えこそはこの日の兩軍にとつて最關心事である、而も此の短距離戰亦輕々しく豫斷を許さない、西（滿）原田、田島（京）は既に定評あるが、千田、西鄕（京）亦非常に元氣さ聞くから、之に最近めき〳〵頭角を表はして來た清水、大久保、田中（滿）を交へるこの一戰こそは蓋し當日の見物であらう。

棒高跳 滿洲軍は阿部、伊藤、石橋さ何れも三米五〇以上は確實だから參米五〇を前後する田島一人を賴みさする京大軍さしては一點されるのが關の山であらう。

千五百米 この種目も滿洲軍にさつて書入れ種目である、本山、熊野（京）は四分二五秒位だから、十五秒を切る濱田、大藪の三等を何れがさるか、之れが問題である、滿洲軍は金岡凰、森滿何れかを起用するだらうが、此の一點の歸趨は兩軍にとつて可なり大きい問題である。

砲丸投 十二米五〇を確實にオーバーする松野（京）の一等は間違ひないさして、川島（京）はせい〴〵十一米七〇位だから二、三等は十二米を常に前後してゐる滿洲軍伊藤、阿部、吉村、數根誰が出ても抑へるであらう。

四百米 京大は松本が元氣で五一秒臺で走るだらうが井上（滿）を喰ふこさは一寸六ケ敷からう一等西、二等井上、三等松本さ云つた所が穩當であらう。

走幅跳 金子が最近非常に好調で七米三〇はいつも跳んでゐるさの事だが、七米三〇や四〇はどんな時でも跳ぶ田島、原田には一寸敵しまい、が何にしても原田、田島、千田（京）金子、岡田（好）

高障碍 柳井、千田、原田さ十五秒五以內の驗足で堅めた京大軍は一寸拔けさうもない、米津が元氣ならば十五秒半ではゆくだらうから或はその望みもあるのだが彼元氣なき今此の種目に於ける滿洲軍の希望は絕望に近い

四百米繼走 京大軍は田島、原田、千田、西鄕の顏觸れで出場するだらう、之れに對して滿洲軍は西、清水、大久保、田中、中村、松田、太田からチーム編成さなるのだが、さてかうして並べて見るさ何れが勝つさも一寸斷言出來ない、京大軍は千田がベラ棒に強いさ云ふから、之が事實さするさ京大軍に六分の強味がある併しながら競技進行順が走幅跳、高障碍、四百米繼走さ續くこさゝて、原田、田島、千田等のコンデイシヨンは多少不利になるだらうから、このレース必ずや白熱戰を演ずるだらう。

二百米 西、原田が一、二を爭ふこさになるだらうが、二一秒六マクシマムの原田さ二一秒六ミニマムの西さでは何さいつても西に軍配があがる。たゞここで問題さなるのは三等を誰れがさるかさいふこさである、西鄕、千田（京）さ清水、松田（滿）、何れも二二秒半から二三秒で走る選手だからこのレース亦興味の中心を外れないであらう。

走高跳 今や日本の第一線に立つ武內の第一等は動かぬところ、たゞ期するは彼のレコードのみ、しかし二、三等は何れにゆくか一寸分らない、先日の朝鮮での結果より見るさ、雨でフキールドの惡かつたにも拘らず原田が一米七八A、柳井が七五さんでゐるから、これから推すさ八〇のレコードを持つ奧山、長谷川（滿）さはいゝ勝負であらう、恐らく八〇前後で點分けさなるのであらう、滿洲さしては飽く迄點分けさなる如く奮鬪すべく、京大さしては是が非でも單獨的二、三等さなる如く頑張らねばならぬ所である。

八百米 も田（滿）の一等は動かぬ所だが滿洲さしては石に嚙りついても此處で五—一さリードしなければならないだけに井上の快氣に俟つ事大なるものがあらう、熊野、本山（京）の力はせい〴〵二分六秒位だらうから、うまくゆけば滿洲軍の全勝さなるかも知れない。

圓盤投 三七米以上確實に投げる松野、川島（京）に對し、滿洲軍は誰も彼も三五米から三六米である、だから誰が出ても一點しかされまいさ思ふが、たゞ橫山が「昔を今に返すよしもがな」さ最近非常に頑張つてゐるさいふから或は三〇パーセント位の番狂はせは豫想出來るだらう。

四百米障碍 米津が元氣だと問題なく一等をされるのだが今の狀態では一寸心許ない、京大は千田をダークホースさして之に望みを繋いでゐるだらう。何しろ二百米ハードルが二五秒で走れ、四百米ハードルが五八秒でゆくさ想像する事はあながち無理でなからう、更に之に田島、原田が出れば之又五八秒そこ〳〵ではゆくだらう、さうなるさ滿洲は全滅だが、此處に一つの難關がある。

三段跳 さいふのは四百米ハードルの直ぐ次が三段跳である、田島、原田、如何に強いさはいへ滿洲三段跳の顏ぶれ決して安心を許さない、柴田、岡田、金子何れも十四米八〇は跳ぶ、殊に金子は最近の練習では十五米を優にオーバーしてゐる、かゝる狀勢のもさに京大軍果してよく右の如き冒險を敢てし得るだらうか？四百米ハードルに五—一乃至六—零さリードし而もなほよく三段跳に豫定の行動をさりうるためには、三〇糎乃至四〇糎のハンデイキャップを乘り越すだけの力がなければならない、果して彼等にかゝる能力ありや、それは試された上でなければ分らないが、不幸にして彼等にしてこの峠を越し得ない時はその勞は徒らに勞多く功少きものさなるのみ、だが人員少き京大軍にして滿洲軍に勝つ途がありさするなら、其はたゞ二つあるのみ、卽ち短距離に斷然リードするこさ、この深淵をよく乘り切るかである、だがこの種目や競技進行の最後に近い、京大軍さしては競技の經過によつてかゝる背水の陣をさることも已むを得ないであらうが、要は三段跳さ四百米障碍との合計點を最大にすべく努むべきであらう。

槍投 この種目は四分六で滿洲軍に幾分の強味がある、最近の實力は滿洲軍は岡田（勝）が五四・五、出島が五二・三、岡田（和）が五二・三米で、京大軍は加藤が五三・四、德永が五一・二米さいふ所であらう、滿洲軍さしては是非リードしなければならない種目である。

五千米 滿洲は濱田、大藪、森禍、金、檜の中誰が出ても十七分は切るから、十七分二〇秒位では京大のシヤットアウトは仕方あるまい。

鐵槌投 この種目は滿洲では新しい試みだけに人がゐない、明大にゐた大澤、京大にゐた村尾が三六、七は投げるから川島一人は喰へるだらうが、四〇米を完全にオーバーする松野、德永には一寸齒が立たない。

千六百米繼走 白石が元氣ださ多少京大も望みがあるのだが、最近の彼の元氣では京大軍のメムバーは出來まい、滿洲チームはどんなに遲くても五二秒半平均では走るからまあこれは滿洲軍の勝である。

さてかくして大體兩軍の現勢力は明かになつたが、右の結果は果して如何だらう、京大軍よく滿洲軍を屠りうるや、滿洲軍よく京大軍を遮切せしめうるや、何れが勝つてもその差は僅少である、同時に一勝一敗のあさを受けて居る今度の對戰であり、はたまた全滿洲軍にさつては來るべき日米對抗の前哨戰さも見做されて居るだけに興味津々たるものがある（滿鐵人事課 三雲宗敏記）

八面　投書歡迎　五十行以內

心細い水道

旅大道路の住人

◇大連の水道も擴張々々で到るところに水源地が築かれて行きます、牧城のも其の中に落成しませうし、旅大間にも又新しく大きな池が出來るさいふこさです

◇今まで通水して居る大連水道の四大池の取水量は總計一日三萬六千立方米さ出て居ります、一日一人平均使用量を百立方米さするさこれだけで三十六萬人に充分な譯です、凡そ取水量計算は十數年間の觀測の結果を除いて居りますが一寸旱天が續くさ氣にやむさはどういふ料簡で築堤さるゝのでせうか。

◇南關東州は此の調子で行くさ今に池で埋まつて了ひませう、人口が二、三萬增える度每に取水量一萬二千立方米（之で十二萬人が使用出來る筈なのですが）の貯水池を一つ宛築いて行くのではいくら金があつても足りません。

◇如何でせうか、一日一萬六千立方米の水が安價に容易に得られるさいふ滿洲井戶を方々に掘つて導水して來たならばポンプ代さ護管代だけで安價に給水が出來るのではありますまいか、そして僅か五つ位の井戶があれば四大貯水池の取水量に匹敵するものが出來るのではありますまいか。

◇水を供給して下さる方でも御心配でせうが高い水を使つて居る方でも天氣が續くさ憂鬱になります、もう少し合理的な實際的の施設をして頂きたいものです

乘物の不潔

H・A生

◇市內交通機關さして重要の地位を占むる馬車、人力車等の檢査も法規に從ひ一定日に施行せられ居る事ならんも近時これ等乘物を見るに車體の堅いさ否さは別さしてその覆へる白布の不潔極まる、實に言語に絕するものあり。

◇國際都市たる當市において斯かる不潔なる乘物を默許するは一大恥辱さ思ふ、警察當局は一層檢査を嚴重にして乘車の際不潔の感を抱かしめざる樣御配慮を望む。

河本經調委員長正式發表

河本理事が滿鐵經濟調査會委員長兼任については九日正式發表を見た、なほ任命は十河理事退任に溯つて七月十二日附である

電氣委員會議案

標準電壓及計量統一

十四日午前九時大連ヤマトホテルにおいて開かれる第四回電氣委員會の議案左の如し

一、諮問第四號、電氣事業標準電壓制定に關する件

昭和九年四月四日附滿洲國實業部大臣より滿洲電氣委員會委員長宛滿洲國內における電氣事業用電壓は區々なるを以て之が統制の要あるものさ認めらるゝも右は隣接せる關東州及び附屬地の事業とも相關聯するに付本委員會に於て研究審議方諮問ありたる處、更に昭和九年六月四日附建國電業株式會社設立準備委員會實行委員會より滿洲電氣委員會宛滿洲各地における電氣方式區々にして一定せざるは需給兩者さも幾多の不便を感ずるを以て特に一般需用家に密接なる關係を有する低壓標準に付速かに之が決定方照會ありたり、就ては本委員會に於て特別委員を選定し速に調査研究を遂げしめ其の結果を答申致度

二、諮問第五號、計量法案に關する件

昭和九年五月三日附滿洲國權度局より滿洲電氣委員會宛度量衡に關しては曩に度量衡法の公布を見たるが各般事物の計量上度量衡以外の時間、壓力、溫度、密度、電氣その他の狀態又は能率の計算單位を使用する場合甚だ多きを以て之等の計量單位の統一さ計量器の正確を期するこさは最も緊要なるこさなるを以て計量法を制定致度に付本委員會の意見承知致度旨照會ありたるに付該法案中電氣に關する事項に關し特に審議の上答申致度

「メード・イン・オサカ」進軍

經濟使節派遣

【大阪特信】貿易の非常時に敢然と挑戰して優良なる大阪商品を全世界に飛躍せしむべく大阪輸出組合聯盟會では當業者に府關係官吏金融運輸業者を加へて編成せる地方別の四班を以て經濟使節をアフリカ、南米、南洋の各地に特派し見本展示會や市況視察の外各地の有力業者さ隔意なき意見の交換を行はしめんさする計畫が着々進捗し漸く具體案の作成を完了したので商工省に具申しその贊助を得た上十月ごろ出發約四ケ月の豫定でメード・イン・オサカの優秀品を世界に宣傳する事になる模樣である

この經濟使節は雜貨關係組合より三班、綿業組合關係より一班を編成し聯盟傘下の各組合より琺瑯鐵器、刷子、自轉車、毛布人造眞珠および人絹、綿布類の新販路開拓にあたる筈である

開放株委員會

きのふ開く

滿鐵關係會社株開放審査委員會第二回全體會議は九日午前十時から重役會議室で開かれたが、同四十分から緊急重役會議が開かれたため流會さなり十日更めて開かれるこさになつた

神戶貿易振興會

【大阪特信】神戶貿易振興會の設立は大阪側同種機關の活躍に刺戟されて愈々その機運を促進させ、縣市商工會議所その他產業團體の援助の下に具體化されんさしてゐる同會の使命さするところは產業貿易の振興、指導、各種機關の連絡等で市立さなすか或は縣立さなるか尙確定をみるに至つてゐない

新京卸賣物價

【新京特電九日發】滿洲中央銀行の調査に依る七月中の新京卸賣物價指數は去る四月以來強勢持續中で六月に比し八・一の低下を見て居る其の品目は五十種にして騰貴二十二低落二十二保合六である

後場市況（九日）

株式

新東强調

內地主力株強調を入れ當市は地株保合なるも新東一圓八十錢高、日產九十錢高に引けた

鈔票

鈔票續騰

上海標金安さ海外高見越しで一圓三四十錢高さ續騰した

商品

綿糸續騰

綿糸 大阪三品後場各限一、二圓高さ續騰し當市も先物買人氣で相當手合せをみた

奧地市況

市場電報

株式（單位十錢）　大阪（長期）　大阪（短期）　東京（長期）　東京（短期）　期米　大阪綿糸（單位十錢）

將★星★來★往
——奉天驛の軍國風景

【奉天】將星が西から北、東から北、北から東に——八日の奉天驛頭は午後一時廿四分のはさで田代中將がホームに姿を現し、日滿各官民の出迎へを受けて奉天憲兵隊員一同に對して惜別の挨拶と一場の訓示に——次で安奉線から午後二時〇〇司令官に赴任の兒玉友雄中將が現れ兒玉常雄航空會社副社長家族の出迎への包圍を受けて貴賓室に休憩し田代中將との握手——午後三時のはさでは蓮沼少將が幕僚を隨へて新京に——徐賓業、韋敎育、闞市長、三毛〇〇司令官、土肥原特務機關長、田島少佐、財部倉庫長その他各部隊長から伊澤次長、白井鐵道、闞屋地方の各事務所長を始め多數の日滿官民が第一ホームから第二ホームで、そして最後は第三ホームへ午後一時半から三時まで玉の汗を拭きながら熱心に歡送迎、特に滯奉中の羅振玉氏が田代中將を見送り固い握手は將軍の慈父の如き温情が躍如として現れてゐた、憲警の協調も將軍在任中の偉大なる功績であつた（寫眞は上から◇田代中將の奉天憲兵隊員への訓示に對し三浦憲兵隊長が惜別の辭を述べてゐるところ◇兒玉中將が兒玉航空副社長家族の包圍歡迎を受けてゐるところ◇蓮沼少將がはさで幕僚と新京へ）

北鮮北滿相互間の“速達第一主義”
總局の手で九月中に實現
早くなる貨物の運送

【奉天】近時ハルピン向け内地朝鮮の食料雜貨は北滿の治安確立さ發展に伴れ著るしく

増加 の傾向に在る、之等物資の供給徑路として拉濱線は其の最捷徑路ではあるが現在假營業中であり總局と異る建設局の所管である等より速達輸送を期し得ず一方北鐵南部線を利用するとしても運賃其他の不便が伴ふ等北滿向貨物輸送には惱まされて居た、特に清津よりハルビン迄は八日乃至十五日を要する等

荷主 から取引上の苦情を聞く事頻だつた、これは結局北滿の發展への障碍となり總局に於ては特に研究を進めてゐたが、漸く拉濱線も九月一日より本營業を總局の手で開始する事となり輸送上の癌を一掃し名實共に日鮮滿の最捷徑路の完成を實現する事となつた、即ち速達第一主義をモットーに清津、ハルビン相互間に直通貨物列車を指定運轉する事となり

從來 百八、九十時間を要して居たこの區間を實に四十數時間で走破する事となり約四分の一にスピードアップを實現する事となつた、總局の犠牲的努力によつて九月一日より實施されるこのスピードアップによつて北滿との取引は著るしき發展を見るべく北鮮の魚菜果の北滿への供給を見る事となり北滿住民の

食膳 を潤すものとして多大の期待がかけられて居る、同じく新京ハルビン間直通貨物列車も同時に實現する事となり南滿産の鮮魚菜果の北滿大進出が期待されて居る、特に來るべき蜜柑の季節には内地紀州蜜柑の北滿進出が昨年試驗輸送濟みだけに大に期待されて居る

樂觀出來る
今年のペスト
鐵道に支障なさゝう

例年より早く、初夏匆々に發生した今年のペストは滿鐵衛生課への入電によれば七月末日までに通遼洮南方面三十六名、農安方面十五六名で

總計 約五十名である、この内通遼方面は四區に、洮南方面は三區に分け、滿洲國および滿鐵の防疫醫が數名づゝ區内の各部落を巡視しつゝあり、防疫は相當徹底的に行はれてゐる、これに反し農安方面は水害のため防疫醫が現地に行けないところがあるので發生數も明確でなく秋口減水と共に

意外 の蔓延を見るやも保し難く、この方面が最も案ぜられてゐる、しかし大體に例年と違つて發見が早く原發地において防疫を實施してゐるから、たとひ秋口の流行期に入つても今年は昨年のごとく鐵道に大なる支障を與ふることなしに撲滅し得るものと防疫關係者は樂觀してゐる

梨樹縣下の水害
全面積の四十七パーセント浸水

【四平街】梨樹縣公署調査に依る縣下這般の水害程度は實に莫大なものであつた、浸水總面積は十九萬四千天地に及び縣下全面積四十一萬一千一百天地の四十七パーセント强に當つてゐる、農作物の水禍に依る損害額は約四百七十五萬圓、平年作の約五十五パーセント減收と豫測されてゐる、因に農村は昨年の特産安の痛撃に引續き本年この水禍は更に疲弊に拍車をかけるものとして當局は之が對策に腐心してゐると、今各區別に被害狀況を概觀すれば左の如し

	浸水（面積）	損害額（萬圓）
一區	—	三〇,〇〇
二區	—	二〇,〇〇
三區	三〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇
四區	二〇,〇〇〇	六〇,〇〇
五區	三〇,〇〇〇	七〇,〇〇
六區	四,〇〇〇	四〇,〇〇
七區	三〇,〇〇〇	六〇,〇〇
八區	四〇,〇〇〇	四五,〇〇
九區	二〇,〇〇〇	四〇,〇〇
合計	一九四,〇〇〇	四七五,〇〇

壺蘆島行きの遊覽列車
五日から運轉中

【奉天】奉天鐵路局錦縣辦事處では壺蘆島遊園地發展と遊覽客の便宜のため壺蘆島行遊覽列車を八月五日より左の如く運轉して居る

無油動車、錦縣發午前九時十分十八時四十三分、混合車午前七時、運山發無油動車十四時十分旅客列車十六時十五分混合十八時二十分

なほ之に準じて歸途運轉を行ふが錦縣より壺蘆島まで大體一時間三十分連山より壺蘆島まで二十分で行ける

新楊堡の匪賊は新中華の部下
共犯二名の逮捕近し

【撫順】多大の犠牲者を出した撫順新楊堡匪賊事件の逃亡匪についてはその後引續き全力を注ぎ捜査中であるが、高粱繁茂期さてその捜査は非常な

困難を 極め未だ犯人は逮捕に至らない、しかし遭難當日逮捕された匪賊徐海峰については嚴重なる取調べが進められて居り彼等は單なる强盗ではなく本溪縣第七區に根據を有する匪首新中華の率ゐる有力な匪賊團の一味であつて、今回の三名は掠奪品の分配から仲間われし

脱れて 撫順に潜入したもので、この取調べの結果、逃亡した共犯二名の在所も略見當がついた模樣である

劉樂眞巡捕長の嚴肅な署葬
會葬者一千名頗る盛儀

【撫順】匪彈に殉職した劉樂眞巡捕長の署葬は八日午後一時より撫順警察署後庭において施行された葬場には正面に滿洲佛式の祭壇が設けられ、その兩側に滿鐵八田副總裁はじめ全滿各地の有志から贈られた花環が故人の遺徳を物語つてゐる

定刻、撫順警察署員、在鄉軍人、中學生、女學生、一般市民等約一千に達する會葬者が入場し遺族はじめ葬儀委員各團體代表者、名士等着席、開式が宣せられ、本田警部より故人が巡捕長に補せられた旨の辭令傳達があり、哀言切々たるしめやかな日滿僧侶の讀經が續けられ

尾葬儀委員長はじめ大場關東廳警務局長、小池撫順憲兵分隊長、趙撫順縣長、那撫順縣警務局長、唐撫順商務會長、黄同期生代表等の故人の偉勳を讃へその訃を哀悼する哀切なる弔辭があり、ついで滿鐵林總裁、蜂谷奉天總領事、各警察署長等の弔電が讀み上げられた、終つて尾撫順署長の挨拶があり、讀經裡に燒香、午後二時半閉式した

なほ閉式後靈柩は撫順市中を一巡し午後六時四十五分發列車で多數官民見送りの裡に故人の鄕里營口に送られた（寫眞は式場）

海城縣に匪賊橫行
二十七名拉致、一名射殺さる

【海城】海城東北五里下河魚溝へ七日早朝約六十名の匪賊來襲し人質二十七名を拉致岫巖縣々境方面に逃亡せりと、因に海城附屬地素封家鄭樂三の兄鄭樂某は拉致さるゝを拒んだ爲め其場で射殺された

◇

八日午後二時頃海城驛南臺驛西北方二里の楊掲屯に約三十名の匪賊現はれた情報に湯崗子駐屯守備隊及警官七名で追跡した所西方三家子へ逃亡し此所で黄莊子自警團に挾撃され午後七時頃に至り官千堡驛附近草家子へ現はれたが夜に入り追跡不可能な爲め討伐隊は一時引揚げた湯崗子驛及南臺驛は目下嚴重警戒中である

謝恩增の罪狀
情報を集め反滿策動

【奉天】曩に滿洲國の治安を亂すものとして國外追放處分を受けた奉天商埠地凱仁飯店居住醫學博士謝恩增（　）に對しその後滿洲國側で調査したところによると謝は滿洲事變後國際聯盟視察團リットン卿一行と共に 來奉ヤマトホテルに滯在中南市場居住の米國留學生の同窓龍某と共に情報蒐集に努め歸國後は北平城東に居住し最近再び來滿し、前記凱仁飯店に止宿し川島芳子嬢の紹介狀を以て滿洲國要人と 會見 し藍衣社員等と連絡し策動しつゝあつたものであると

愈々來年度中本工事に着手
營口改港計畫進む

【營口】營口航政局は遼河工程局接收以來營口港刷新に全力を傾注し後藤前工程科長は交通部との間に康德元年より

向ふ 八ケ年間の計畫を樹立、豫算六百十九萬二千圓を計上し着々準備を進めて居たが間もなく事任科長として蓮尾技正の來任となり代つて蓮尾工程科長は前任科長の計畫を再檢討の上これを踏襲することゝなり、目下最善策を講究中なるも取敢ず本年度を準備期として總營費約七十萬圓を計上して導流堤、碎氷、護岸、閘門維持、航路標識等に着手すべく遺憾なく準備を進めてゐるが愈々來年度より本工事に

着手 する豫定にて成績の如何に依りては浚渫船、碎氷船をも購入する筈である

因に本年五月新規に設置せる航導標識は成績良好なる確信を得たるを以て愈々これを永久的のものとし電燈を點ずることゝした希望を以て田中總務蓮尾工程兩科長は豫算要求承認運動の爲め赴京中なるが兩科長歸營の模樣にて豫算承認を齎らせば十日頃これが入札を行ふ筈にて完成の曉は海運業者の利便少からず

同じ强盗に二度襲はる
負傷入院中の廣重氏

【鐵嶺】既報八日午前零時半頃三人組强盗に襲はれ右手に盲貫銃創を受けた亂石山附屬地居住廣重顯正（二〇）は今回二度目の受難で去月下旬大汎河に居住せる際も三人組强盗に襲はれ虎口を脱し幸運を喜ばれてゐた折柄の遭難で目下鐵嶺醫院に入院加療中である、今回襲撃の犯人は前回同人を襲つた同一犯人で賊は最初亂石山驛夫王百印方を襲ひ金品時價三十餘圓を强奪した上家財道具を大風呂敷に包み王をしてこれを背負はしめ人質に拉去せんとしたが隣家に邦人の居住せるを知り廣重ならば去月も襲撃したが目的を達しなかつたから今一度襲撃せんと高言しつゝ大膽にも二度の襲撃を企てたもので賊は同人を縛し人質に拉去する考へらしかつたが廣重が死物狂ひとなつて反抗し戸外に飛出したので背後から一彈を浴びせたものである被害の現場は驛より東方七丁餘にして既報中野碎石事務所とせるは誤報同人は元中野碎石事務所に勤めてゐたが目下關係なく而も被害當日午後八時頃移轉して來た直後の被害であると

龍首と龍尾と首尾よく連絡
鐵道隊の盡力で星橋竣工す

【鐵嶺】鐵道隊の盡力によつて星橋も竣工し茲に久しい懸案であつた龍首と龍尾も完全に繋がり更に去月以來工事を進めてゐた龍尾山のドライヴ道路も七日を以て終了したので今後は龍首から龍尾へのドライヴが自由に試みられる事となつた、車窓から觀る鐵嶺の大市街更に街を隔て、迂餘曲折する大遼河は指呼の間にあり龍首山とは又異つた雄大な眺望は遊覽者を喜ばせる筈である

大原軍政官記念碑除幕式

【安東】明治卅七年五月一日わが第一軍が安東を占領し軍政が布かれその初代軍政官として同年六月から三十八年五月までの一ケ年間安東市の基礎を造つた大原武慶氏の頌德記念碑は安東市民會の手で市民の心からなる淨財を以て鎭江山に建てられ十日午後三時から除幕式が行はれる、碑銘は菱刈軍司令官が雄渾なる筆を揮つたもので菱刈將軍始め軍司令部の首腦者達も三十年後の今日草創の恩人を忘れぬ安東市民の床しい眞情に感激してゐると【寫眞は大原軍政官記念碑】

四平街附屬地の戸口統計
興味ある現象

【四平街】四平街附屬地に於ける最近數年間の戸口統計は面白い現象を呈してゐる、昭和元年より事變前年迄は年々增加の一途を辿り事變勃發の六年末は一時に九十四戸五百二十六人の激減を來し更に七、八年と激增、斯く增減の過程を經て本年に入り六月末では又復戸數三十五戸、人口百十八人減少してゐる、而して事變後の激減は居留民の内地へ避難した爲めであり本年の減少は地方治安の確立さ共に避難鮮農の奥地進出や土建界の人々の出稼ぎに因るものと見られ今後急激な戸口增加は望まれなき迄も年毎に漸次膨脹する事は約束づけられた運命であると謂へよう今元年度（每年十二月末現在）より本年度六月末迄の戸口を年度別に列擧すれば左の如し

	戸數	人口
昭和元年	一〇七九	一一五〇七
同二年	一三三六	一二四五四
同三年	一三九五	一二九六一
同四年	一五〇五	一三六三二
同五年	一六七五	一五〇九四
同六年	一五八一	一四五六八
同七年	一八九一	一五八八六
同八年	一九八一	一七〇〇二
同九年	一九四六	一六八八四

稀有の水災に農村嫌忌の傾向
炭坑苦力志願の青年達

【鐵嶺】近年稀なる水災に農村の疲弊は豫想以上のものある模樣なるが此の疲弊を現實に味ひつゝある農村青年達の間には漸く農村生活を嫌忌する傾向を示し最近鐵嶺縣第六區に西安炭坑の苦力募集員が來た際募集人員二百名と聞き農村青年は擧つてこれに應募したので親達は大いに驚き悲しみ警察署長に説諭方を歎願し極力引止策を講じつゝある模樣なるが警察でも由々しき社會問題として善後措置を考究してゐると

滿人筏夫と鮮農の衝突

【鐵嶺】數日前柴河の上流三家子に於て滿人筏夫が鮮農水田の水溝を破壞したといふので鮮農は筏夫に對し損害賠償を要求紛爭中であつたが、双方共に自説を主張して讓らず遂に日滿官憲立會の下に實地踏査を行ふ事となつて鐵嶺署西條警部補は七日朝現地に出張した

警察へ持出した夫婦の別れ話
亭主が妬いて困ると

【新京】燒きつく樣な暑い夏の日嫉妬に燃える夫の暴虐に堪へかねて離婚を迫る人妻＝新京吉野町二丁目某雜店外交員吉川稔（　）は今より五年前鄕里福岡において現在の妻キミ（二九）—何れも假名—と人目も羨む樂しい生活をして居たが新興滿洲國の建國なるや二人は大望を新京に抱き先づ現在の外交員となつて妻キミは家で針仕事をなし其の日〳〵を暮して來たが最近一ヤと話して居ても之を嫉妬して夫稔の態度がどうりと變り野菜ニ頭髮を引ばり廻す毆打するの暴行を加へるのでこれに堪へ兼ねたキミは再三夫に離婚を迫つたが聞き入れず遂に六日新京警察署保安係に出頭し夫婦對決の上離婚解決方を依賴した、約一時間半に亘る二人の口論は結局水かけ論に終り保安主任も解決の曙光を見出せず一先づ兩名を歸宅せしめて後日解決する事にしたが一寒村長春より一躍首都新京となつて以來此の種の犯罪並に事件が激增し取締り當局でも目の廻る樣な多忙さである

少年團指導者の訓練と教育
本月下旬吉林で

【奉天】滿洲國少年團は去る四月には皇帝陛下より正修童子團の名稱に團旗を賜り着々内容の充實に努めてゐるが何分にもよき指導者なきため本夏は專ら實際指導に當るもの、訓練の目的を以て日本から少年團聯合理事三島章道子並に竹下隊長を招聘して八月二十一日より三十一日まで吉林の江南農事試驗場において各省より百名を招集して教育することになつたが奉天からは二十名を出席せしめるため目下教育廳で人選中である

少年夜角力大盛況
山をなす景品

【旅順】旅順市中の白熱的人氣を呼んでゐる少年夜角力は二日目の六日から遂に土俵を中心に三方へ棧敷な新設本格的の角力氣分で拍手と歡聲は夕刻から午後十時頃迄鳴りも止まない盛況振りである、尚その後の賞品寄贈は本社印刷部からの夏季練習帳百六十九冊を筆頭に

浴衣十反（玉屋モスリン店）金一封（村田梅吉氏）毛筆百本（久野順吉氏）雜記帳五〇冊（東科本店）クレヨンペーパ二〇冊（豐田氏）雜記帳二〇冊（藤田商店）金一封（野村電々局長）同（緒方商店）花火三〇箱（黑岩玩具店）御酒一升（神田酒店）雜記帳一〇冊（田中床氏）

の多數に達した、尚ほ出雲乘組の某海軍將校は巧妙な少年行司某君へ金一封を贈つた

大接戰後青柳倶樂部優勝す

【鐵嶺】體育協會主催第二回全鐵嶺軟式野球大會は三日以來連日催されてゐたが連戰連勝の青柳倶樂部對電燈局の決勝戰は七日午後四時より電燈局先攻で開始されたが兩軍實力伯仲して大接戰を演じ九回目双方四點を入れて遂に補回戰に入り熱戰十一合最後に青柳倶樂部走者二壘にある際二三壘間を拔く二壘打を飛ばし五A對四を以て青柳倶樂部優勝したがファンは何れも空前の白熱戰に歡喜し兩軍の緊張さ努力を激賞した

船長に脅迫狀
五千元を持參すべしと

【營口】遼河北河南の聯絡船遼東號の船長田萬福方に六日午後三時頃一通の書狀が營口郵政局から配達夫の手によつて送達された、田萬福氏は不審に思ひつゝ書狀の差出人の名前を見たが唯、田庄臺北財神洞寄とのみであるので開封したがこれは匪賊の頭目、北國外數名の連名でその文句に吾等合議の末汝に大洋五千元の借用方を申込む向ふ十日間以内に小荘子北方一塊皇増附近に在る三間草子に持參し、吾等の出向くを待つべし、義は重んずべし吾等敢て恐るゝにあらざるも日本又は滿洲國官憲に届出づるが如き事あらば汝の身邊は直ちに危險到るものと知るべし云々北國、南海、小南海、滅滿洲打朱洋、黑虎、小來好とあり田萬福は恐愕直に舊市街憲兵分駐所に届出たと

滿電バス調査

【金州】滿電バスでは金州と董家溝に新線路を開設すべく計畫し去る八日同社員が現地道路の調査研究に來たが沿道住民の要望もだしがたく缺損を見越しても交通機關本來の使命上決行する豫定

旅順船渠の小火

【旅順】八日午前六時三十七分旅順船渠入渠中の汽船海龍丸機關室で小火があつたが直に消止めた原因は職工の郭良義が鐵板切斷のため酸素ガス使用の際傍らの油壺へ引火せるもので損害三圓出、但し曉の市民を驚かした

風子

月三十一日より三日間擧行することゝなるだらうとのこと。

◇

奉天の同興バス會社では或る特別な場合のほか、女車掌を運ちやんとの談話を嚴禁した。

◇

奉天の監獄では、囚人一日の食費は國幣七分であつたが、八月一日より九分にあげて優待。

◇

南京市では歌女に桃の花の徽章をつけさせてゐるが、歌女連から醜か菊或は薔薇の花に改めて欲しいと請願した。

◇

漸く地主との問題が解決した錦州の競馬は、軍政部及馬政局の許可を待ち多分今

◇

奉天高等法院の書記五名が謀で印紙一萬三千餘圓を失敬したことが暴露した。

◇

奉天省鳳城の北鄕で、三歳の男の子が狼に喰はれて死んだ。

◇

壁がくづれたり、天井が墜ちたり、甚だしきは家が倒れたり、新京市營住宅の建築に對し非難囂々

◇

黑龍江省北安鎭の都市計畫は三年繼續で總經費三十五萬圓と内定龍鎭縣署と省公署と目下進議中。

◇

支那人の國外居住者＝華僑＝の統計は從前不明であつたが、僑務委員會の調査に據ると七百八十四萬人ある。

◇

結婚二年人目にはとても仲睦しく見えたところ、突然其の妻が夫を全然生殖無能者として離婚訴訟を提出、御亭主は又妻が石女だと反訴、そのお裁きが異常に興味をそゝつてゐる、支那河北省の教育理想農村として名高い定縣の話。

家庭

"深刻化す""街頭地獄"

殊に小兒の被害が多い

大連署管内の交通事故調べ

近代都市が描く悲劇の横顔

最近自動車數の激増と共に大連市内の交通事故は頓に増加したために惹起される交通事故もどん〳〵殖える一方であるが、この交通事故防止については唯交通整理の係官に委せて置いたのみでは永久にこれを理想的な域に達せしめる

ことは難事中の難事であり、一般市民の交通知識、交通道德の普及徹底のみが、たゞこれを防止するに役立つものであるとされてゐる今年になつてから大連警察署で取扱つた事故の數は七月末までで四百九十六件といふ驚くべき數に上つてなり、その事故によつて負傷した者の入院治療延日數は二千百六十三日に上り、その費用は六千四百三十七圓二十錢といふ巨額なものである、一月より七月まで月別にこれを示すと

	事故數	治療費
一月	五四件	一〇八六、九〇
二月	八	四九一、二〇
三月	七八	七三四、八〇
四月	七九	一二九九、二〇
五月	八〇	一一二六、六〇
六月	八三	九三二、五五
七月	七四	七六五、五五

右の數字によつてみても一月より順次にその件數の増加してゐることを見ることが出來るが特に注意せねばならぬことはこれらの件數の中で小兒の被害の最も多い事で各家庭で今後注意せねばならぬ點はこゝにあるわけである七月中に起つた子供の事故は十五歳未滿十七人に達し、そのうち學齡未滿のものが十一人に及んでゐる。

家庭への一大警告

"安全は先づ市民から"

交通防止について大連警察署保安主任長川警部は語つた

學齡 に達するまでの子供に交通事故の最も多いといふことは子供を持つ家庭への一大警告となりませう。小學校へ行つてゐる子供に割合に事故の少いのは學校において交通に關する色々の知識を與へられるためと外に出て遊んでゐる時が少いのに據るのでせうが學齡前の子供は全責任が家庭にあるのだから人道で遊ばせてゐる時でも絶えざる親の注意が必要です。人道で遊んでゐる時でも、ボールなどが車道に飛び出すと子供は無我夢中で車道に躍り出し、出會ひ頭に自動車と衝突するやうな場合が今迄では一番多く見受けられます

人道 でボールの遊びをするのは最も注意せねばなりませんそれから可愛い盛りの子供が三輪車に乗つて車道にまで進出してくるのをよく見るが、これも最も危險である。一般の人道も車道を横切るに交通量の一番輻湊する地點を悠々と渡つて行くいくら注意してもその時だけといつた調子ではいつになつても交通の安全を期することは不可能である。「交通の安全は市民から」といふことをモットーとして交通巡査の合圖を嚴守して頂きたい。

お顔を荒らす　醜い汚點

陽の直射を避けよ

何となしに身體の虚弱な人、血管の透けて見える程薄い肌や抵抗の弱い皮膚を持つた方、姙娠前産後の婦人、或は血液の循環のよくない方などが、この頃の強い日光の直射に會はれると、たつた一遍で目のまはりや頬などに黒ずんだ醜い汚點を拵へるとがあります。一旦この汚點が出來ますと専門の美容師の手にかけてもなか〳〵容易にとれない…

新案炊事用具

ガス管とゴム栓

ガス會社で新發賣

ガス會社では今度青緑色の厚質ゴムで作つた新しい炊事用ガス管を發賣することになりました。従来の螺旋管ですと濕氣や水分がつくと錆が出來、うつかりして踏みつけたりするとその部分から毀れてガスが洩れたりすることが屢々でしたが今度のはこの心配もなく、ソケットも要りません。お値段も従来の螺旋管一米二十五錢より五錢廉く二十錢、但しゴム製ですから紹で焼かぬ用心が肝要です。ゴム管を挿込んだだけでも大抵大丈夫ですが更に金屬製バンド(一個三錢)で締つけて置けばどんなに亂暴してもゴム管の外れる心配がありません。もう一つ、ガストーヴやスキヤキなどのために豫備栓のある家では、夏分これ等を取外してからが不用心で、うつかりしてれゐにさはつたり子供がいたづらをしたりしてガスを洩すことが再々でしたが今度簡單なゴムキヤップ(五錢)が出來ました。

あなたの脚線美容

整形術秘傳公開

◇…カウボーイよろしくのビーチパヂヤマなんて今夏は斷然ノックアウトしてしかるべきですね、だつて何だつて折角の貴女のスンナリしいおみ足をかくす必要があるでせう。海岸の野の道、山の道、海ぞひの小徑の散歩やドライヴに思ひ切りパンテイドレスの裾な…へさうぢやありませんか!

◇…さはいへ太いおみ足の方のユーウツもお察し出來ます。太いといつても全體が平均して締つたおみ足ならちつとも醜くはありません。唯歩く度に肉がダブダブするやうなたるんだ方や、ふくらはぎの極端に發達した方は、毎晩おやすみになる前に次の方法をお試み下さい、十日も經たぬうちにきつと見違へるほど美しい形のいゝおみ足になります。

◇…先づお料理にお使ひの酢とそれに二吋巾位の繃帯…を浸し、水が垂れない程…つておみ足の醜い部分をキユッと巻くのです。夜の…れては氣持が惡いでせうから油紙か防水布のやうな…いておやすみになるといゝ。この濕布は乾かぬやうに夜…三回もお濡らしになれば最…的です。

◇…さて翌朝繃帯をとり…の晩は繃帯を止め良質のコ…クリームを一面に塗つて…ツサーヂしておやすみにな…す。第三夜は又繃帯、第四…ツサーヂとかうして交互に…を訓練なすつて下さい。…足にスッキリと形のよい締つ…足になつて、堂々と夏家…ケ濱のロングビーチなの…ますよ。(井尻やす枝氏)

家庭顧問

感覺が鈍る　原因が解らぬ

【問】私は今年腎臓炎…只今では全治したやうです…以來皮膚の感覺が非常に鈍…足など手を觸れても少しも…せん、貧血なのでせうか、…うならどんな療法を講じた…のでせう、主家に居る關係…なことは出來ませんが何とか簡單な療法を御教示下さい(天神町惑星)

脚氣ではないか

先づ安靜が第一

扁桃腺肥大症　手術で治るか

【問】私は當年二十三歳…生は至極健康です。幼少の頃…にも直ぐ咽喉が痛んでおかゆ…扁桃腺肥大症らしく一寸した…か頂けません。…

奥様の手帳

珍書

學藝

畫家と娘

◇ルブラン夫人作(一七五五―一八四二)

文藝時評

【3】　河上徹太郎

二科會粟倉伯作品發表展

滿洲出身者美術展

新刊紹介

スポーツ

水泳學　C.B.A

我國水泳史の變遷と初心者指導 （十）

溺れんとする者の正しい救助法

人事不省になつて居る者を捉へるのは問題ではないが今や將に溺れんとする者を救助せんとするには俗に溺れるものは藁をもつかむの道理で不用意にも瀕死者に近寄り救助せんとすれば必ず強く捉へられ、又死者狂ひでからみつかれ共に溺れる危險があるから無暗に正面から近づいてはならない、背面、或は側面から廻る必要がある

溺者 の脇を後方から支へ上げる事が最もよいが、これは腕を水上にあげるので相當の重量を受けるやうになるから一時的にしかやれない缺陷がある。溺者の背後に廻りにくい場合には少し手前から潜行して溺者に近づき溺者の片足を引き片足を押して回轉せしめて背後に浮び出るやうにする、これはなかなか困難なことであるからよほどの自信が必要である、又溺者の正面から向ふことを餘儀なくせられた場合には内下側から外上方へ腕で腕をはねのけて溺者の身體をつかむやうにする、これ等の兩方法は最も敏速を必要とし ぼんやりして居ると溺者にからみつかまれる恐れがある。からみつかまれた場合にはあわてないで落着いて、これから脱却しなければならない

正面 から兩手で首に卷きつかれた場合には溺者の顎に近い方の手で相手方の顎を押し上げて離し他の手で相手の片手の上膊の肱近くを押し上げて腕の下を潜つて背後に廻る、背後から兩手で首へまきつかれた場合には自分の顎を締めて咽喉を締められないやうに注意することが必要である、相手の手の下の手首をつかんで、これを引下げ他の手で肱を上げ逆に捻つ、この手の下をくゞつて背後へ出て溺者の身體を水面に平にせしめる、片手を片手で掴まれた時には素早く捻つて逆をとればよいが愚圖々々して居ると兩手をとられる恐れがある、この場合左手をつかまれたとすると空いてゐる右手をつかみ右足を擧げて左肩に當て足を押し延ばし右手を引いて引き離す、溺者が死者狂ひで暴れて始末に困る場合には水中當身を行つて奥行し後これを救助する方法があるが、これは特に熟練者以外の一般の人々にはからみつかれる恐れがあるから危險である。

LIFE GUARD SERVICE HEADQUARTERS

水の巨人大持て

水泳界の巨人ワイズミラー君、この頃はもう銀幕のスターとして素晴しいところを見せてゐるが水泳だけは忘れられず、活動寫眞撮影の合間を見てはあちこちを泳ぎ廻つてゐます、最近はサンタ・モニカの救護協會の水泳教師に濟し込んで子供達に大持て。

高段對青年 角落棋戰【第五局】

角落　八段 土居市太郎
　　　三段 奥野基芳

【圖は三八飛迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香							桂	香
二		飛					王		
三					銀	金	銀	歩	
四	歩			金	歩	歩	歩		歩
五		歩		桂					
六			歩	銀	歩	歩			歩
七	歩	歩		金		銀			
八		玉	金	角			飛		
九	香	桂						桂	香

△八三飛　▲二八飛
△六三飛　▲三六銀
△二四銀　▲四五歩
△同　歩　▲同　銀
△四四歩　▲三六銀
△五五歩　累計七十三手

△土居八段持駒　歩
▲奥野氏持駒　歩歩歩

講評　土居八段

上手八三飛の目的は、大駒落の局面なれば無暗に攻勢を採ることは出來ない、敵の仕掛けを待つ意味を兼れて飛車を横筋へ利かせ、防戰に備へたのである、次に二四銀は端の豫防を兼れ、飽く迄敵の仕掛けを待つ意味である、但し二四角、同歩、五二銀、六二飛、四三銀、同玉、二四飛、二二歩、四五銀と強く攻むる手あれど、敵に二三銀と打たれて防がれては指し過ぎである、上手五五歩は誤算、四二銀と豫防する處である。

觀戰記　七段 萩原淳

◇奥野三段巧みに攻撃準備を圖る

土居八段の八三飛は七三の打ち込みを防ぎ、次に六三飛と廻つて敵の仕掛けを待つ趣向である、この處兩者の陣容は、上手土居八段は完全なる駒捌きの上に六五桂に依つて相當敵を牽制しつゝあり、下手は八八玉の早計の處巧みに乘じられはしたが奥野氏三八飛の穩當な趣向によつて上手に其後の仕掛けの順を與へず徐ろに三六銀と進出して攻撃準備を圖つてゐるのである、土居八段の二四銀は端の守備で、この手を怠ると敵に一五歩と攻められ同歩、一二歩、同香、一三歩、同香、一四歩、同香、二五銀の順に進まれて眩い、奥野氏の四五歩は角の活用を圖るもので土居八段の五五歩は次の手を見損じてゐたのであつて奥野氏この好機を捉へるや否や興味の深い處である。

日本棋院春季大手合戰譜

（第十二局）制限時間各六時間（但し一分以内は切捨）

互先　二段 苅部榮三郎
先番　二段 伊藤きよ子

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

—【3】—

●四一ちノ三（6分）　○四二れノ九（60分）
●四五たノ三（10分）　○四六かノ三（3分）
●四九にノ三（3分）　○五〇にノ四（1分）
●五三はノ五　○五四はノ二
●五七ろノ六　○五八るノ二
●四三れノ四　○四四れノ三（31分）
●四七たノ二（3分）　○四八はノ三（7分）
●五一ほノ三（1分）　○五二ろノ四（5分）
●五五にノ二（8分）　○五六ろノ五（4分）
●五九そノ八（5分）　○六〇そノ九

所要時間累計（白 四時十三分／黒 二時三十八分）

對局者の言葉　（白）四十二は四十三から押へるものでしたが（黒）四十五、四十七となつては有難いやうに思はれましたが—（白）四十の利かしがあるので四十八とツケたのですが、黒四十九五十一と打たれて五十八まで後手で活るのでは大した事もなかつた（黒）四十九と烈しくハネ出ます

戰の跡　◇白四十の利かしが他日四十八とツケる前提であつたことは、譜に見る通りである◇白四十二では寧ろ角四十三から押へねばならなかつた、次いで黒（れ十）白（れ十一）黒四十二白（た十一）が想定出來るが白はその方が譜より勝つて居る黒四十三と押れ四十五、四十七となつては、白は四十二の押へを打つただけで、隅を逆に黒地にされたのはひどかつた、しかも其地が小さくないのだから黒大成功の折衝ともいへるこれで初めての三連星や上邊二十のポン抜きなどで形成した趣向は逢なしにされた形、果然優勢を示して來たのを否定出來ない◇白四十八のツケ以下、勢ひ込んだもの、大收穫は期待出來ない◇黒五十一で（ほ四）のハネコミは白五十一黒（に五）白五十五と打たれても面白くないし單に白（に五）とノビて居られてもうまく行かない◇白五十八までの活は二十目以上にはついて居るが、後手だけに疑問であらう、五十八で感想の通り（に十二）邊に打つて局面打開を講じるのが、非勢にある白としての態度であるまいか◇黒五十九を先手で利かした上、何處に着點を求めるか、白は頭上の離である

（ろ三）と打つのは、白五十黒五十三白五十五と打たれ、五十八の押へと（と二）の引きとを見合ひにされて活きられてしまひます（白）黒五十一と引かれては、五十二以下を活る位のものですが、五十八では活を保留して（ほ七）や（は七）のノゾキを含んで（に十二）邊に打つて居るのではなかつたか

ラヂオ　十日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部
六・〇〇 ラヂオ體操
六・三〇 ラヂオ體操
八・〇五（東京より臨時）經濟市況
一〇・四〇（東京より臨時）經濟市況
一〇・五〇 野球試合實況—明治神宮外苑球場より中繼—第八回都市對抗野球試合（第六日）二勝戰
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部
三・三〇 經濟市況、ニュース
五・三〇 講演「水の犧牲者を救へ」渡邊諒
六・〇〇 ニュース、職業紹介事項
六・三〇 講談「三村治郎左衛門」一龍齋貞山
七・〇五（東京より）河東節「戀櫻反魂香」淨瑠璃山彦米子、淨瑠璃山彦壽々、三味線山彦房子、上調子山彦八重子
七・三〇（東京より）連續ラヂオ風景「五十錢銀貨」（第五回）作並に演出辰野九紫（配役）理髮店主人（松本要次郎）その助手（小宮讓二）刑事（東屋三郎）客（森英二郎）アナウンサア（織田信）漫談家（井口靜波）圓タクの運ちやん（佐伯秀男）藝妓一（六條波子）同二（小村京子）雛妓（飯島あや子）他大勢及和樂等
八・〇〇（大阪より）青年特別講座「都市の勞働問題」法學博士河田嗣郎
八・三〇（東京より）時報
八・三一 ニュース、氣象通報
八・五五 國際放送ロンドン國際女子オリムピックに關するニュース及び講演

新京（MTBY 五七〇KC）

午前の部
六・〇〇（東京より）ラヂオ體操
六・二〇 ラヂオ體操（滿語）指導大滿洲國體育聯盟委員丁希濱
六・四〇 滿語講座講師高宮盛逸
七・〇〇 日語講座講師植松金枝
一〇・五〇（東京より）野球試合

午後の部
二・四五 ニュース（日語）
三・二〇 ニュース（日滿語）
三・三〇 ニュース（滿語）
四・四〇 ニュース（鮮語）
四・五〇 ニュース（英語）
五・〇〇（奉天より）子供の時間
五・三〇（奉天より）講演
六・〇〇（東京より）ニュース
七・〇五（東京より）河東節「戀櫻反魂香」（大連同）
七・三〇（東京より）連續ラヂオ風景「五十錢銀貨」（五）（大連同）
八・〇〇（大阪より）青年特別講座「都市の勞働問題」大阪商大學長河田嗣郎
八・三〇（東京より）時報、ニュース
八・四五 ニュース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇 演藝（滿語）双玉斑、艷春、ニュース（滿語）
九・三〇 小唄（1）唄嬉し野おかめ、三味線笑香、イ、晩に忍ばば、ロ、めみえ初めしは、ハ、都鳥、ニ、未定、（2）嬉し野笑香、三味線おかめ、イ、淀の車、ロ、廣い世界、ハ、水の出花、ニ、緋鹿の子

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部
六・〇〇（東京より）ラヂオ體操
六・二〇（新京より）ラヂオ體操（滿語）
六・四〇（新京より）滿語講座—高宮盛逸
七・〇〇（新京より）日語講座—植松金枝
一〇・五〇 野球實況—東京明治神宮球場より—第八回全國都市對抗野球大會
一一・五九 正午の時報

午後の部
〇・〇五 經濟市況（日滿語）
〇・三〇 ニュース
一・〇〇（新京より）演藝（滿語）
三・三〇 經濟市況（日滿語）
四・〇〇 公示事項、ニュース（日滿語）
四・五〇（新京より）ニュース（英語）
五・〇〇 子供の時間童話「二人の兵士」坂口ツネ口
五・三〇 講演（滿語）「協和會對散阿片者之福音」協和會張維卿
五・五五 氣象豫報、番組豫告（滿語）
六・〇〇（新京より）全國ニュース
六・三〇（東京より）講談—一龍齋貞山
七・〇五（東京より）河東節「戀櫻反魂香」淨瑠璃山彦米子、同山彦壽々、三味線山彦房子、上調子山彦八重子
七・三〇（東京より）連續ラヂオ風景「五十錢銀貨」（第五回）（大連同）
八・〇〇（大阪より）青年特別講座「都市の勞働問題」法學博士河田嗣郎
八・三〇 時報、全國ニュース
八・四五 ニュース、氣象豫報、番組豫告
九・〇〇（新京より）演藝（滿語）

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部
六・〇〇（東京より）ラヂオ體操
六・三〇（大阪より）夏期英語講座（九）チヤールス・パーカー フイリス・アーガル
七・〇〇（東京より）ラヂオ體操
一一・五〇（東京より）野球試合實況（第二放送に依る）

午後の部
〇・〇五 二曲と三曲（一）二曲「浮船」箏湊殺、尺八古本竹陽（二）三曲「黑髮」箏湊治子、三絃湊殺、尺八古本竹陽
〇・四〇 ニュース
二・〇〇 家庭講座「裁判所と保護少年の話」（三）京城覆審法院檢事福田甚二郎
六・〇〇（東京より）お話「夏の涼しい遊び」（テキスト二〇ページ）長岡規矩雄
六・二〇（東京より）コドモの新聞、講座五十二
六・二五（東京より）趣味講演、「西鶴忌」（二百三十五年）京大助教授潁原退藏
七・〇〇 ニュース、天氣豫報
七・三〇（東京より）講談、一龍齋貞山
八・〇五（東京より）河東節
八・三〇（東京より）連續ラヂオ風景「五十錢銀貨」（五）（大連同）
九・〇〇（大阪より）青年特別講座「都市の勞働問題」大阪商大學長法學博士河田嗣郎

キング

九月號いよいよ出來!!

智識あり 感激あり 小說あり 實用あり 講談あり 處世あり 戲曲あり 落語あり 漫畫あり 畫報あり

キングは世界的國民大雜誌

日本一の大内容・キング九月號

記事を見よ、小說陣を見よ!

面白さ無類!!

新聞記者秘藏の特種を發表!

新内閣各大臣の逸話秘話を語る

キングの小說は粒選り中の粒選り揃ひ!實に面白いと大評判!

血涙上意討(時代小說)小山寛二

友情日記(家庭小說)津村京村

同型の門(探偵小說)三木蒼太郎

犯罪の手口(探偵小說)甲賀三郎

鬼伏せ頭巾(時代小說)村上浪六

金環蝕(探偵小說)久米正雄

青空無限城(時代小說)三上於菟吉

福澤諭吉 感激の偉人戲曲 中村吉藏作

日像月像 菊池寛

名家短文集 感銘深し 珠玉の名篇

味ふべき珠玉の名篇

戀山彦 吉川英治

密林の血鬪 池田宣政

俳句 作り方と上達の急所 一流名家の秘訣公開

俳句の狙ひ所と表現の仕方 臼田亞浪

俳句の季題と切字 星野麥人

俳句添削の實例 嶋田青峰

名句の解說 矢田挿雲

自由律俳句の作り方 荻原井泉水

大いなる朝(現代小說)牧逸馬

競馬漫談 菊池寛氏の發表

好きな人物・嫌ひな人物 佐藤紅綠

彼が一擧一旗げるまで

小說家 牧逸馬氏 / 落語家 柳家金語樓氏 / 講釋家 東海林太郎氏

時事問題早わかり 紳士も讀め! 淑女も讀め!

怪!凄!艶!恐!

腕利き刑事探偵捕物座談會

何れも警視廳勤續二十年以上の敏腕を以て知られる評判刑事七氏の大座談會

探偵小說 妖蟲 江戶川亂步

長篇講談 稻葉小僧新助 神田伯山

飛行機娘 林家正藏 伏見晁

愛は光なり 竹越三叉

諸君・小說 勝ち運・負け運 佐々木邦

出世講談 二大篇

大力豪膽 牛方家老 西尾魯山

二代老中 出世の指 寶井馬琴

天下熱狂の戀愛小說

珠は碎けず 加藤武雄先生傑作!!

三升家小勝 世渡り漫畫問答 和田邦坊

笑の中に處世の鍵を握る

柔道對レスリングの大熱戰

日本護身術

ナンセンス・オンパレード

いろはもおんせんだ

お馬どん / 漫畫天國 / ハテナ? / 東西美談逸話選 / キング笑話選

動物園の赤ちゃん對櫻

名士の民謠踊り

漫畫大レヴュー館

斷然役立つ

常識大學 / よろづ指南所 / 科學ニュース / 面白統計 / 一行智慧袋

キング九月號 定價五十錢 (送料三錢)

東京・本鄉 大日本雄辯會講談社發行

名門の掟は冷たし 徳川喜好氏自殺

詐欺罪・五年目に明白となり 短刀で胸を突き重態

【東京特電九日發】我が華胄界の名門として知られてゐる徳川一門中に秘められてゐた自殺未遂事件が明るみに曝け出され、同族間に大衝動を與へてゐる……去る二日午前十一時半頃淀橋區上落合二ノ九〇徳川慶喜公の令孫に當り、徳川義親侯、松平慶民子等を叔父に持つ徳川喜好氏（□）は自宅奥離れ八疊の部屋に就寢中、日頃睡眠劑として常用してゐたカルモチンを服下し離れて、所持してゐた短刀を右手に左胸部乳下をグッと五六回に亘つて突刺し鮮血に塗れてその場に斃れて苦悶中、呻き聲を聞きつけた夫人はる子（二七）さんが驅付けて見るとこの意外な有樣に驚愕、直に日本橋の主治醫を電話で招き應急手當を施したが、全治三四ケ月を要する見込で、却々の重態である

自殺を圖つた部屋の机の上に遺書が殘されてあつたが、原因に就いては徳川一門の汚名に關する事件だけに極秘に附してゐるが、遺書の中に名古屋事件は法の認識がなかつた、その不明は萬死に値するので誠に一門に濟まないと思ふといふ内容が書かれてあつた

自殺の直接原因となつたのは昭和八年七月土地賣買に關する十數萬圓の詐欺事件に絡み一味九名と共に連坐、名古屋地方裁判所で審理十數回足掛け五ケ年の歳月を經てやつと罪狀明白となり懲役一年の求刑を受け、以來名門の出だけに一時も早く原告側と折衝示談にしようと徳川一門に對し一切の解決方を懇願し悶々の日を送つてゐたが、徳川一門では同氏の本意も顧みず餘りに冷淡な態度を示して相談に應ぜず、加へて日毎に追はれる佗住居の生活苦に觀念し遂に去月二十日頃から自殺を企て、ゐたものである

一待つてゐる、尚上告部の決定に就ては文書收受の關係上公判の開延を見るか否かは不明で、その結果は凡そ十月上旬に確定する模樣である

壺蘆島に弱するピストル情死

金と戀に詰つた二人

【錦州特電九日發】八日午後五時頃壺蘆島獅子鼻半島に若い男女の情死死體のあるのを通行人が發見し、大騷ぎとなり其の筋に屆出たので、係官出張し檢視したところ男は新潟縣生れ當時日本製藥會社錦州西關農場技師芝木策二（□）、女は福岡縣生れ當時錦州大馬路料亭日本亭抱藝妓百々若こと濱田たつえ（一九）と判明した

兩名は六月頃から馴染み以來連日の如く逢瀨を樂しんでゐたが芝木はこがため魅からざる社金を使ひ込み態々奉天支店まで呼出されその責任を詰問された事實あり、一面親元から强ひられた新妻は既に郷里を出發して來錦の途中にあるので、悲觀して奉天より錦運した芝木は七日早速百々若を呼び出しその夜相携へて壺蘆島に到り右の事情を話したところ、百々若も痛く芝木に同情しこの上は死して天國の戀に生きようと一番見晴らしのよい獅子鼻半島を死場所ときめ、まづ芝木から用意のピストルで百々若の心臟部を射貫き、續いて自分も咽喉部を射ち折り重なつて情死を遂げたものであつた

佐渡丸殉難碑

は、このほど竣工來る十八日午後四時より落成式擧行併せて靖國神社より同殉國者分靈を鎭祭することになつた

豫て譚家屯光明臺產靈教本部境内に建立中の佐渡丸殉難碑

漸く觀念 その後の中園

第二審で死刑の求刑を受けた中園秀雄は當初兩三日中は流石多少興奮の體で、夕食の如きも咽喉へ通らず睡眠等も滿足でなかつたが、昨今ではスッカリ落ついて平素と異ならない、與へられた修養書を默讀しつゝひたすら最後の判決を

營口對岸の葦原に 龍の死骸（?）現はる

長さ十八尺、三尺の角二本 一尺五寸の鋭い牙

【營口特電九日發】營口對岸河北の葦原から龍の死骸が現はれたと云ふので九日見物に押しかける滿人の群で第六警察附近は大混雜を呈してゐる

八日午前十時頃河北の一滿人が東小街裏葦原で葦刈り中あたりにひどい臭氣がするので、附近を搜がすと長さ約十八尺位の奇怪な動物が腐敗してゐるのを發見、その筋に屆け出で第六警察より係官が出張して一先づ葦板で同署前に運んで來たといふわけである

右奇怪な動物なるものは腐つて殆ど骨のみとなつてゐるが骨格について見ると頭部は約二尺立方の骨格よりなり、それに約三尺の角二本を有し顎のあたりから前方に約一尺五寸の鋭い牙が突き出て全身脊椎骨三十四を有しそれに肋骨狀のもの左右に四本宛附いてゐる、右につき滿人はすべて龍だと稱してをり、西稅關當局者は鯨だらうといつてゐる

爬蟲類

に屬するもののらしく頭

てゐるが、海港檢疫所當局では左の如く語つてゐる

鯨は腐敗するに數年を要し而も骨だけに腐り切ることのないものである、鰐鮫とも全然違ふし、第一あんな動物の骨格は日本の何處の

博物館

にも見たことがない、支那で云はれた龍なるものもあんなのを云うたのかも知れん、本草綱目によると角のない所は違ふやうでもあるが、骨格から見て未だ足らぬ部分があるやうでもあるが何れにしても珍らしいものである

なほ滿鐵の鑑定を求むべく手續中であり、當局では現場につき殘る骨の搜索に當つてゐる

留守と見せて情死を遂ぐ

甘井子宿舍の椿事

九日午後六時頃甘井子山ノ手宿舍十五の二居住清野賢哉方は數日前より外出戸締中であつたが同方より臭氣が發散するので附近居住者が取敢ず裏口より覗き見たところ留守外出中と思はれる清野氏が某妓風の女性と心中を遂げ既に兩者とも腐爛死體となり横はつてゐるのを發見大騷ぎとなり、直に所轄大連署に屆出てたので同署より係員が現場に急行した

山下汽船から百卅圓を騙る

六番バースに繋留中の川崎汽船吳淞丸船長土井久吉より取扱店の山下汽船に宛て「百三十圓貸せ宮地三等運轉士を取りにやらせる」意味の手紙が來たので五日早朝同社にその金を受取りに來た同船三等運轉士宮地某と稱する男に金を渡した會計係は、受領書のサインと前記手紙の筆跡が同一なることを發見し始めて詐欺にかゝつたことに氣付き直に水上署に屆出でた、水上署では目下犯人嚴探中である

熱演の及川道子歸途で昏倒

腎臟出血で相當重態

【大阪八日發國通】去る一日より大阪劇場に出演中の松竹蒲田撮影所のピカ一スター及川道子（二三）は千秋樂の七日午後十時最後のコメデー「花嫁を盜む」の主役に扮して病軀に鞭……

四度連敗の大阪 凄慘・雪辱の意氣

けふ事實上の優勝戰

米子、大宮と覇氣横溢の新興チームを一蹴して破竹の勢ひにある我等が代表滿洲倶樂部は、愈々けふ正午（内地時間）より前年度の覇者東京倶樂部を擊破して名乘りを擧げた全大阪と對戰することゝなつた全日本の球狂はこの一戰を以て今大會の決勝戰なりといふ、蓋し然りである

大連市代表として全大阪と顏を合せること實に今回で五度、即ち昭和二年の第一回大會優勝戰に於て先づ顏を合せ、三對零で快勝して滿倶優勝し更に第三年の第二回大會準優勝戰に於て滿倶に代る大連實業團と相見え接戰の末七A對六で敗退し、更にまた昭和四年の第三回大會第二回戰に於て滿倶にまた接戰十A對九で惜敗した、其後二年、大連代表と相見ゆるの機なく漸く昭和七年の第六回大會劈頭第一回戰に相見ゆることゝなつたので、雪辱の氣に燃ゆる全大阪は精鋭をすぐつて滿倶と對戰したがこれまた武運拙く九A對三で大敗した

而して今回こゝに大連市代表として五度、滿倶チームとして四度相見ゆ、かゝる興味ある對戰、加ふるに強剛東京倶樂部を見事うつちやつた全大阪、これに對するは名投手濱崎を擁し山下以下の堅壘の打擊陣を布く滿倶である、今回大會の優勝戰と目さるるもまた宜なる哉である、東日紙上大會前記の評に曰く

野球王タイ・カップは捕手から中堅への線がシッかりして居るならばそのチームは必ず強いと言つた、事實この線を占めるものは投手、捕手、二壘手、中堅手の四人であるが、これ等の人々がチームの礎石となすのはあながち米本土ばかりでなく、日本球界もこの線を重要視し殊に二壘手には好選手を配するやう

……になつた、此原理を最もよくつかんで居るものに全大阪がある、即ち全大阪の實に然りである、即ち全大阪の大幹線を早大出の鐵腕投手……慶應出の名捕手岡田、早大出二壘手三原と、更に早大出の堅手村井の四巨人を以て構成して居る、然もこの幹線以外のもまたこれにおさらざるの……

10―1 都市對抗野球戰 全京城大勝

對オール横濱戰

【東京特電九日發】優勝戰京城對全横濱戰は九日午後一時十四分より池田（球審）森……

京城	004	020	031	10
横濱	100	000	000	1

女子オリンピック選手の活躍を放送

十、十一の兩日に亘り

【東京九日發國通】去月十五日ロンドン到着以來連日猛練習を積んでゐる第四回世界女子オリムピック大會派遣の我國女流選手九名はコンディション頗る良好を傳へられてゐるが、大會を目前に控へてコンディションを肩に擔つて異境に活躍する可憐の大和撫子を激勵すると共に競技の結果を詳細に傳へるため十日十二日午後九時五十五分（日本時間）から三十五分間競技ニュースと感想談等を受信し全國へ中繼放送するる事となつて競技ニュースは團長木下東作博士やコーチ南部忠平其他に依つて放送され、山本眞保嬢等九名の選手達は經驗談や感想談を放送する筈である、同放送はロンドン市内のB・B・C放送局から英國遞信省ラグビー無電發信局に有線で中繼されいよいよ歐亞大陸を一飛びして日本の國際無電小室受信所で受信全國に中繼放送されるものである

偽運轉手が主金を着服

近江町鳥羽洋行運轉手富永米喜（二）は昨年八月頃原籍鹿兒島縣諸元勳（二）の記名ある運轉手免狀を拾ひ、失職の折柄幸ひ多少の自動車運轉に心得ある奇貨として巧にこれを使用して鳥羽洋行の貨物自動車の運轉手として雇はれてゐたが、たまたま八月一日西廣場交番前で事故をおこしたことから免狀の番號と姓名が一致しないのに警察でも不審に思ひ本人の行方を搜索中七日花園町の自宅で逮捕され直に小崗子署に留置された

取調べの結果大膽にも免狀偽造の外主家鳥羽洋行から前後數回に亘りタイヤガソリン等を持ち出しこれが代價百八十圓餘を着服し、更に高飛の費用を作るため六日午前九時頃大正通中川油屋にガソリン二百鑵をうりつけ代金として百圓を現金で、三百圓を小切手で受取り八日之を現金にかへて奥地へ高飛びしようとしてゐたものである

佛教夏期大學

滿洲佛教青年會主催、佛教夏期大學講座は本派本願寺に於て十日より十四日まで毎日午前六時より（但し十日は午後二時）開催される、講師、龍谷大學長京都帝大講師花田凌雲氏、講題「眞假僞の宗教」

國際軍勝つ 對五葉商會戰

大連新聞社主催の大連實業野球大會第三日目、國際運輸對五葉商會戰は八日午後四時十分より滿倶球場に於て中島（球審）高橋（壘審）兩氏審判の下に開始したが、結局十九A對九にて國際快勝した

日滿の無電交信新設備に改善

【大阪特電九日發】氾濫する日滿電信の消化能率を一層增進すべく無電交信設備の改善施設を急ぎつゝあつた平野無電臺では八月三日を以て終了、目下相互間の交信試驗を行つてゐるから遲くとも中旬頃までに新機械によつてやゝもすれば遲延勝ちな電信を大いに緩和することになるわけである

改善された新設備は數萬圓の費用をかけて「TW１１０４B眞空管送信機でこれによると周波數な不變ならしめるとともに波長も一定されるので交信中の諸障碍は殆ど除去されるものである

大阪市と滿洲間の電信發着は最近の平均二千五百通に達し平野無電臺はハルビン以北は無電本位に、南滿方面は有線の補助にあてられてゐたものである

花王石鹼の滿洲大宣傳隊

花王石鹼本舖では今回滿洲人方面へ宣傳するため滿洲宣傳隊を組織し、大連を振出しに約五十日間に亘り滿洲各地の市街において行列宣傳する事になり八日よりこれを

旅順で服毒

九日午前五時頃旅順市大迫町飲食店大迫屋の主人が新市街運動場フール附近を散策中、二十歳前後の邦人青年が頭部腕部に裂傷を受け人事不省となつて居るを發見、屆出たので派出所では直に成田病院……

……ファンを喜ばしたが、閉場後八日午前零時頃實母と共に自動車で宿舍に向ひ自動車から降り立つた際突如路上に昏倒したので母親は驚いて直に旅館に運び應急手當を施し、八日朝大阪醫大の戸田博士の診斷を求めたが腎臟出血と診斷され絶對安靜を命ぜられ相當重態である

學徒研究團 九日朝鮮へ

【奉天特電九日發】約一ケ月間に亘り滿洲の實情調査中であつた滿洲產業建設學徒研究團六百餘名は京圖線の不通で歸途を變更し九日午後七時三十五分來奉、同九時十五分發臨時列車で朝鮮經由歸國すること

吉林の慰靈祭

【吉林九日發國通】拉濱線沿線、石頭河附近の匪賊討伐に名譽の戰死を遂げた吉林駐屯軍〇〇隊村田部隊の高橋曹長、谷上等兵（共に京都出身）の告別式は十二日北大營にて慰靈祭を兼ね盛大に執行の豫定

古陶器展觀

大連における古陶器の蒐集家である末次喬氏は十一日、十二日の兩日三越三階において氏の蒐集せる古陶器展觀を開くが支那では唐、宋、明、清の各時代のもの、朝鮮は高麗、李朝、日本では德川初期を主として出品し同好の士の觀覽に供すること

青訓野營演習

大連常盤青訓では來る十一日より十二日まで傅家莊海岸に於て第二回野營演習を實施するが、北里主事及び指導員以下百名の若人が參加し十一日夕方の挑燈、傅家莊間に於ける發火演習をはじめ諸種の訓練實習を試みると

玉城上告す

三日控訴公判で懲役六ケ月の判決言渡しを受けた大連民政署賭買保險領詐欺事件の主犯玉城喜四郎は七日附で上告した

今日のメモ

▲滿軍親睦會 午後三時より社員俱樂部に於いて開催
▲臨時船員試驗 九日より二十日まで海務局に於いて學術試驗施行
▲水上…▽大連市役所主催大連市民水泳大會午後三時より大連運動場プールにて擧行

町九番地邊を……數日前の蒸し暑い夜中であつた、紀伊……警邏中の警官が通りかゝると、こからともなく鷄の咽喉音をしめるやうな異樣な響きが聞えてくる、立ち止つてよく聞いてみるとそれはまさしく人間の咽喉から出る聲に違ひない。

「さては何かあるな」と、ぴんと六感をそばだてた警察子、しきりに聲の發するところをたづねまはつたが、それはどうやら靈滿滿洲公論社の中からららしいといふので深夜の靜寂を破つてドアーをしきりにノックするとやがて中から寢ぼけ眼で現れたのが同社主幹の石谷芳太郎氏、と同時にさつきの異樣な物音は跡かたもない。

「何かあつたんぢやありませんか」「いや何も變つたことはありません」と押問答の結果、やつとそれは石谷氏の有名ないびきとわかつた、氏のいびきは沙河口に居住してゐた時分それを聞いて近所の人が「やれ〳〵今日も平穩である」と却て安堵するといふ程の凄じいびきであつたとは噓のやうな話。

幾久屋に臭い泥棒

不採用の恨み

南蠻彩船 (34)

鈴木氏亨作
布施長春畫

南へ！南へ！(四)

「殿、呂宋の國の王樣になつて頂きたいので御座います」

「何に、呂宋の國の王樣！」

「はい、それに相違御座いませぬ」

「どうしてそんなことを云ふのぢや」

「殿、ようくお聞き下され」

亞禮奈は、ゐずまひを正した。

「わたくしは、父の仇と長い間殿を、敵としてねらつてゐました。その間、定めし殿も御立腹で御座いましたらう。そしてわれ等は、いま自分達の目的が達せられる時期が來たので、歡ばねばならぬでした。併し、わたくしは少しも嬉しくなかつたのです。それと云ふのは、殿が、日本にゐてこそわれ等の敵でありますが、一度日本を去つて了へば、寧ろわれわれは殿を擁護すべき位置にあるのだと思つたからです。然るに、殿は、太閤の怒りに觸れて、日本を去らねばならぬことになりました。本來われ等の主張から云へば、いまこそ、敵に戰ひを求むべきであります。そして、長い間の無念を晴らすべきであります。しかし、殿が天涯の一孤客として、日本を去る時に、わたくしどもはどうして殿を見殺しにすることが出來ませう。で、わたくしは單身乘込んで館を訪れたのでした」

亞禮奈はさう云ふと、助左衛門の顔をきつと見上げた。

「わたくしは捕はれて殺されてもいゝ。もうかうなつては太閤が憎い。殿のためには身命も惜くない。そして、若し出來るならば、殿を呂宋の國におわびをして、許されるならば、殿を呂宋の國におつれしたい。かう思つて參つたのでした」

助左衛門は、亞禮奈が熱心に説いてゐるのを聞くと、聞くまいと思つてゐても、どうしたのか惹き入れられるのだ。

しかし、亞禮奈の説に同意したものか、どうかと云ふことになると、彼には解らなくなるのだ。

助左衛門は何と答へたものかと考へながら、しばらく默つてゐた。

「殿、いかゞで御座いませう。それでもわたくしを敵として、飽くまで追求なさいますか、それともわれ等と一緒に呂宋に船出されますか」

亞禮奈は、眞心をこめて説く——だが、助左衛門は、まだ沈默を守つてゐた。

「殿、わたくしは、今夕は身に寸鐵も帶びずに參りました。これでもわたくしの心底がわかるだらうと思ひます。殿、いまわたくしを縛つて、首をちよん切ることはいと易いことです。いかゞです？わたくしの首を斬つて了ひますか、それとも、わたくしと行を共にいたされますか？」

「亞禮奈殿、よくわかり申した」

助左衛門は、はじめて口を開いた。

「では、呂宋の國の國王になつてくれると云ふのですねえ」

「……」

助左衛門は、それには答へようとはしなかつた。

「拙者の一存で、いまこゝで返事することは、許して貰ひたい」

「それは、またどう云ふことです？」

「いまゝで苦勞を共にした、遠里小野や、鬼兎難、山村どもに話さずには、拙者の心が許しませぬ」

「では、それ等の人々が同意いたしますれば、わたくしどもと共に船出されると云ふのですか？」

亞禮奈は、半ば歡び、半ば疑ひながら問ふた。

滿洲日報
八月十日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

陸軍の經濟會議案に外務當局は同意
事務總長設置には反對

【十日東京支社電話】在滿政治機構の改革に關する陸軍の原案に對し外務省首腦部では二位一體制を主張し經濟會議設置には殆んど之に同意して居るが、駐滿全權大使を總理大臣の監督下に置き全權の下に事務總長を置き事務行政の整備に當らしむるといふ陸軍案とは根本を異にし、陸軍の原案たる駐滿軍司令官の兼任制度は滿洲國の獨立國たるの基礎に對する見解を明確にせざるものとして外務首腦部では強硬なる反對をなして居る、外務、陸軍の兩案が斯の如く相違する事はわが對滿政策の既定方針に對する見解を異にせるに基くものと觀取され關係各方面もこの問題の解決に注視して居る

外務省案の三大原則

【東京十日發國通】廣田外相はわが對滿工作強化實施のため在滿機關の整備問題を急速に解決の要ありとして

一、わが對滿工作の根幹は滿洲國の獨立發展を促進助成するにあり、在滿機關はこの對滿工作を實施するに最も適切なるやう整備すること

一、現在の三位一體制は過渡的制度で滿洲國獨立發展は既に軌道に乘り對滿工作も恒久的見地より實施の時機に入りたるを以てこの過渡的制度を平常化すること

一、在滿機關整備問題は外務、陸軍、拓務等一、二省の問題でなく內閣全體の問題として國家的見地より考究すること

の三根本原則を掲げ、外務關係當局をして具體案の調整を命じつゝあるが、この根本方針に基き一部に傳へられるやうな駐滿全權大使と關東軍司令官の二位一體で在滿都督制を聯想させるやうな改革案には反對である、外務當局の具體案骨子は大體左の通りである

一、現在の關東長官制を廢止し、管轄區域を關東州に制限すること、關東州に對する行政監督權は拓務省に存續させる

一、滿鐵並に特殊會社監督權、滿洲國領域內における條約上保有する滿鐵附屬地行政權、警察權その他在滿邦人關係の監督權は駐滿全權大使に總て移管のこと

一、關東軍司令官は在滿皇軍に關する軍制、軍令を統轄すること

一、關東軍司令官の駐滿全權大使兼攝は尙暫定的制度として存續せしむ

國內產業各部門の完全な電氣化
實業部の十ケ年計畫

【新京十日發國通】原始工業から近代工業に加速度的躍進を遂げつゝある滿洲國では最近電力需要の度著るしく昂まり、電氣事業の促進が痛感されつゝある折柄、實業部では僅々十數ケ年を出でずして國內產業各部門の完全なる電氣化を實現すべく水力發電の勃興を期し左の如き十ケ年計畫に基く發電用水資源調查案を樹て目下着々準備を進めてゐる、卽ち

▲第一期 第一、二、三年は主として發電地點の選定及流量測定の基準を定む

▲第二期 第四、五、六、七年は專ら流量測定、水位測定を行ふ

▲第三期 第八、九、十年は流量測定、水位測定の外主として堰堤上流貯水地域の測定を行ふ

等で本年度は產業調查局の設置と同時に調查上必要なる經濟的及び技術的基準の決定、調查用各種表式並に機具の製作整備を爲し愈々來年度より實地踏查に移り、先づその第一着手として國內水力發電に適すと認められる水系中、牡丹江、渾河、松花江（吉林より上流）拉林河、湯旺河の五水系につき發電地點の選定及び流量測定、堰堤上流貯水地域測量を行ふこととなつた

豫定發電所十七ヶ所

【新京十日發國通】實業部は全滿電化實現を期し十ケ年計畫を以て牡丹江、渾河、松花江、拉林河、湯旺河の五大水系について大々的調查を開始する事となり非常な意氣込みでこれが準備を進めつゝある、現在迄のところ水力發電所設置數は五大水系に合計十七ケ所と豫定されてゐるが、實際調查の結果によつて多少の增減は有るものと觀られるいづれにもせよ十數ケ所の大水力發電所の出現により滿洲が完全に電化されるのも十年後といふ譯で實業部の調查結果は凡ゆる方面の非常な期待と注目を集めてゐる

法官二百名招聘
治外法權撤廢の準備

【新京十日發國通】滿洲國政府では治外法權撤廢の人的準備として本年度において新に日本より法律學者、司法官、書記官、屬官二百名を招聘するに決し、目下東上中の司法部前野人事科長をして司法省と折衝せしめてゐるが、司法省においても滿洲國の健全なる發達を助成し治外法權撤廢に資するため大體應諾する模樣である

健康第一主義で任務に盡瘁
兒玉新任司令官語る

【新京特電十日發】新任の〇〇〇司令官兒玉中將は九日午後七時三十分着京し十日午後四時半發にて任地チチハルに出發するが將軍は語る

今回武田閣下の後を襲ひ〇〇〇司令官に任ぜられ光榮の次第である、まだ着任早々で任地については軍司令官、參謀長より承つただけでお傳へする事もない私は何時も考へて居る事は非常に重大なる責任を持つ將兵殊に下級將兵達の天候により起る病氣を防ぐ事で、出來るだけ保護を加へ軍人自身が健康にして任務を盡さしめたいといふのが根本方針である

武田中將 離滿挨拶

【新京特電十日發】昨年十二月〇〇司令官として着任以來北滿の護りとして赫々たる武勳を殘した武田中將は今回待命仰附けられ近く內地に歸還する事となつたが、同將軍は語る

色々お世話になりました、今回待命を仰附られ歸京する事となりました、昨年十二月渡滿し日に月に進みつゝある滿洲建國の曙光に浴し國家のため誠に慶賀に堪へざる次第です、任地北滿におけるわが皇軍將兵は嚴寒酷暑と戰ひ鐵道建設其他の掩護に當つて居ます、任期中何等の事故もなく經過したのを喜ぶと共に諸君を通じて皇軍の健闘を祈る旨お傳へ下さい、在滿各位より御厚意を賜つたが貴紙を通じて宜しく御傳へ願ひたい

羽田前部長 惜別會

病氣のため待命となり、近く辭任し歸國[illegible]する前鐵道部長羽田公司氏の惜別會は十日午前十時より鐵道部中庭で、在連鐵道部員多數參列の上行はれた、羽田氏は在社十五年間の鐵道部の厚誼を感謝し、正副總裁以下の切な引留めに預かつたが、健康に自信を喪つた以上退職の已むなき所以を述べ

しかし健康も回復し、會社が更に自分を必要とする命令に接すれば再び馳せ參じて社業に就くつもりである

と挨拶した、これに對し清水次長一同を代表して羽田前部長の功績を稱へ、記念撮影の後、同十時四十分散會した

事業擴充に伴ふ製鋼所職制改正
異動を行ひ陣容整備

【鞍山特電十日發】昭和製鋼所では昨今建設諸工事の進捗と又その半面においては漸く事業內容の擴充を見るに至つたので、かねてこれに適應すべく職制改正を計畫中であつたが、今回總務部庶務課長梅津忠良氏が新設の鞍山鋼材會社取締役に轉出することゝなつたので、これを機會に同所では九日附新職制を發表し同時に次の通りこれに伴ふ人事異動を行つたが、改正の主要點は

一、從來の總務部計理課を經理課用度課に分ち經理課には計理係及び會計係を、用度課には購買係及び倉庫係を置く

二、工務部運輸係を廢して運輸事務所とし運輸係、保線係及び遼陽派出所を置く

三、營業部庶務課を廢し庶務係とす

四、臨時建設部庶務課を廢し庶務係とす

五、箇所附直屬員を設置の途を設けた

等の諸點で異動も大體順序通りである

總務部庶務課長 職員 梅津 忠良
總務部庶務課長を免じ總務部勤務を命す

臨時建設部庶務課長 參事 松隈 吉郎
總務部庶務課長を命す

總務部長兼計理課長事務取扱 參事 中山正三郎
總務部經理課長事務取扱兼務を命す

總務部計理係主任兼會計係主任 職員 町田不二雄
總務部經理課長代理を命す

總務部計理課用度係主任 同 奧村 四郎
總務部用度課長兼營業部販賣課長代理を命す

工務部動力工場長兼銑鐵部選鑛工場長 參事 久米 哲夫
工務部動力工場長を免ず

工務部工務課電氣係主任 職員 中谷光五郎
工務部動力工場長並同電氣係主任事務取扱を命す

工務部工務課運輸係主任 參事 東郷 富一
工務部運輸事務所長を命す

工務課計畫係主任 職員 松林 義顯
同上機械係主任 同 長谷川健二
參事を命す（各通）

採鑛部大孤山採鑛所長心得 職員 竹蔵 茂雄
同上大孤山採鑛所長を命す

總務部計理課 同 山崎 健治
同上經理係主任を命す

總務部計理課 同 吉池 俊夫
同上會計係主任を命す

總務部計理課 同 有井 勇
同上用度課購買係主任を命す

總務部計理課 同 大谷 薰
同上用度課倉庫係主任を命す

工務部工務課 同 山本 泉
同上運輸事務所運輸係主任を命す

同上 同 佐倉 寬悟
同運輸事務所保線係主任を命す

同上 同 久德 久松
同上運輸事務所遼陽派出所主任を命す

臨時建設部庶務課庶務係主任 同 村山 哲男
臨時建設部庶務係主任を命す

傍系會社開放審議會

滿鐵關係會社株開放審議會は十日午前十時半より開會、竹中委員長以下各委員出席し、前回に引つゞき各傍系會社につき開放すべきや否や、開放するとせばどの程度まで開放すべきやについて各委員の意見開陳あり、十日の委員會まで約半數の會社を檢討した、委員會は引續き來週開會、殘る全會社の檢討を行つた末監理課の原案を提示し正式に開放に關する具體案を作成する筈

林少佐着任

【新京九日發國通】秋山中佐の後任關東軍新聞班長林群喜少佐は九日夕當地着のはとで着任した、林少佐は熊本縣人、部內有數のロシア通である

••••••あめりか丸船客 十二日大連入港豫定あめりか丸の主なる船客は中野軍醫、佐藤龜淸兩氏

人事

▲佐藤應次郎氏（滿鐵建設局長）十日午前七時四十分來連
▲井上定弘氏（普蘭店署長）同上
▲王敬民氏（滿洲國官吏）同上
▲趙鵬第氏（奉天省民政廳長）十日はとにて北上
▲篠康氏（同次長）同上
▲武居高四郎氏（工學博士京都帝大教授）同上
▲高橋逸夫氏（工學博士同）同上
▲小出廣太郎氏（第五高等學校校長）同上
▲押賀近氏（同校教授）同上
▲山內眞貴雄少佐（關東軍司令部附）同上
▲合屋成雄中佐（關東軍兵器廠部長）同上
▲御厨信市氏（關東廳外事課長）十日出帆ばいかる丸にて內地へ
▲德永重康氏（理工學博士）十日出帆しあとる丸にて內地へ
▲千葉豐治氏（滿洲苹果栽培者臨時聯合會代表）同上
▲鈴木伸二氏（同）同上

國策審議會設置問題
首相への進言內容は區々

【東京十日發國通】一九三五、六年の國際政局を突破する爲には國策審議會といふが如き機關を設け廣く人材を網羅し衆智を集め世界的變調期に對處する必要あるとの議が漸次有力化し、閣內にあつては床次遞相、山崎農相、町田商相、後藤內相等より夫々岡田首相に對し進言する所あり、又閣外にあつては山本条太郎氏等よりも同樣の進言があつたが、岡田首相としては如何なる組織を以つて之を設置するかが問題であり、閣僚中にも國策審議會を置くことには反對ではないが、委員を國務大臣待遇とする審議會を置くこと及び國策の決定は閣外の機關で行ひ、政府はその執行機關となるやうな本末轉倒の事象が現れないとも限らないとの意見を有するものもあり、各閣僚の進言內容にもそれ〴〵相違せる點があり、例へば後藤內相はブレーン・トラストを目標として居るに對し、町田商相は綜合的產業國策樹立のための審議機關設置を強調し、又一方には經濟參謀本部論等もあるので何等かに決定を觀るまでは相當紆餘曲折は免れぬであらうが、國策審議會設置問題は早晚表面化するものと觀られる

旗艦出雲の威容と幹部
(上より今村司令長官、[illegible]艦長、高須參謀長)

大連灣頭を壓して第三艦隊來港
けさ市民歡呼の裡に

上海を中心に長江始め南支警備の重任にある第三艦隊は旗艦出雲以下第二十六、二十七驅逐隊八隻は夏期巡航の途次、去る二日旅順を往訪、その後數日長山列島を背景に古戰場をしのびつゝ火花散る

海上演習 を行つてゐたが九日演習中颱風來の警報に一と先づ大孤山沖に假泊中であつたが十日は颱風一過の青空に黑煙を濛々と吐きつゝ早くも午前八時半に雄姿を大連港外に現し司令長官今村信次郎中將、參謀長高須四郎大佐以下幕僚の搭乘する旗艦出雲（艦長高須三二郎大佐）を先頭に艨艟八隻打揃つて威風堂々港口を壓して入港し旗艦出雲は第三十八區に第二十六驅逐隊菱、蓮、菫は第三十九區に、第二十七驅逐隊の柿、樅、栗、栂の四隻は二隻づゝ二、三番バースにそれ〴〵小國旗を手に〳〵打ち振る大連各中等學校生徒その他

市民多數 の歡迎裡に十時繫留され、同三十分林、八田滿鐵正副總裁、小川市長、各市會議員、久保田要港部司令部參謀長、關根埠頭事務所長、渡邊海務局長、山內電々總裁、福本稅關長、御影池民政署長等は同艦を公式訪問、後部甲板において今村司令長官に挨拶をなしそれより一同司令長官室において祝盃を擧げ會談後歸還した

三晝夜に亘り演習
今村司令長官談

第三艦隊司令長官今村信次郎中將を旗艦出雲に訪へば語る

九日の颱風はたいしたことはなかつた、古戰場を懷想しつゝ三日三晩不眠不休で演習を行つた一昨々年の十二月練習艦隊で來たことはあるが、大連も隨分變つたことだらう

高須參謀長談

參謀長高須四郎大佐を訪へば

最近の南支は表面上いたつて平穩だ奧地は兎も角長江一帶の對日感情も幾分和ぎ彼我の商業上の取引なども圓滑になつたし、支那の我國に對する認識も一段と改まつて來たやうだ

と語り、記者が「五・一五事件に際して海軍[illegible]長としての御感懷を」といへば「モウ一年前のことだ、忘れたよ」と笑やけした顔に瞬間の憶想を浮べてゐた

滿鐵を訪問

入港中の第三艦隊司令長官今村中將以下幕僚は十日午前十一時三十分答禮のため滿鐵本社に來訪林、八田正副總裁に面會挨拶を述べた

艦隊入港挨拶

十日入港した第三艦隊司令長官今村信次郎中將の代理として同艦隊參謀海軍中佐近藤泰一郎氏は入港挨拶のため十日午前本社に來訪し貴紙を通じて官民各位へ宜しく御傳達を乞ふと述べて辭去した

天龍も來港

第三艦隊旗艦以下第二十六、二十七兩驅逐隊は十日午前十時入港それ〴〵繫留されたが、引續き旅順要港部より特務艦天龍は枝原要港部司令官坐乘のもとに同十時半入港し防波堤內ブイに繫留した

日程と歡迎

十日大連入港の第三艦隊の日程並に歡迎左の如し

△…十日夜大連市役所主催第三艦隊幹部歡迎會
△…十一日午前九時半大連神社、忠靈塔參拜
△…同日正午今村司令長官の官民ヤマトホテルに招待
△…同日夜滿鐵本社歡迎會
△…十二日はとにて今村司令長官以下幕僚赴京
△…十六日頃司令長官等歸連

蛇角

◇わが帝國の艨艟、久し振に大連港口を壓す、勇まし、頼母し。軍縮會議よ、消え失せろ。

◇曰く國策審議會。曰く日滿經濟委員會。曰く何々調查會等々。いづれも其趣旨は結構。

◇但し屋上屋の準備工作、小田原評議の眞似ごとだけは御免々々。

◇情炎の都大連は、また一ッ綺華を添へた、飛んだ華を。

◇家庭生活の破綻、戀の魔術師の跳梁、餘りにも醜き終局である。

◇滿倶呆氣なく土俵を割る。都市對抗戰モウ我等には興味なし。

◇走馬燈止るを待ちて座を立ちぬ

七寶の柱 (83)
小島政二郎
岩田專太郎畫

美しい投げ繩（七）

「あら、今日もお出掛け？」

靜江が寂しさうな目をした。

「うむ、とてもいゝ畫題を見附けたんだよ。で、寫生しようと思つて」

「だつて、なんにも持つてらつしやらないぢやないの？」

「實は、默つてゐて、ふいに持つて歸つて君をびつくりさせてやらうと思つてゐたんだが、下の婆さんが、十圓入れりや、油繪の道具一式を返してくれると云ふんだよ。だから、今日金を工面して、返して貰つて、その足で寫生して來ようと思つて」

「まあ。——お金工面附くの？」

「どうにかなるだらうと思ふんだ」

「ぢや、行つてらつしやい」

少しも疑はない妻に濟まないと思ひながら、千葉は家を跡にすると、もう、ふみ子に逢ふ樂しみでイソ〳〵として了ふのだつた。

「お歸んなさい。あら、油繪の道具は？」

夕方、何も持たずに歸つて來た千葉を見て、靜江が聞いた。

「五圓しか出來なかつたので、婆さん返してくれないんだ。でも、賴んだら、一時貸してくれた。で、寫生して、また返して、歸つて來た」

「まあ、信用して返してくれたつてよささうなものだのに」

「だけど、考へて見ると、家から擔いで行くよりや、婆さんとこへ預けて置いて借りた方が、道程が近いから樂でいゝ。ハヽヽ」

一日毎に、千葉の歸りがだんだん遲くなつた。

「失敬、失敬。あんまりお腹が減つて堪らなかつたんで、君に惡いと思つたんだけど、どうにも我慢が出來なくなつて、途中でおでん屋で飯を食つて來た」

或日、彼の歸つて來るまで御飯を食べずに、待つてゐてくれた靜江に、千葉はこんな苦しい噓を吐かなければならなかつた。

人間は絕えず、未知のものに憧れる性癖を持つてゐると云ふ。千葉は、未知の、ふみ子の處女の肉體の、輝くやうな美しさに、異常な魅力を感じてゐた。

ふみ子はふみ子で、肉體を與へてゐない女の、男に對する無力さを、しみ〴〵思ひ知つたばかりだつた。

「ね、あなたの奧さん、優しい、良人思ひの、いい奧さんらしいわね」

千葉は返事の仕樣がなかつた。

「だけど、あなたには不向きね。あなたを偉くするには」

「……」

「あなたつて人は、絕えずうしろから、鞭を持つて追ひ立てる人がゐないと、仕事の出來ない方ね」

「……」

「そんな女、奧さんとしては駄目よ。だけど、仕事本位に考へるとさう云ふ奧さんがあなたには必要ね」

「だから、奧さんには靜江さん見たいな方を持つて、私のやうな女を戀人に持つて、アトリエは戀人の方に置いとくといゝんだわ」

「……」

「ね、私、あなたに毎晩靜江さんの方へ歸られると、寂しいわ。一晩置きに、歸つてよ」

「……」

「あなたを泊める爲めに、私一軒家持つてもいゝわ」

「私、あなたに偉い畫家になつて貰ひたいのよ。女は、良人に偉くなつて貰ふのが一番幸福ですもの。その爲めになら、私何でも犧牲にするわ」